

# 公共施設カルテ・施設評価

大分類：教育施設

中分類：小学校

## 《施設カルテ》

施設名	中部小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				131

## 1. 施設の概要

所在地	松戸2062	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S46(1971)年 6月 供用開始 S46(1971)年 6月	
築年数(老朽度)	48年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸駅から徒歩7分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	9,260.64 m <sup>2</sup>	用途地域	商業地域	建ぺい率	80%	容積率
延床面積		6,394.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H21年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H21年、H22年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	1.50	内壁・天井	1.50	屋上防水	1.50	外壁
							2.88

## 3. 施設の利用状況

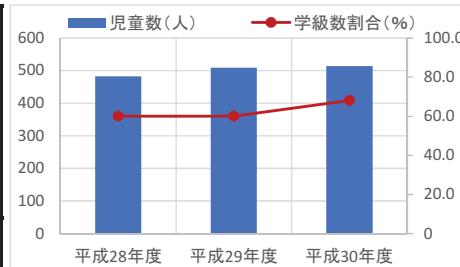
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	482	509	514
学級数割合 (%)	60.0	60.0	68.0
普通学級数 (室)	15	15	17
普通教室として造られた部屋数 (室)	25	25	25

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	75,955	53	20,881
支出(B) (千円)	193,517	81,883	144,152
維持管理費	110,116	46,199	101,676
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	83,401	35,684	42,476
(うち人件費)	12,535	10,944	11,659
市負担額(B-A) (千円)	117,562	81,830	123,271
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	50,274	23,158	78,038
(参考) 減価償却費 (千円)	41,960	25,682	17,903



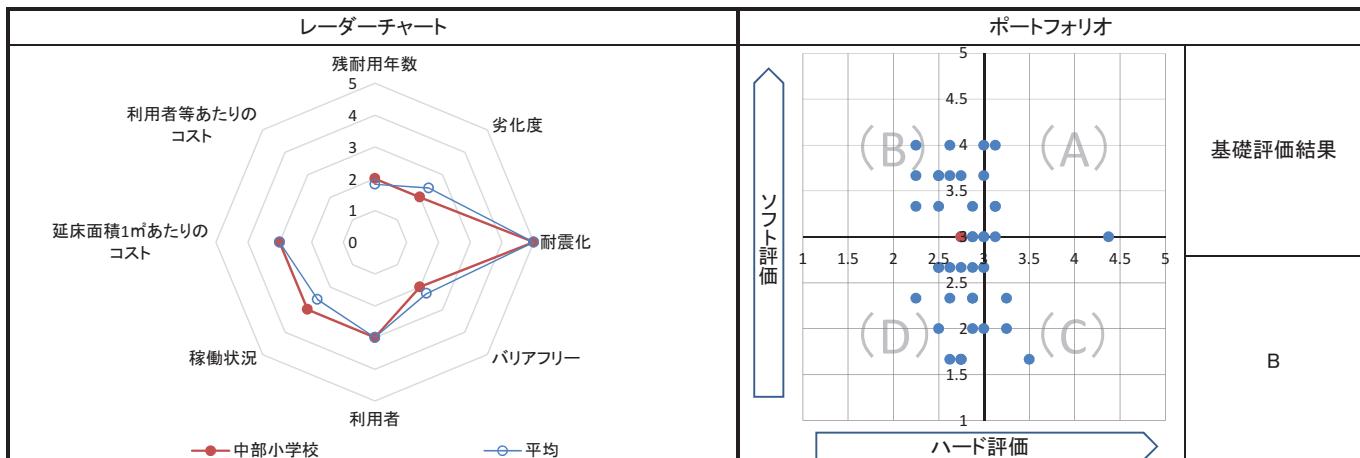
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	32,296	66	-	5,051
支出(D)	139,851	284	-	21,872
維持管理費	85,997	175	-	13,450
運営費	53,854	109	-	8,423
支出のうち資産取得に関する支出(E)	50,490	103	-	7,896
減価償却費(F)	28,515	58	-	4,460
市負担額(D-E+F-C)	85,580	174	-	13,384
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	72.6%	72.6%	-	72.6%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	12 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	12.745 m <sup>2</sup> /人	53.7	3
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	62.7 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,384.4 円/m <sup>2</sup>	53.4	3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点		-	-	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091
		合計	139,840	155,057	15,217
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.7	
	市域全体を対象とする施設	0.9	市域全体を対象とする施設	0.8	
	対象地域を意識して配置した施設	1.0	対象地域を意識して配置した施設	0.9	
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	東部小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	高塚新田382-1
所管課	教育委員会
施設の主な事業内容	小学校
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため
運営方法	直営
施設開設時期	竣工 S44(1969)年 7月 供用開始 H26(2014)年 2月
築年数(老朽度)	50年
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく
避難所指定	指定あり
最寄駅からのアクセス性	秋山駅から徒歩4分



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設				
	所有形態	市有		建物	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階				
敷地	敷地面積	22,131.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率	- %
延床面積		6,347.14 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	O台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H16年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H17年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	1.80	内壁・天井	2.60	屋上防水	2.40	外壁	
							2.10	

## 3. 施設の利用状況

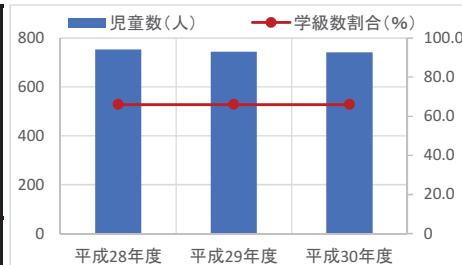
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	753	744	741
学級数割合 (%)	66.0	66.0	66.0
普通学級数 (室)	23	23	23
普通教室として造られた部屋数 (室)	35	35	35

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	51,142	52	6
支出(B) (千円)	159,757	87,412	63,782
維持管理費	72,537	36,452	22,937
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	87,220	50,960	40,845
(うち人件費)	7,861	12,406	9,547
市負担額(B-A) (千円)	108,615	87,360	63,776
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	52,475	16,639	0
(参考) 減価償却費 (千円)	49,982	12,905	17,512



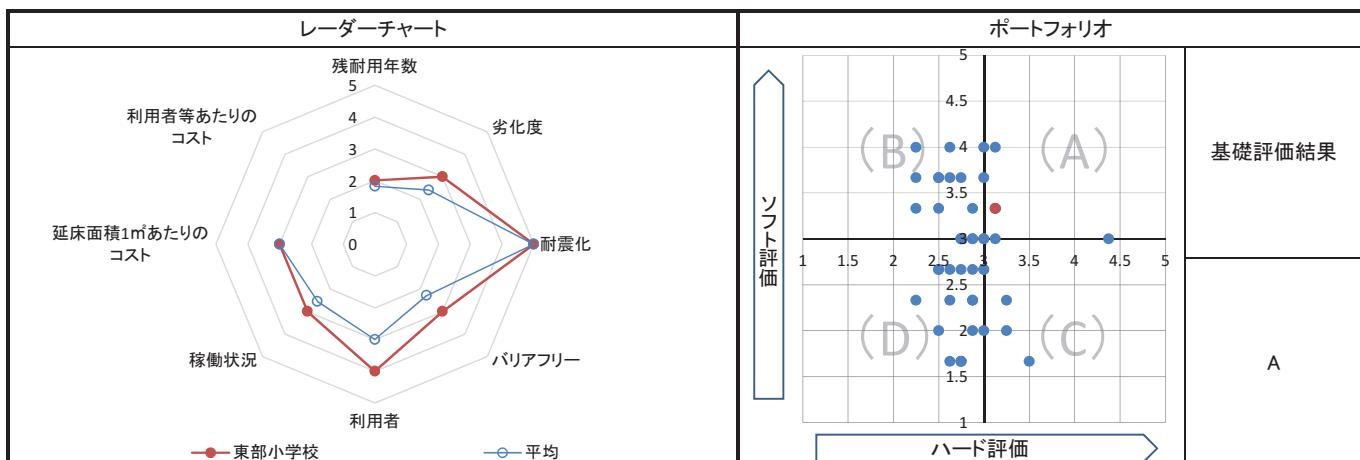
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,067	35	-	2,689
支出(D)	103,650	211	-	16,330
維持管理費	43,975	89	-	6,928
運営費	59,675	121	-	9,402
支出のうち資産取得に関する支出(E)	23,038	47	-	3,630
減価償却費(F)	26,800	54	-	4,222
市負担額(D-E+F-C)	90,345	184	-	14,234
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	84.1%	84.1%	-	84.1%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	10 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	8.508 m <sup>2</sup> /人	62.3	4
劣化度	2.2 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	66.0 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,234.0 円/m <sup>2</sup>	50.5	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.1	総合点		-	-	3.3



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	東部地域	年少人口(0~14歳)	6,344	5,300	▲ 1,044	▲ 16.46
		生産年齢人口(15~64歳)	25,317	29,871	4,554	17.99
		老人人口(65歳~)	8,240	10,394	2,154	26.14
		合計	39,901	45,565	5,664	14.20
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	2.4		合計延床面積	2.1	
	市域全体を対象とする施設	1.1		市域全体を対象とする施設	0.9	
	対象地域を意識して配置した施設	1.3		対象地域を意識して配置した施設	1.2	
	● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)		● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 老朽化が進行しており、安全で充実した施設環境を確保するため、体育館の建替えを行う。

## 《施設カルテ》

施設名	北部小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	根本217
所管課	教育委員会
施設の主な事業内容	小学校
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため
運営方法	直営
施設開設時期	竣工 S42(1967)年 3月 供用開始 S42(1967)年 3月
築年数(老朽度)	52年
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく
避難所指定	指定あり
最寄駅からのアクセス性	松戸駅から徒歩13分



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	11,567.23 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60%	容積率
延床面積		7,587.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	7,663.50 m <sup>2</sup>		
駐車台数	O台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H7年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H9年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.86 内壁・天井	2.43 屋上防水	2.57 外壁	2.21		

## 3. 施設の利用状況

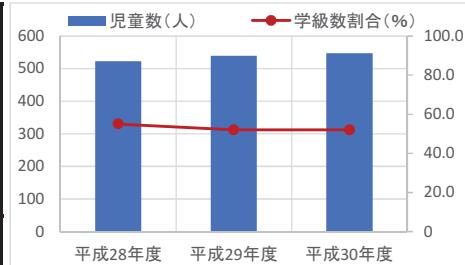
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	523	539	547
学級数割合 (%)	55.0	52.0	52.0
普通学級数 (室)	18	17	17
普通教室として造られた部屋数 (室)	33	33	33

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	53,114	50	223
支出(B) (千円)	168,773	98,362	73,752
維持管理費	81,048	49,948	26,827
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	87,725	48,414	46,925
(うち人件費)	13,292	13,731	14,599
市負担額(B-A) (千円)	115,659	98,312	73,529
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	54,469	17,274	0
(参考) 減価償却費 (千円)	78,977	15,028	15,322



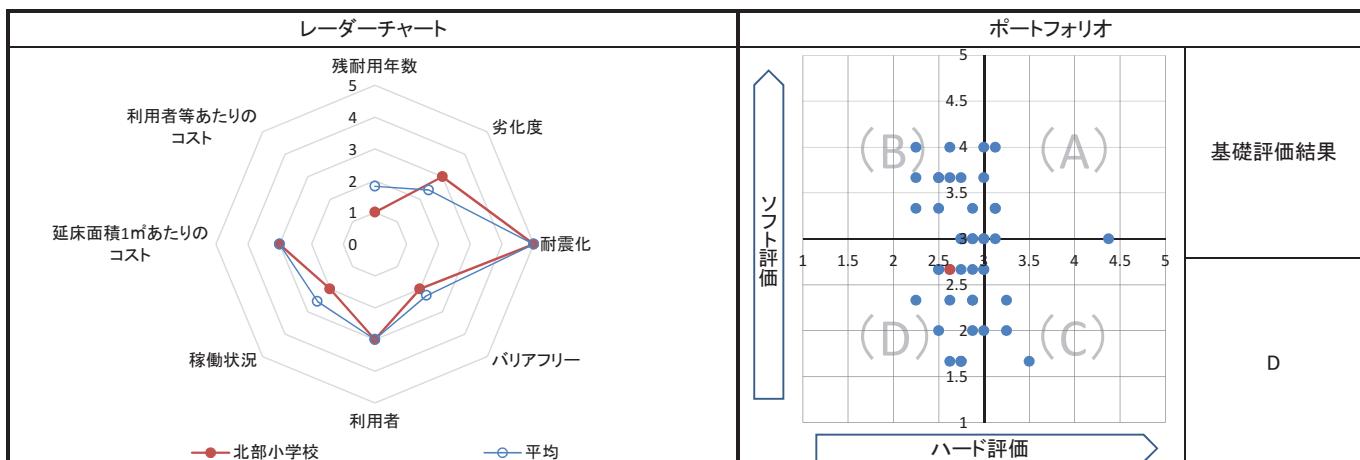
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,796	36	-	2,346
支出(D)	113,629	231	-	14,977
維持管理費	52,608	107	-	6,934
運営費	61,021	124	-	8,043
支出のうち資産取得に関する支出(E)	23,914	49	-	3,152
減価償却費(F)	36,442	74	-	4,803
市負担額(D-E+F-C)	108,361	220	-	14,282
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	85.9%	85.9%	-	85.9%

備考	「218 北部放課後児童クラブ(松戸中央放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	8 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	14.147 m <sup>2</sup> /人	50.8
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	53.0 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,282.5 円/m <sup>2</sup>	50.3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	2.6	総合点	-	-	2.7



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	本庁 地域		年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	5.17
			生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	9.08
			老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	18.89
			合計	139,840	155,057	15,217	10.88
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.9		合計延床面積	1.7		
	市域全体を対象とする施設	0.9		市域全体を対象とする施設	0.8		
	対象地域を意識して配置した施設	1.0		対象地域を意識して配置した施設	0.9		
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)		● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	相模台小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	--------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	岩瀬434-2	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S43(1968)年 3月 供用開始 H28(2016)年 1月	
築年数(老朽度)	51年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸駅から徒歩8分	



地図出典: (C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	11,119.85 m <sup>2</sup>	用途地域	第二種住居地域	建ぺい率	60%	容積率
延床面積		7,143.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H27年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	1.80	内壁・天井	1.40	屋上防水	1.80	外壁
							2.08

## 3. 施設の利用状況

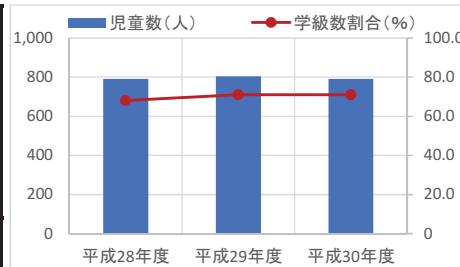
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	790	804	791
学級数割合 (%)	68.0	71.0	71.0
普通学級数 (室)	23	24	24
普通教室として造られた部屋数 (室)	34	34	34

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	59,212	6,452	6
支出(B) (千円)	204,830	131,999	104,829
維持管理費	82,136	49,441	25,868
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	122,694	82,558	78,961
(うち人件費)	71,604	70,392	71,884
市負担額(B-A) (千円)	145,618	125,547	104,823
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	60,449	29,244	0
(参考) 減価償却費 (千円)	20,499	13,697	15,682



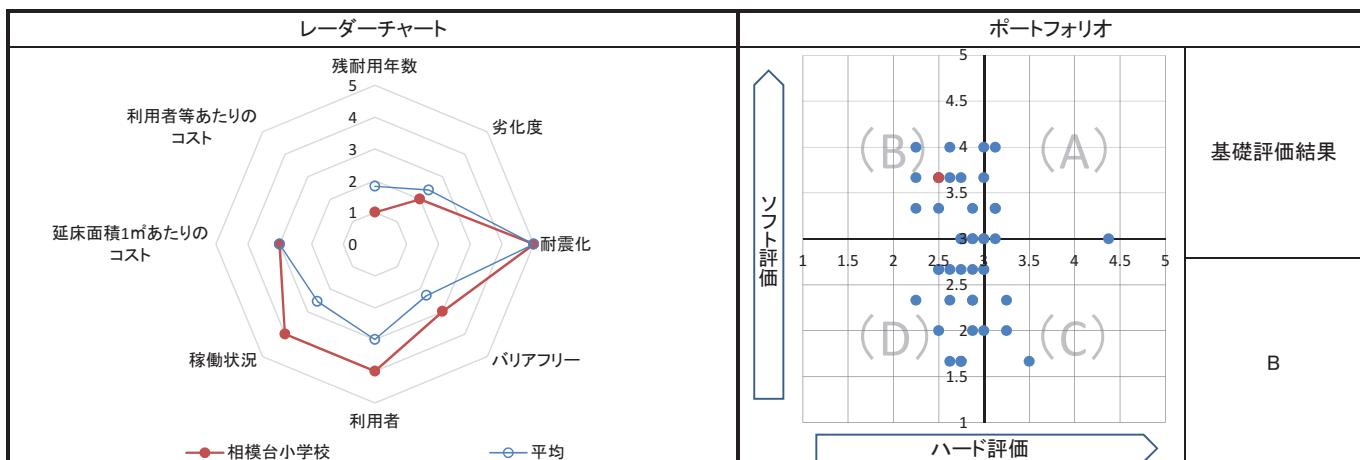
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	21,890	44	-	3,065
支出(D)	147,219	299	-	20,610
維持管理費	52,482	107	-	7,347
運営費	94,738	193	-	13,263
支出のうち資産取得に関する支出(E)	29,898	61	-	4,186
減価償却費(F)	16,626	34	-	2,328
市負担額(D-E+F-C)	112,057	228	-	15,688
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	83.7%	83.7%	-	83.7%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	9 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	8.985 m <sup>2</sup> /人	61.4	4
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	70.0 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,687.7 円/m <sup>2</sup>	45.5	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点		-	-	3.7



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年			
			人口	人口	増減数	
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	
		合計	139,840	155,057	15,217	
令和元年		令和10年				
評価項目		1人当たり延床面積		評価項目		
合計延床面積		1.9		合計延床面積		
市域全体を対象とする施設		0.9		市域全体を対象とする施設		
対象地域を意識して配置した施設		1.0		対象地域を意識して配置した施設		
1人あたりの延床面積の推移						

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・児童数の増加による教室不足を解消するため校舎の増築を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	南部小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	小山148	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S42(1967)年 3月 供用開始 S42(1967)年 3月	
築年数(老朽度)	52年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸駅から徒歩15分 京成バス(乗車)松戸駅、[下車]南部小T字路、徒歩3分 京成バス(乗車)松戸駅、[下車]新開橋、徒歩4分	

地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	11,321.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60%	容積率
延床面積		5,921.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	5,984.75 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H23年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H24年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.50	内壁・天井	2.00	屋上防水	2.80	外壁
							1.80

## 3. 施設の利用状況

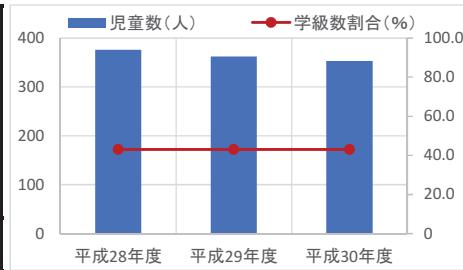
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	376	362	353
学級数割合 (%)	43.0	43.0	43.0
普通学級数 (室)	12	12	12
普通教室として造られた部屋数 (室)	28	28	28

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	31,206	50	133
支出(B) (千円)	137,349	59,786	48,329
維持管理費	66,625	31,903	21,355
(うち人件費)	8,449	7,940	7,861
運営費	70,724	27,883	26,974
(うち人件費)	3,610	2,972	3,934
市負担額(B-A) (千円)	106,143	59,736	48,196
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	32,539	10,288	0
(参考) 減価償却費 (千円)	17,534	9,245	9,928



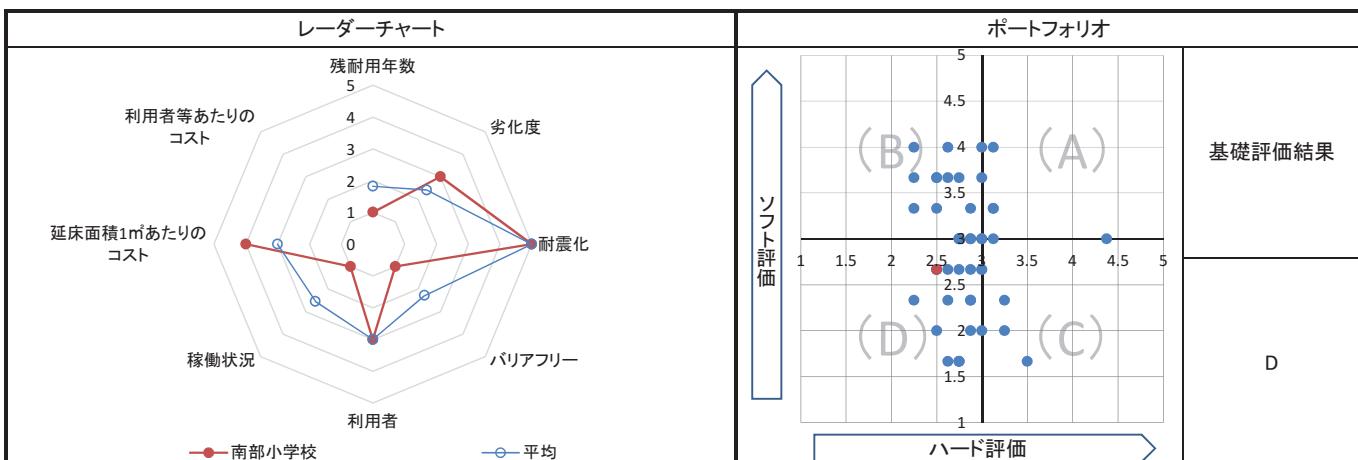
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均(千円/年)	市民1人当たり(円/年)	利用者1人当たり(円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり(円/年)
収入(C)	10,463	21	-	1,767
支出(D)	81,821	166	-	13,819
維持管理費	39,961	81	-	6,749
運営費	41,860	85	-	7,070
支出のうち資産取得に関する支出(E)	14,276	29	-	2,411
減価償却費(F)	12,236	25	-	2,067
市負担額(D-E+F-C)	69,319	141	-	11,707
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.9%	86.9%	-	86.9%

備考	「232 南部放課後児童クラブ(南部なかよし放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	8 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	16.280 m <sup>2</sup> /人	46.4	3
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	43.0 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,707.3 円/m <sup>2</sup>	59.2	4
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点	-	-	2.7	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091
		合計	139,840	155,057	15,217
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.7	
	市域全体を対象とする施設	0.9	市域全体を対象とする施設	0.8	
	対象地域を意識して配置した施設	1.0	対象地域を意識して配置した施設	0.9	
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	矢切小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	中矢切540	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S43(1968)年 3月 供用開始 H26(2014)年 12月	
築年数(老朽度)	51年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	矢切駅から徒歩10分	



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設				
	所有形態	一部借用		建物	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階				
敷地	敷地面積	70,480.63 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		6,906.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,992.90 m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入口・廊下	対応していない		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.40 内壁・天井	2.20	屋上防水	2.17	外壁	1.92	

## 3. 施設の利用状況

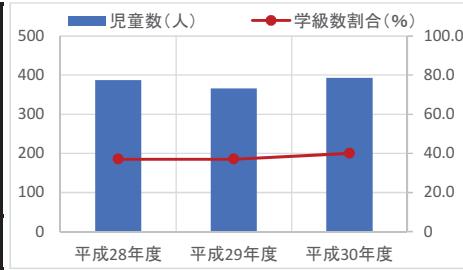
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	387	366	393
学級数割合 (%)	37.0	37.0	40.0
普通学級数 (室)	13	13	14
普通教室として造られた部屋数 (室)	35	35	35

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	35,193	97	270
支出(B) (千円)	133,522	65,055	62,890
維持管理費	56,388	32,402	27,629
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	77,134	32,653	35,261
(うち人件費)	11,169	10,657	10,856
市負担額(B-A) (千円)	98,329	64,958	62,620
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	36,526	11,558	7,844
(参考) 減価償却費 (千円)	34,708	12,934	13,546



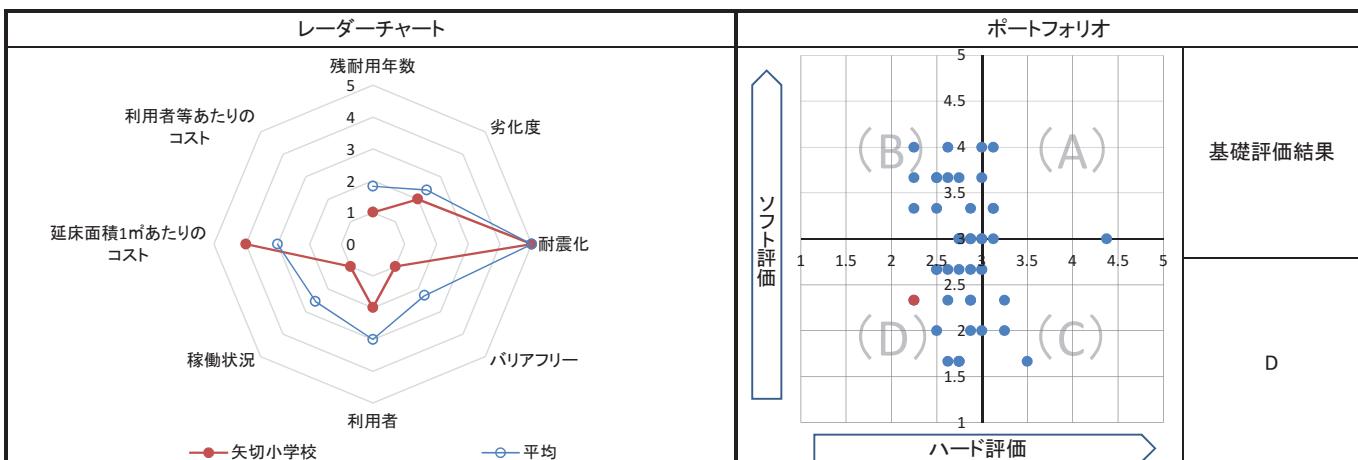
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	11,853	24	-	1,716
支出(D)	87,156	177	-	12,620
維持管理費	38,806	79	-	5,619
運営費	48,349	98	-	7,001
支出のうち資産取得に関する支出(E)	18,643	38	-	2,700
減価償却費(F)	20,396	41	-	2,953
市負担額(D-E+F-C)	77,055	157	-	11,158
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.7%	86.7%	-	86.7%

備考	「203 矢切放課後児童クラブ(やきり放課後児童クラブ)」との複合施設
----	-------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	9 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	18.079 m <sup>2</sup> /人	42.7
劣化度	2.2 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	38.0 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,157.7 円/m <sup>2</sup>	61.1
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	2.3	総合点	-	-	2.3



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	矢切地域		年少人口(0~14歳)	3,471	2,356	▲ 1,115
			生産年齢人口(15~64歳)	17,459	13,562	▲ 3,897
			老人人口(65歳~)	6,854	6,249	▲ 605
			合計	27,784	22,167	▲ 5,617
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.5	合計延床面積	1.9		
	市域全体を対象とする施設	0.3	市域全体を対象とする施設	0.4		
	対象地域を意識して配置した施設	1.2	対象地域を意識して配置した施設	1.5		
	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

高木小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

137

## 1. 施設の概要

所在地	金ヶ作120				
所管課	教育委員会				
施設の主な事業内容	小学校				
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため				
運営方法	直営	S41 (1966) 年 3月	H27 (2015) 年 12月		
施設開設時期	竣工	S41 (1966) 年 3月	供用開始 H27 (2015) 年 12月		
築年数(老朽度)	53 年				
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく			
	休館日	学校教育法に基づく			
避難所指定	指定あり				
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩10分				

位置図

地図出典: (C) NTT 空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	一部借用		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3 階			
敷地	敷地面積	3,472.65 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率
	延床面積	5,930.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	6,006.50 m <sup>2</sup>		
駐車台数	0 台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H7年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H13年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関周り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.50	屋上防水	2.25	外壁
							2.06

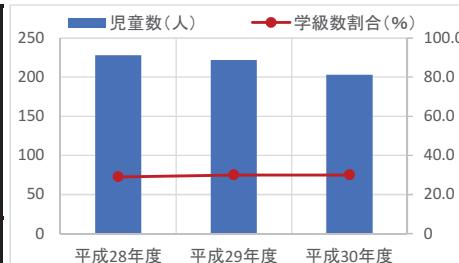
## 3. 施設の利用状況

	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数 (人)	228	222	203	学級数割合 (%)	29.0	30.0	30.0	
普通学級数 (室)		7	7	7	普通学級として造られた部屋数 (室)	24	23	23	
貸室別稼働率 (%)									

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	29,121	49	212
支出(B) (千円)	152,845	83,263	76,035
維持管理費	49,104	29,323	36,691
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	103,741	53,940	39,344
(うち人件費)	53,121	45,432	32,655
市負担額(B-A) (千円)	123,724	83,214	75,823
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	30,546	9,653	11,479
(参考) 減価償却費 (千円)	7,307	6,210	6,905



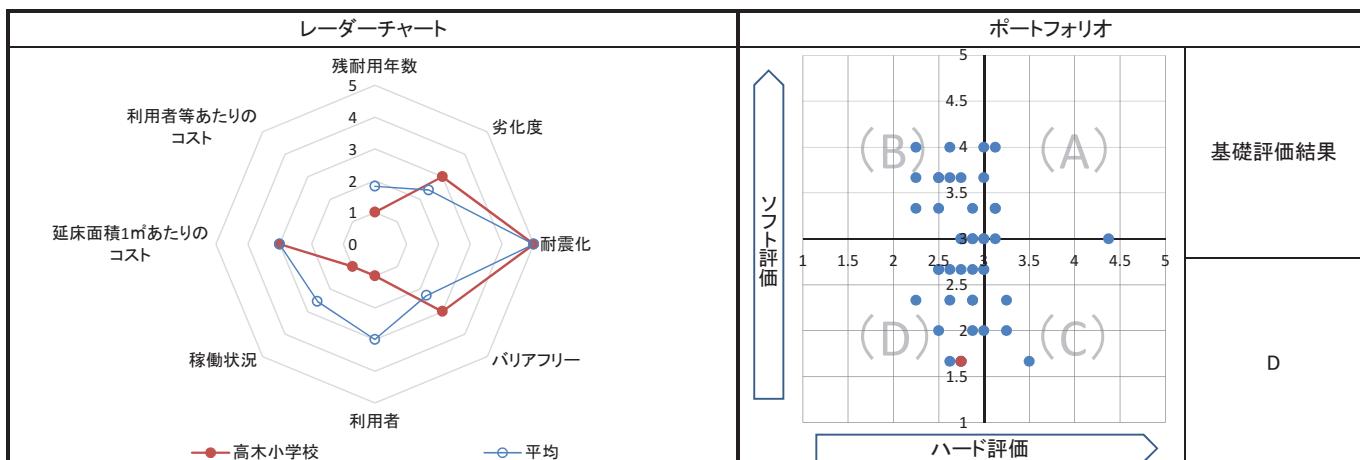
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	9,794	20	-	1,652
支出(D)	104,048	211	-	17,546
維持管理費	38,373	78	-	6,471
運営費	65,675	133	-	11,075
支出のうち資産取得に関する支出(E)	17,226	35	-	2,905
減価償却費(F)	6,807	14	-	1,148
市負担額(D-E+F-C)	83,835	170	-	14,137
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	89.5%	89.5%	-	89.5%

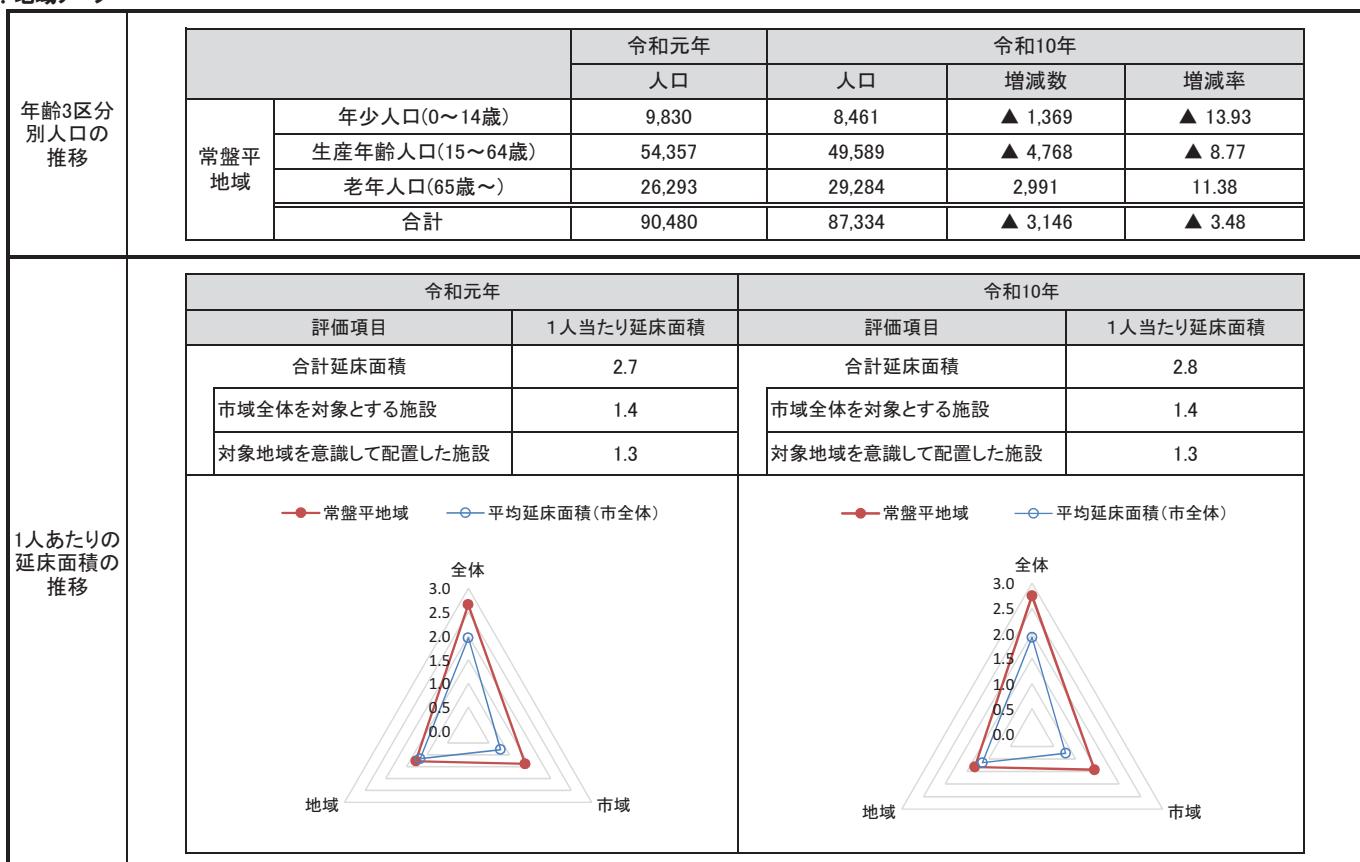
備考	「213 高木放課後児童クラブ」との複合施設
----	------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	7 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	27.239 m <sup>2</sup> /人	23.9	1
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	29.7 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,137.4 円/m <sup>2</sup>	50.8	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点		-	-	1.7



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、隣接施設への集約化を視野に入れ検討する。また、建替え時においても、児童生徒推計等を踏まえて機能、規模の見直しを行うとともに、集約化を検討し、延床面積の削減を図る。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	高木第二小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	---------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	五香4-18-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S42(1967)年 3月 供用開始 H26(2014)年 1月	
築年数(老朽度)	52年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	元山駅から徒歩12分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	18,268.00 m <sup>2</sup>	用途地域	(※1)	建ぺい率	(※1) %	容積率
延床面積		8,071.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		8,147.50 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年			
増築・大規模修繕		実施している	実施時期	H30年6月			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	1.75 内壁・天井	2.25	屋上防水	2.25	外壁	2.50

## 3. 施設の利用状況

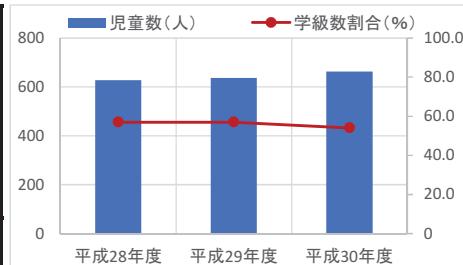
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	628	637	663
学級数割合 (%)	57.0	57.0	54.0
普通学級数 (室)	20	20	19
普通教室として造られた部屋数 (室)	35	35	35

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	53,080	5,452	209
支出(B) (千円)	194,833	121,492	90,040
維持管理費	76,006	48,752	27,221
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	118,827	72,740	62,819
(うち人件費)	66,702	64,173	55,538
市負担額(B-A) (千円)	141,753	116,040	89,831
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	55,003	26,789	0
(参考) 減価償却費 (千円)	23,713	17,527	19,407



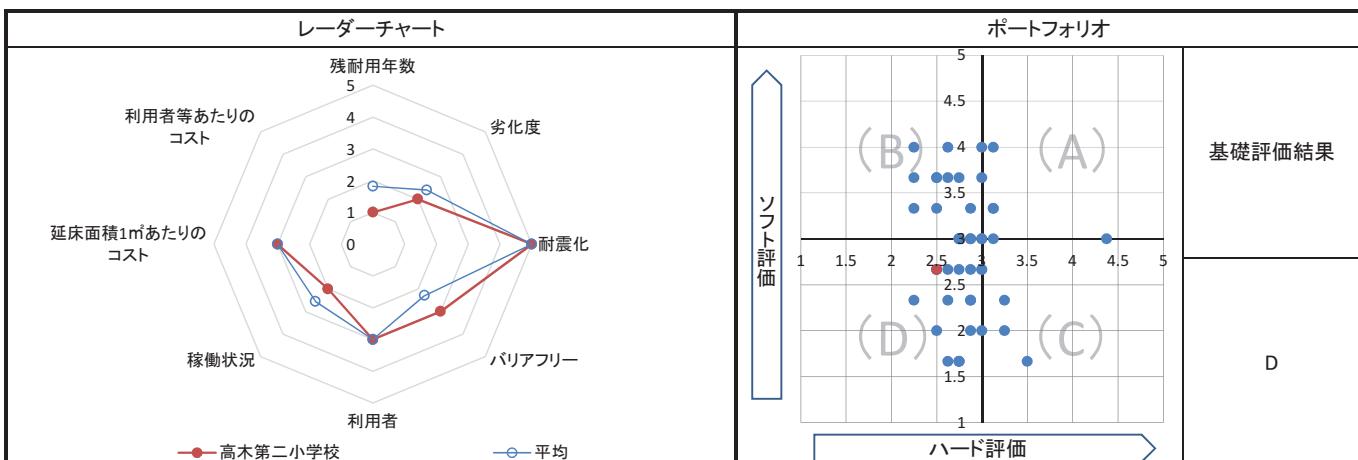
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	19,580	40	-	2,426
支出(D)	135,455	275	-	16,783
維持管理費	50,659	103	-	6,277
運営費	84,795	172	-	10,506
支出のうち資産取得に関する支出(E)	27,264	55	-	3,378
減価償却費(F)	20,215	41	-	2,505
市負担額(D-E+F-C)	108,826	221	-	13,484
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	84.8%	84.8%	-	84.8%

備考	「201 高木第二放課後児童クラブ(ひまわり第二放課後児童クラブ)」との複合施設 (※1) 第一種低層住居専用地域(建ぺい率: 50%、容積率: 100%)、第二種住居地域(建ぺい率: 60%、容積率: 200%)
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	8 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	12.558 m <sup>2</sup> /人	54.0	3
劣化度	2.2 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	56.0 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,483.6 円/m <sup>2</sup>	53.1	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点	-	-	2.7	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年			
			人口	人口	増減数	増減率		
	六実地域		年少人口(0~14歳)	3,317	3,030	▲ 287		
			生産年齢人口(15~64歳)	18,146	15,676	▲ 2,470		
			老人人口(65歳~)	7,808	9,403	1,595		
			合計	29,271	28,109	▲ 1,162		
1人あたりの延床面積の推移			令和元年		令和10年			
			評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
			合計延床面積	2.0	合計延床面積	2.1		
			市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.5		
			対象地域を意識して配置した施設	1.5	対象地域を意識して配置した施設	1.6		
			● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)		
			地域	市域	地域	市域		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図る。

## 《施設カルテ》

施設名	馬橋小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				139

## 1. 施設の概要

所在地	西馬橋1-12-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S41(1966)年 3月 供用開始 H26(2014)年 12月	
築年数(老朽度)	53年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	馬橋駅から徒歩10分	



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設			利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物			市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数			3階			
敷地	敷地面積	12,905.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%	
延床面積		7,222.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		7,386.13 m <sup>2</sup>			
駐車台数	○台								
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年					
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年					
増築・大規模修繕	-		実施時期	-					
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している			
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している			
劣化状況	内部床	2.40	内壁・天井	2.40	屋上防水	1.83	外壁	1.59	

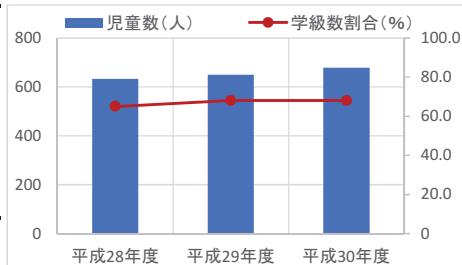
## 3. 施設の利用状況

	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数(人)	632	649	679	学級数割合(%)	65.0	68.0	68.0	
普通学級数(室)		20		21		21			
普通教室として造られた部屋数(室)		31		31		31			
貸室別稼働率(%)									

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A)(千円)	51,150	50	253
支出(B)(千円)	165,863	97,834	68,722
維持管理費	76,684	50,875	25,618
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	89,179	46,959	43,104
(うち人件費)	11,378	13,579	11,603
市負担額(B-A)(千円)	114,713	97,784	68,469
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出(千円)	56,201	16,639	0
(参考) 減価償却費(千円)	84,530	13,801	12,730



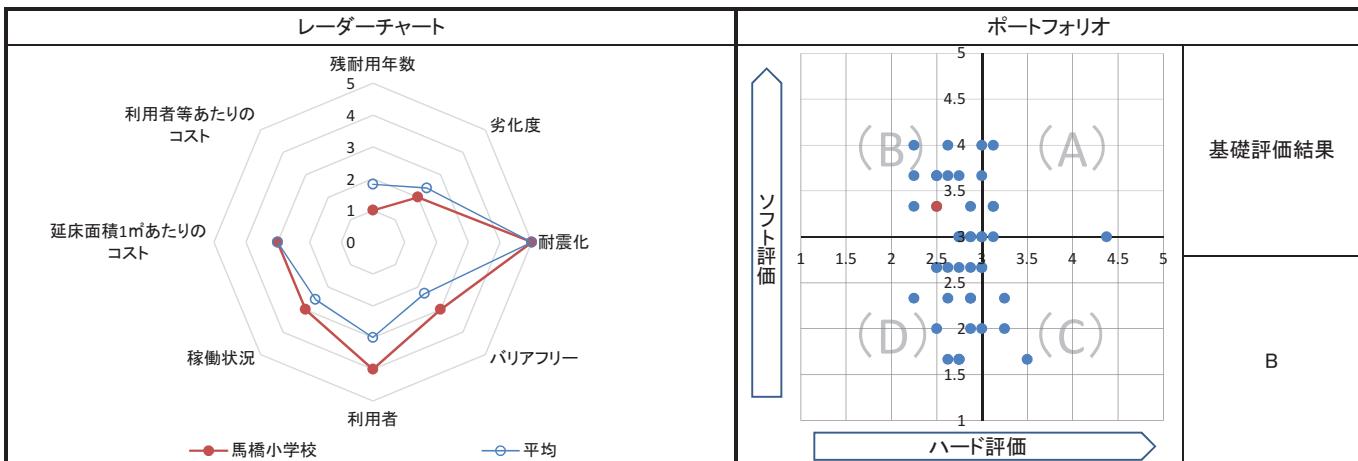
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均(千円/年)	市民1人当たり(円/年)	利用者1人当たり(円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり(円/年)
収入(C)	17,151	35	-	2,375
支出(D)	110,806	225	-	15,343
維持管理費	51,059	104	-	7,070
運営費	59,747	121	-	8,273
支出のうち資産取得に関する支出(E)	24,280	49	-	3,362
減価償却費(F)	37,020	75	-	5,126
市負担額(D-E+F-C)	106,395	216	-	14,732
市負担割合((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.1%	86.1%	-	86.1%

備考	「233 馬橋放課後児童クラブ」との複合施設
----	------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	7 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	11.055 m <sup>2</sup> /人	57.1	4
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	67.0 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,732.1 円/m <sup>2</sup>	48.8	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点		-	-	3.3



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	新松戸地域	年少人口(0~14歳)	6,367	5,798	▲ 569	▲ 8.94
	新松戸地域	生産年齢人口(15~64歳)	37,162	33,484	▲ 3,678	▲ 9.90
	新松戸地域	老人人口(65歳~)	16,068	18,673	2,605	16.21
	新松戸地域	合計	59,597	57,955	▲ 1,642	▲ 2.76
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	1.9		合計延床面積	1.9	
	市域全体を対象とする施設	0.5		市域全体を対象とする施設	0.5	
	対象地域を意識して配置した施設	1.3		対象地域を意識して配置した施設	1.4	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名

小金小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

140

## 1. 施設の概要

所在地	小金355		位置図
所管課	教育委員会		
施設の主な事業内容	小学校		
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため		
運営方法	直営		
施設開設時期	竣工 S40(1965)年 供用開始 H28(2016)年	3月 3月	
築年数(老朽度)	54年		
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく		
避難所指定	指定あり		
最寄駅からのアクセス性	北小金駅から徒歩5分		
地図出典:(C)NTT空間情報株式会社			

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	9,227.15 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60%	容積率
延床面積		8,420.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		8,485.63 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	S62年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H8年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	1.40 内壁・天井	1.80	屋上防水	1.67	外壁	2.19

## 3. 施設の利用状況

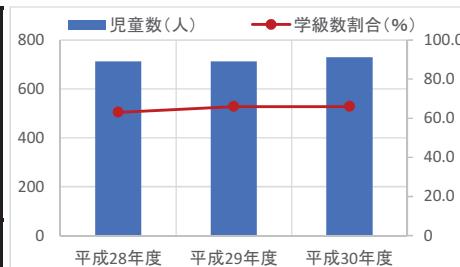
	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童数 (人)	713	712	730		
学級数割合 (%)		63.0	66.0	66.0		
普通学級数 (室)		22	23	23		
普通教室として造られた部屋数 (室)		35	35	35		

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	53,128	83,648	356
支出(B) (千円)	171,639	95,224	79,667
維持管理費	84,935	44,186	32,192
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	86,704	51,038	47,475
(うち人件費)	9,285	11,804	11,345
市負担額(B-A) (千円)	118,511	11,576	79,311
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	59,096	18,769	11,515
(参考) 減価償却費 (千円)	11,749	12,887	14,369



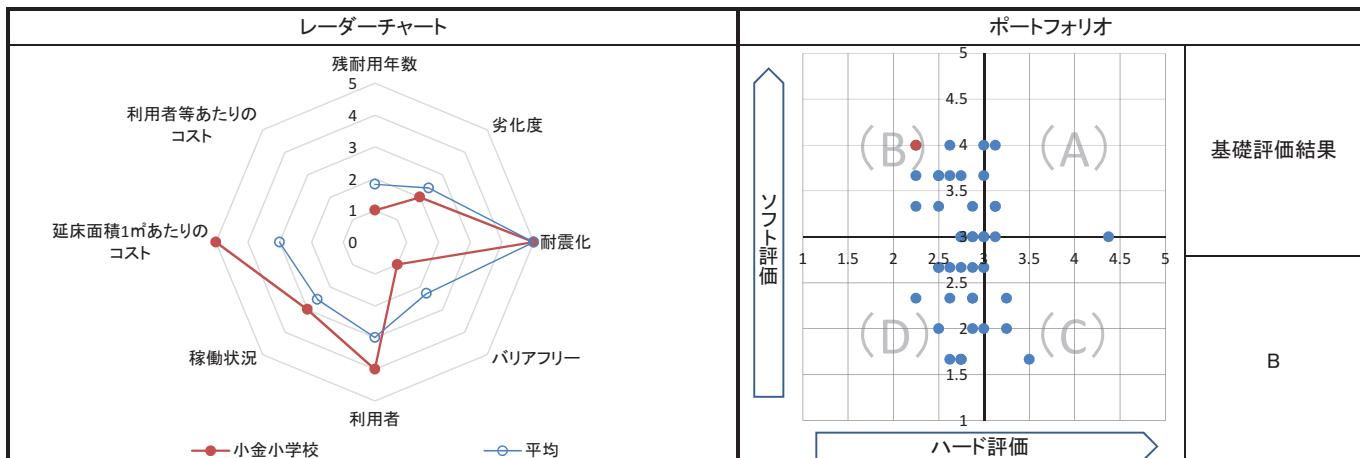
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	45,711	93	-	5,429
支出(D)	115,510	235	-	13,719
維持管理費	53,771	109	-	6,386
運営費	61,739	125	-	7,332
支出のうち資産取得に関する支出(E)	29,794	61	-	3,538
減価償却費(F)	13,002	26	-	1,544
市負担額(D-E+F-C)	53,007	108	-	6,295
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	53.7%	53.7%	-	53.7%

備考	「216 小金放課後児童クラブ」との複合施設
----	------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	6 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	11.722 m <sup>2</sup> /人	55.8	4
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	65.0 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	6,295.4 円/m <sup>2</sup>	77.7	5
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.3	総合点		-	-	4.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	小金地域	年少人口(0~14歳)	5,031	4,872	▲ 159
		生産年齢人口(15~64歳)	27,623	27,340	▲ 283
		老人人口(65歳~)	10,886	12,779	1,893
		合計	43,540	44,991	1,451
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	1.4	合計延床面積	1.4	
	市域全体を対象とする施設	0.4	市域全体を対象とする施設	0.4	
	対象地域を意識して配置した施設	1.1	対象地域を意識して配置した施設	1.0	
	● 小金地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 小金地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 1. 施設の概要

所在地	常盤平7-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S35(1960)年 3月 供用開始 S35(1960)年 3月	
築年数(老朽度)	59年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩10分	



地図出典: (C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		(※1) %
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階			
敷地	敷地面積	18,373.00 m <sup>2</sup>	用途地域	(※1)	建ぺい率	(※1) %	容積率
延床面積		6,049.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	6,144.35 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H8年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H12年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.00	内壁・天井	1.75	屋上防水	1.75	外壁
							2.19

## 3. 施設の利用状況

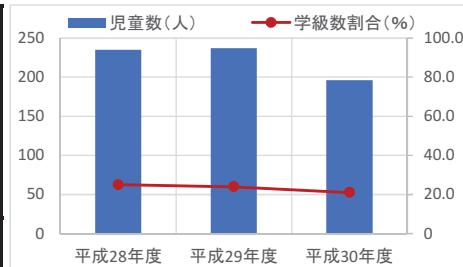
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	235	237	196
学級数割合 (%)	25.0	24.0	21.0
普通学級数 (室)	7	7	6
普通教室として造られた部屋数 (室)	28	29	29

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	25,219	49	190
支出(B) (千円)	135,333	83,377	65,707
維持管理費	48,095	28,329	19,734
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	87,238	55,048	45,973
(うち人件費)	35,901	46,724	35,818
市負担額(B-A) (千円)	110,114	83,328	65,517
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	28,031	12,601	2,964
(参考) 減価償却費 (千円)	6,701	5,714	6,626



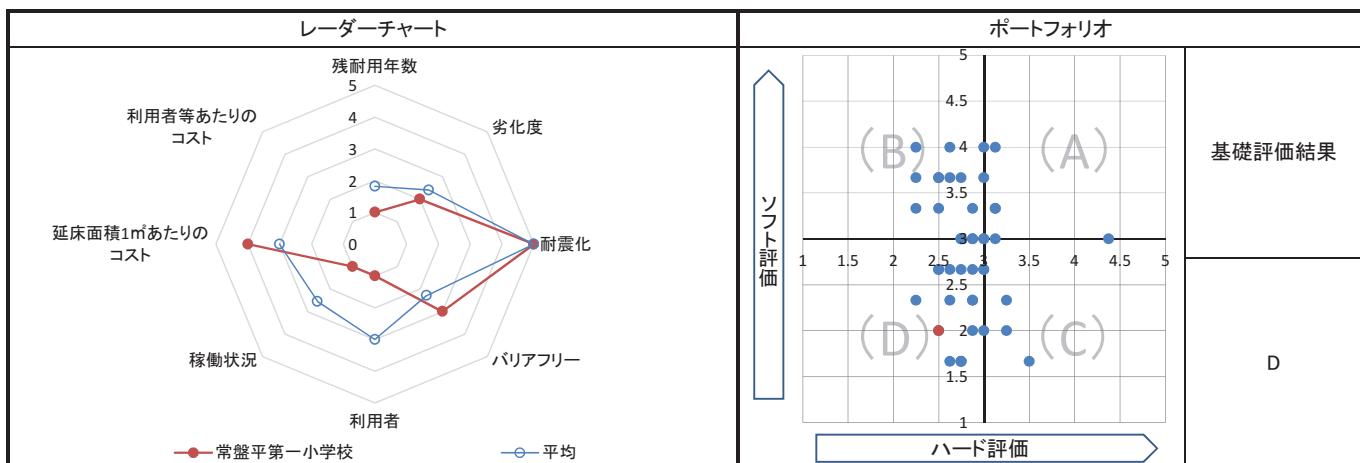
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	8,486	17	-	1,403
支出(D)	94,806	193	-	15,673
維持管理費	32,053	65	-	5,299
運営費	62,753	128	-	10,374
支出のうち資産取得に関する支出(E)	14,532	30	-	2,402
減価償却費(F)	6,347	13	-	1,049
市負担額(D-E+F-C)	78,134	159	-	12,917
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	90.2%	90.2%	-	90.2%

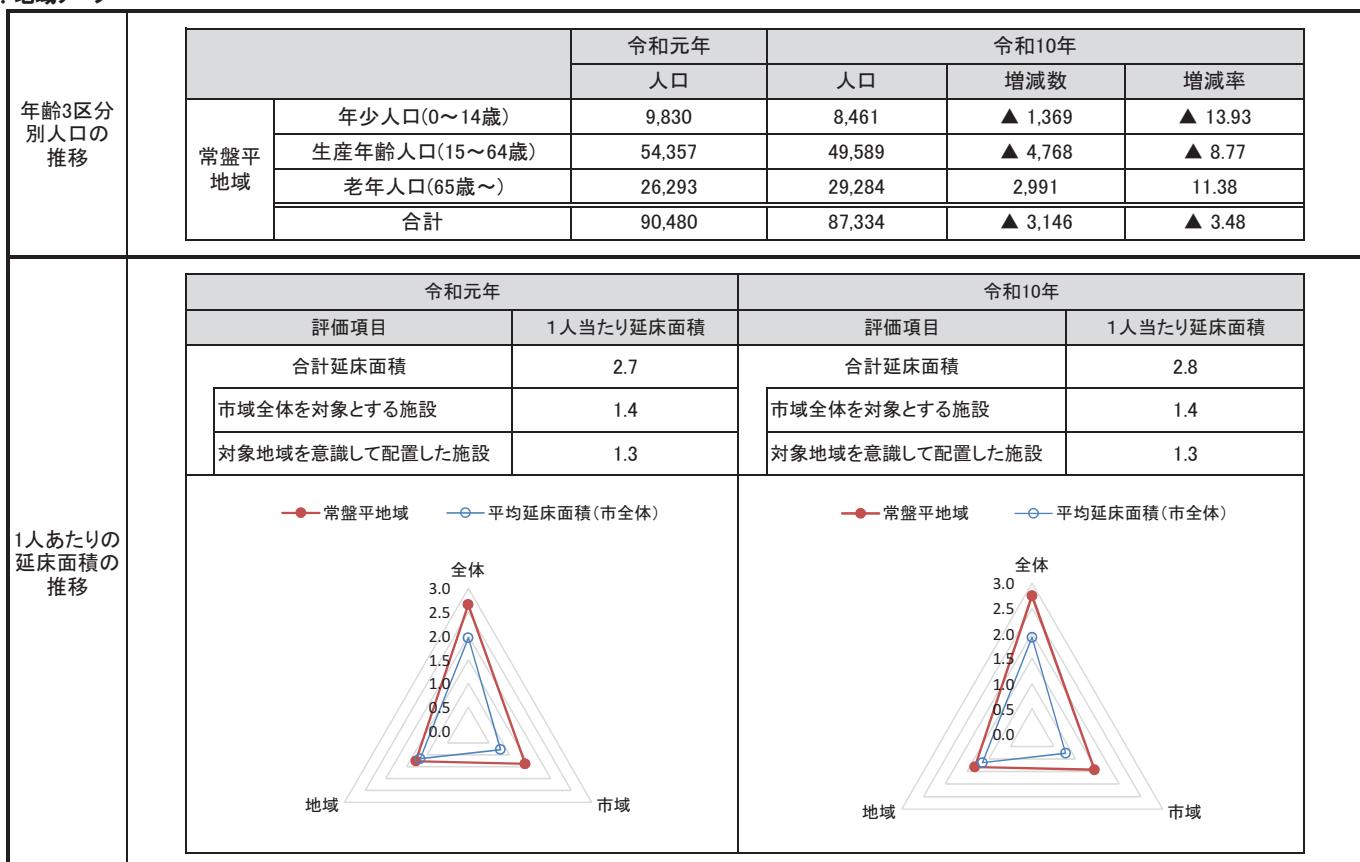
備考	「223 常盤平第一放課後児童クラブ」との複合施設 (※1) 第一種低層住居専用地域(建ぺい率: 50%、容積率: 100%)、第二種低層住居専用地域(建ぺい率: 50%、容積率: 100%)
----	---

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	1 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	27.162 m <sup>2</sup> /人	24.1	1
劣化度	1.9 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	23.3 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,916.8 円/m <sup>2</sup>	55.0	4
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点	-	-	2.0	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、隣接施設への集約化を視野に入れ検討する。また、建替え時においても、児童生徒推計等を踏まえて機能、規模の見直しを行うとともに、集約化を検討し、延床面積の削減を図る。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

常盤平第三小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

142

## 1. 施設の概要

所在地	常盤平西窪町25-1			位置図
所管課	教育委員会			
施設の主な事業内容	小学校			
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため			
運営方法	直営			
施設開設時期	竣工 S42(1967)年 3月	供用開始 H27(2015)年 3月		
築年数(老朽度)	52年			
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく			
避難所指定	指定あり			
最寄駅からのアクセス性	新八柱駅から徒歩10分 八柱駅から徒歩10分			
地図出典: (C) NTT空間情報株式会社				

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		(※1) %
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階			
敷地	敷地面積	15,053.00 m <sup>2</sup>	用途地域	(※1)	建ぺい率	(※1) %	容積率
延床面積		6,616.40 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,804.00 m <sup>2</sup>	
駐車台数	O台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H27年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.00	内壁・天井	2.00	屋上防水	1.60	外壁
							1.43

## 3. 施設の利用状況

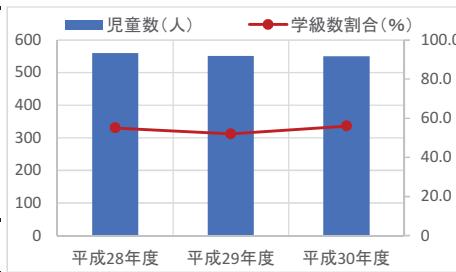
	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童数 (人)	560	551	550	550	560
学級数割合 (%)		55.0	52.0	56.0		
普通学級数 (室)		18	17	18		
普通教室として造られた部屋数 (室)		33	33	32		

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	45,128	78,404	384
支出(B) (千円)	150,623	151,308	55,954
維持管理費	73,603	121,321	27,273
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	77,020	29,987	28,681
(うち人件費)	2,860	3,605	4,907
市負担額(B-A) (千円)	105,495	72,904	55,570
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	49,988	15,542	0
(参考) 減価償却費 (千円)	17,104	10,172	11,291



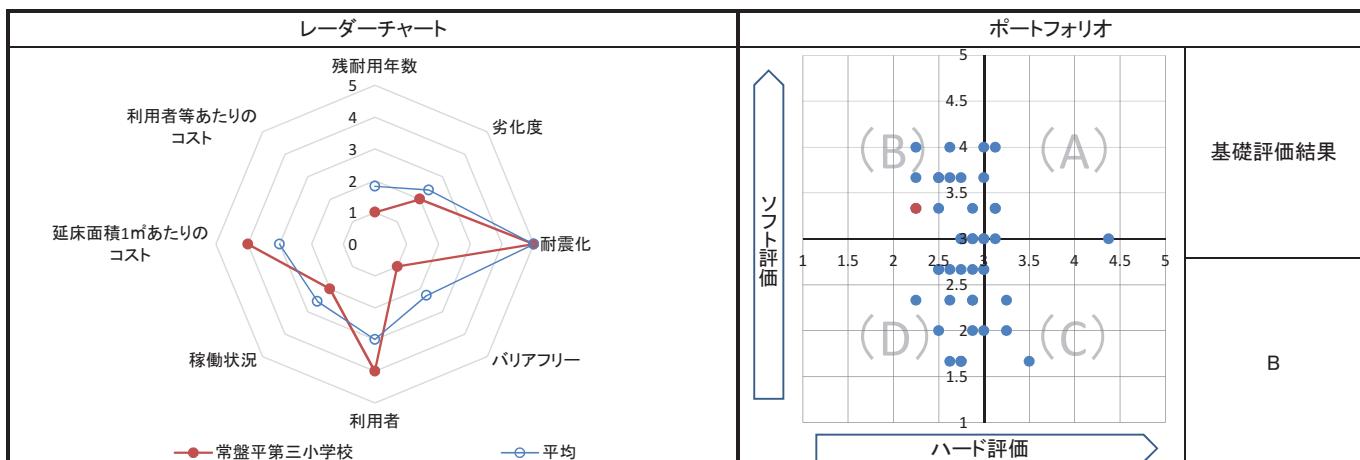
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)	
				(C)	(D)
収入(C)	41,305	84	-	-	6,243
支出(D)	119,295	242	-	-	18,030
維持管理費	74,066	151	-	-	11,194
運営費	45,229	92	-	-	6,836
支出のうち資産取得に関する支出(E)	21,843	44	-	-	3,301
減価償却費(F)	12,856	26	-	-	1,943
市負担額(D-E+F-C)	69,002	140	-	-	10,429
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	62.6%	62.6%	-	-	62.6%

備考	「238 常盤平第三放課後児童クラブ(風の子放課後児童クラブ)」との複合施設 (※1) 第一種低層住居専用地域(建ぺい率: 50%、容積率: 100%)、第二種住居地域(建ぺい率: 60%、容積率: 200%)
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	8 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	11.949 m <sup>2</sup> /人	55.3	4
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	54.3 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	10,428.9 円/m <sup>2</sup>	63.6	4
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.3	総合点	-	-	3.3	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	常盤平地域	年少人口(0~14歳)	9,830	8,461	▲ 1,369	▲ 13.93
常盤平地域	生産年齢人口(15~64歳)	54,357	49,589	▲ 4,768	▲ 8.77	
常盤平地域	老人人口(65歳~)	26,293	29,284	2,991	11.38	
常盤平地域	合計	90,480	87,334	▲ 3,146	▲ 3.48	
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	2.7	合計延床面積	2.8		
市域全体を対象とする施設	市域全体を対象とする施設	1.4	市域全体を対象とする施設	1.4		
	対象地域を意識して配置した施設	1.3	対象地域を意識して配置した施設	1.3		
1人あたりの延床面積の推移	● 常盤平地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 常盤平地域	○ 平均延床面積(市全体)		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	稔台小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	143
-----	-------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	稔台2-36-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S40(1965)年 3月 供用開始 H28(2016)年 1月	
築年数(老朽度)	54年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	みのり台駅から徒歩10分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階				
敷地	敷地面積	14,260.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		7,214.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応している	
劣化状況	内部床	2.40 内壁・天井	1.80	屋上防水	2.00	外壁	1.75	

## 3. 施設の利用状況

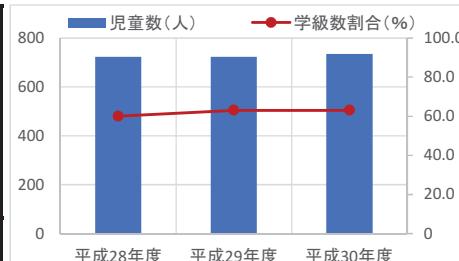
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	723	723	735
学級数割合 (%)	60.0	63.0	63.0
普通学級数 (室)	21	22	22
普通教室として造られた部屋数 (室)	35	35	35

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	57,174	52	6
支出(B) (千円)	185,318	95,878	105,621
維持管理費	87,736	46,502	59,082
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	97,582	49,376	46,539
(うち人件費)	16,068	8,524	8,214
市負担額(B-A) (千円)	128,144	95,826	105,615
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	62,182	18,545	30,110
(参考) 減価償却費 (千円)	14,200	11,538	13,288



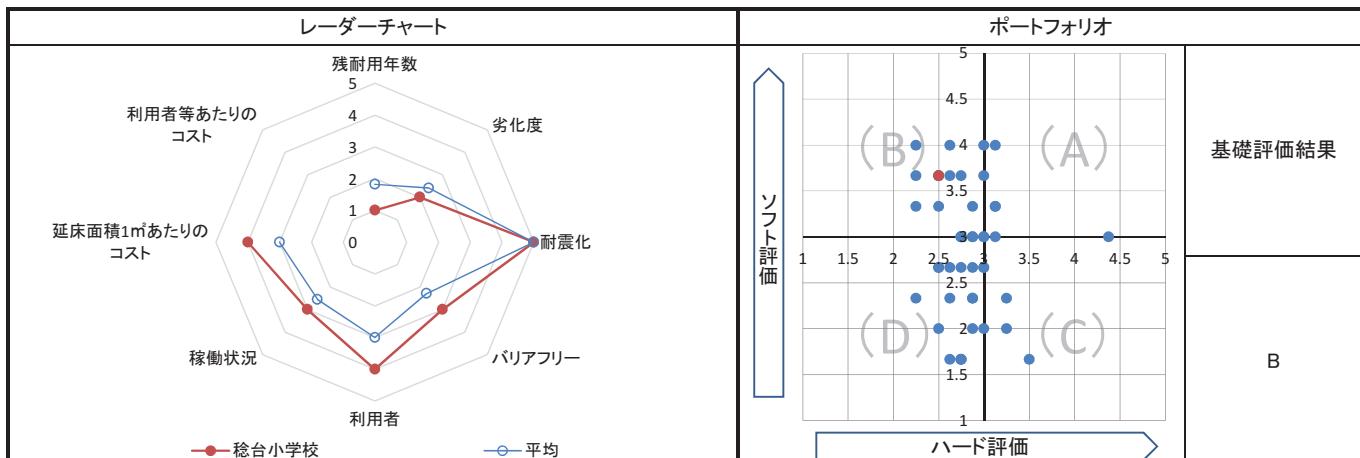
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	19,077	39	-	2,644
支出(D)	128,939	262	-	17,873
維持管理費	64,440	131	-	8,933
運営費	64,499	131	-	8,941
支出のうち資産取得に関する支出(E)	36,946	75	-	5,121
減価償却費(F)	13,009	26	-	1,803
市負担額(D-E+F-C)	85,925	175	-	11,911
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	81.8%	81.8%	-	81.8%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	6 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	9.923 m <sup>2</sup> /人	59.4	4
劣化度	2.0 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	62.0 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,910.9 円/m <sup>2</sup>	58.5	4
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点		-	-	3.7



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年			
			人口	人口	増減数	
	本庁 地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	
		合計	139,840	155,057	15,217	
令和元年		令和10年				
評価項目		1人当たり延床面積		評価項目		
合計延床面積		1.9		合計延床面積		
市域全体を対象とする施設		0.9		市域全体を対象とする施設		
対象地域を意識して配置した施設		1.0		対象地域を意識して配置した施設		
1人あたりの延床面積の推移						

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

常盤平第二小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

144

## 1. 施設の概要

所在地	常盤平4-18			
所管課	教育委員会			
施設の主な事業内容	小学校			
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため			
運営方法	直営	S40（1965）年 3月	S42（1967）年 3月	
施設開設時期	竣工 供用開始	S40（1965）年 3月	S42（1967）年 3月	
築年数（老朽度）	54 年			
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく		
	休館日	学校教育法に基づく		
避難所指定	指定あり			
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩15分			



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3 階			
敷地	敷地面積	17,965.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60 %	容積率
延床面積		6,573.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	- m <sup>2</sup>		
駐車台数	O 台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関周り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.60	内壁・天井	2.40	屋上防水	2.33	外壁
							2.88

## 3. 施設の利用状況

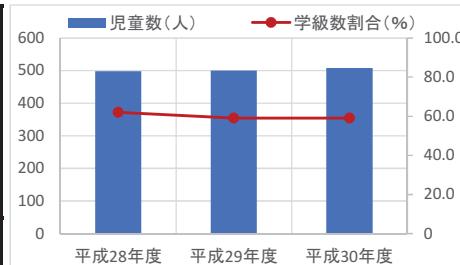
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	498	500	508
学級数割合 (%)	62.0	59.0	59.0
普通学級数 (室)	18	17	17
普通教室として造られた部屋数 (室)	29	29	29

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入 (A) (千円)	45,171	48	2
支出 (B) (千円)	175,654	104,420	73,698
維持管理費	64,315	33,268	20,489
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	111,339	71,152	53,209
(うち人件費)	60,887	62,234	45,990
市負担額 (B-A) (千円)	130,483	104,372	73,696
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	46,494	14,734	0
(参考) 減価償却費 (千円)	22,047	15,939	16,832



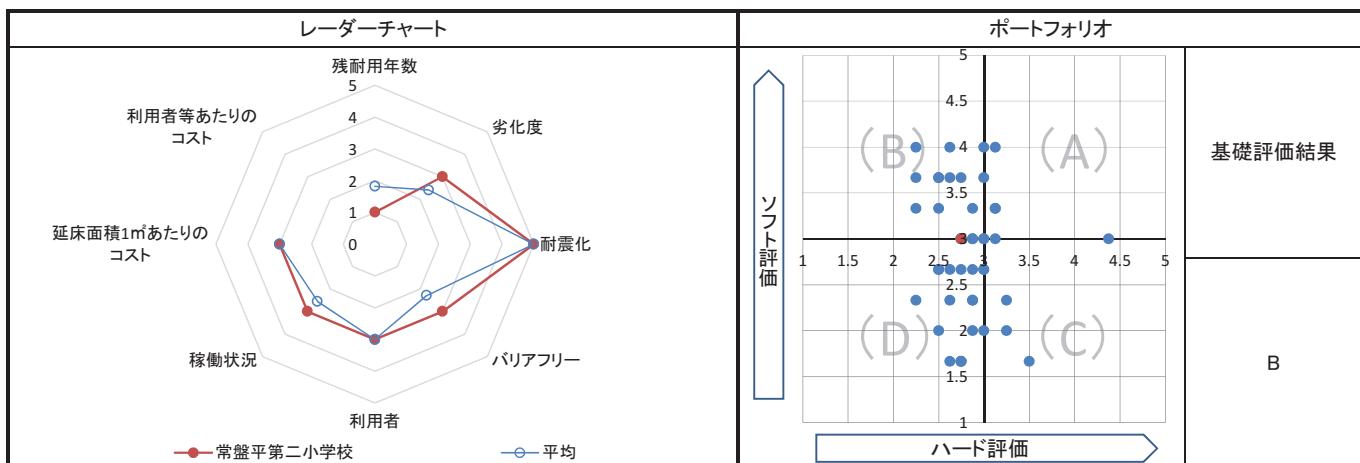
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入 (C)	15,074	31	-	2,293
支出 (D)	117,924	240	-	17,941
維持管理費	39,357	80	-	5,988
運営費	78,567	160	-	11,953
支出のうち資産取得に関する支出 (E)	20,409	41	-	3,105
減価償却費 (F)	18,272	37	-	2,780
市負担額 (D-E+F-C)	100,713	205	-	15,322
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	87.0%	87.0%	-	87.0%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	6 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	13.094 m <sup>2</sup> /人	52.9
劣化度	2.6 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	60.0 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,322.2 円/m <sup>2</sup>	46.8
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点	-	-	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	常盤平地域	年少人口(0~14歳)	9,830	8,461	▲ 1,369
常盤平地域	生産年齢人口(15~64歳)	54,357	49,589	▲ 4,768	▲ 8.77
常盤平地域	老人人口(65歳~)	26,293	29,284	2,991	11.38
常盤平地域	合計	90,480	87,334	▲ 3,146	▲ 3.48
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	2.7	合計延床面積	2.8	
市域全体を対象とする施設	市域全体を対象とする施設	1.4	市域全体を対象とする施設	1.4	
	対象地域を意識して配置した施設	1.3	対象地域を意識して配置した施設	1.3	
1人あたりの延床面積の推移	常盤平地域	平均延床面積(市全体)	常盤平地域	平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	上本郷小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	145
-----	--------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	上本郷3620	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S43(1968)年 3月 供用開始 S43(1968)年 3月	
築年数(老朽度)	51年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	北松戸駅から徒歩10分	



地図出典: (C) NTT 空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		3階			
敷地	敷地面積	15,171.45 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		6,886.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,980.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H17年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H18年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.33 内壁・天井	2.67	屋上防水	2.33	外壁	1.92	

## 3. 施設の利用状況

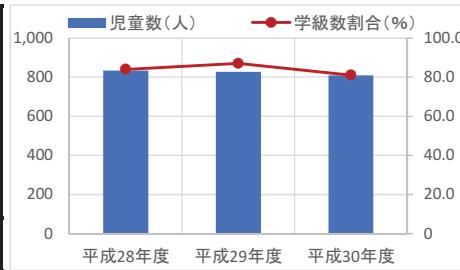
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	833	827	808
学級数割合 (%)	84.0	87.0	81.0
普通学級数 (室)	26	27	25
普通教室として造られた部屋数 (室)	31	31	31

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	61,135	5,963	470
支出(B) (千円)	179,595	125,669	86,968
維持管理費	83,365	67,684	42,673
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	96,230	57,985	44,295
(うち人件費)	17,400	18,126	7,794
市負担額(B-A) (千円)	118,460	119,706	86,498
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	62,443	27,737	0
(参考) 減価償却費 (千円)	22,007	15,562	17,520



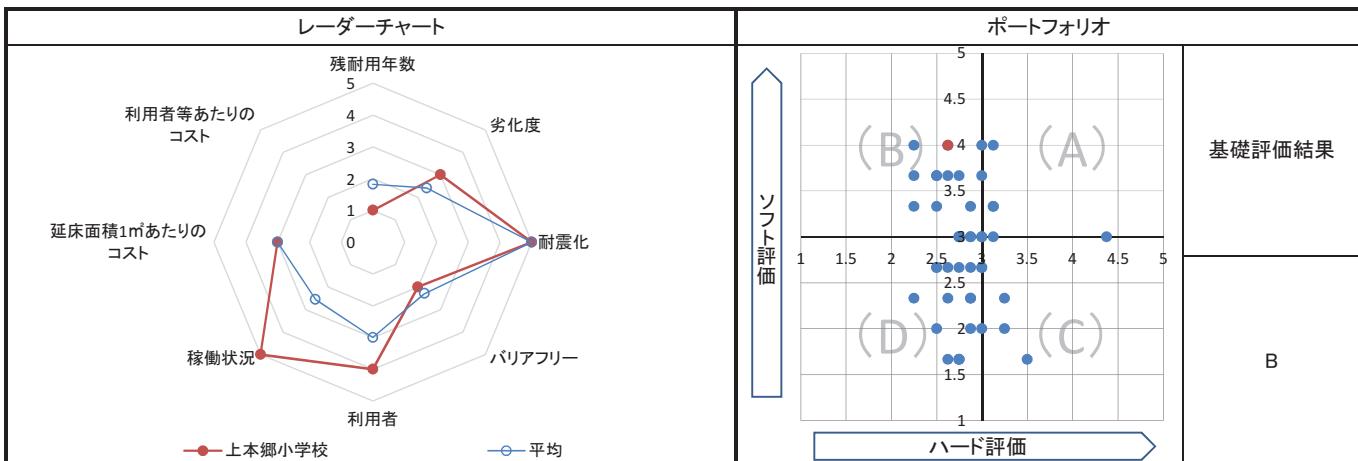
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	22,523	46	-	3,271
支出(D)	130,744	266	-	18,987
維持管理費	64,574	131	-	9,378
運営費	66,170	134	-	9,609
支出のうち資産取得に関する支出(E)	30,060	61	-	4,365
減価償却費(F)	18,363	37	-	2,667
市負担額(D-E+F-C)	96,524	196	-	14,017
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	81.1%	81.1%	-	81.1%

備考	「222 上本郷放課後児童クラブ」との複合施設
----	-------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	9 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	8.370 m <sup>2</sup> /人	62.6	4
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	84.0 %	-	5
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,017.4 円/m <sup>2</sup>	51.2	3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.6	総合点	-	-	4.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091
		合計	139,840	155,057	15,217
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.7	
	市域全体を対象とする施設	0.9	市域全体を対象とする施設	0.8	
	対象地域を意識して配置した施設	1.0	対象地域を意識して配置した施設	0.9	
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	小金北小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	146
-----	--------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	殿平賀270	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S43(1968)年 3月 供用開始 H26(2014)年 1月	
築年数(老朽度)	51年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	北小金駅から徒歩15分 小金城趾駅から徒歩10分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物			市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		3階			
敷地	敷地面積	13,302.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		5,970.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,064.50 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応していない	
劣化状況	内部床	2.00	内壁・天井	2.50	屋上防水	2.00	外壁	2.04

## 3. 施設の利用状況

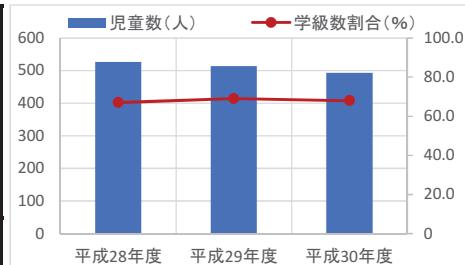
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	527	514	493
学級数割合 (%)	67.0	69.0	68.0
普通学級数 (室)	18	18	17
普通教室として造られた部屋数 (室)	27	26	25

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	47,191	4,455	472
支出(B) (千円)	141,801	82,652	61,774
維持管理費	76,368	48,596	30,047
(うち人件費)	7,913	7,940	15,722
運営費	65,433	34,056	31,727
(うち人件費)	14,614	5,524	5,426
市負担額(B-A) (千円)	94,610	78,197	61,302
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	48,488	21,265	0
(参考) 減価償却費 (千円)	19,123	11,284	14,507



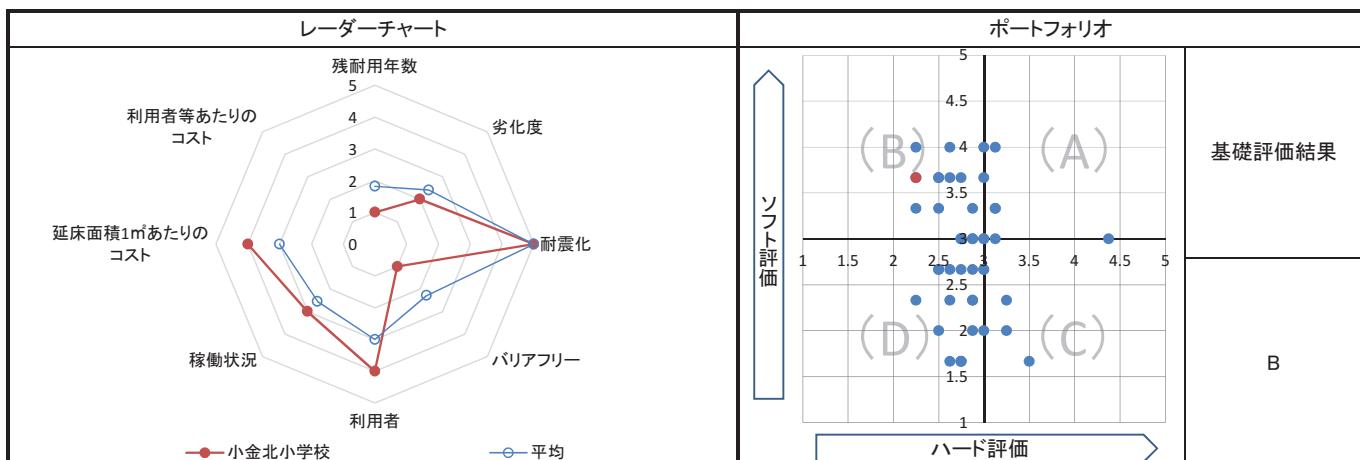
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,373	35	-	2,910
支出(D)	95,409	194	-	15,981
維持管理費	51,670	105	-	8,655
運営費	43,739	89	-	7,326
支出のうち資産取得に関する支出(E)	23,251	47	-	3,895
減価償却費(F)	14,971	30	-	2,508
市負担額(D-E+F-C)	69,756	142	-	11,684
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	80.1%	80.1%	-	80.1%

備考	「217 小金北放課後児童クラブ」との複合施設
----	-------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	9 年	1	利用者	児童1人あたりの延べ面積	11.676 m <sup>2</sup> /人	55.9	4
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	68.0 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,684.4 円/m <sup>2</sup>	59.2	4
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.3	総合点		-	-	3.7



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	小金地域	年少人口(0~14歳)	5,031	4,872	▲ 159	▲ 3.16	
		生産年齢人口(15~64歳)	27,623	27,340	▲ 283	▲ 1.02	
		老人人口(65歳~)	10,886	12,779	1,893	17.39	
		合計	43,540	44,991	1,451	3.33	
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.4		合計延床面積	1.4		
	市域全体を対象とする施設	0.4		市域全体を対象とする施設	0.4		
	対象地域を意識して配置した施設	1.1		対象地域を意識して配置した施設	1.0		
	● 小金地域	○ 平均延床面積(市全体)		● 小金地域	○ 平均延床面積(市全体)		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名

根木内小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

147

## 1. 施設の概要

所在地	小金原2-3		位置図
所管課	教育委員会		
施設の主な事業内容	小学校		
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため		
運営方法	直営		
施設開設時期	竣工 S44 (1969) 年 4月	供用開始 H26 (2014) 年 1月	
築年数(老朽度)	50年		
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく		
休館日	休館日 学校教育法に基づく		
避難所指定	指定あり		
最寄駅からのアクセス性	松戸新京成バス[小金原団地循環]([乗車]北小金駅、[下車]御堂の上、徒歩3分) 松戸新京成バス[小金原団地循環]([乗車]八柱駅、[下車]バス案内所、徒歩5分)		



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階			
敷地	敷地面積	23,140.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率
延床面積		7,377.48 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		8,617.35 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.25 内壁・天井	2.00	屋上防水	1.75	外壁	2.19

## 3. 施設の利用状況

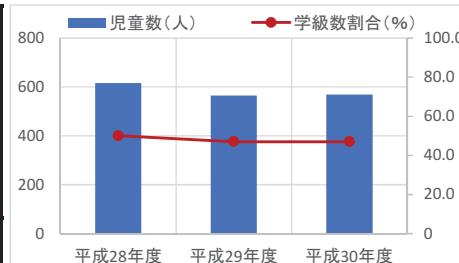
	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童数 (人)	学級数割合 (%)	児童数 (人)	学級数割合 (%)	児童数 (人)	学級数割合 (%)
児童数	616	50.0	565	47.0	568	47.0
学級数割合						
普通学級数 (室)	19		18		18	
普通教室として造られた部屋数 (室)	38		38		38	

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	51,203	48	223
支出(B) (千円)	155,570	79,604	120,076
維持管理費	76,440	43,751	87,543
(うち人件費)	3,957	7,940	7,861
運営費	79,130	35,853	32,533
(うち人件費)	8,106	7,602	6,103
市負担額(B-A) (千円)	104,367	79,556	119,853
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	52,475	16,639	50,888
(参考) 減価償却費 (千円)	14,575	7,443	8,484



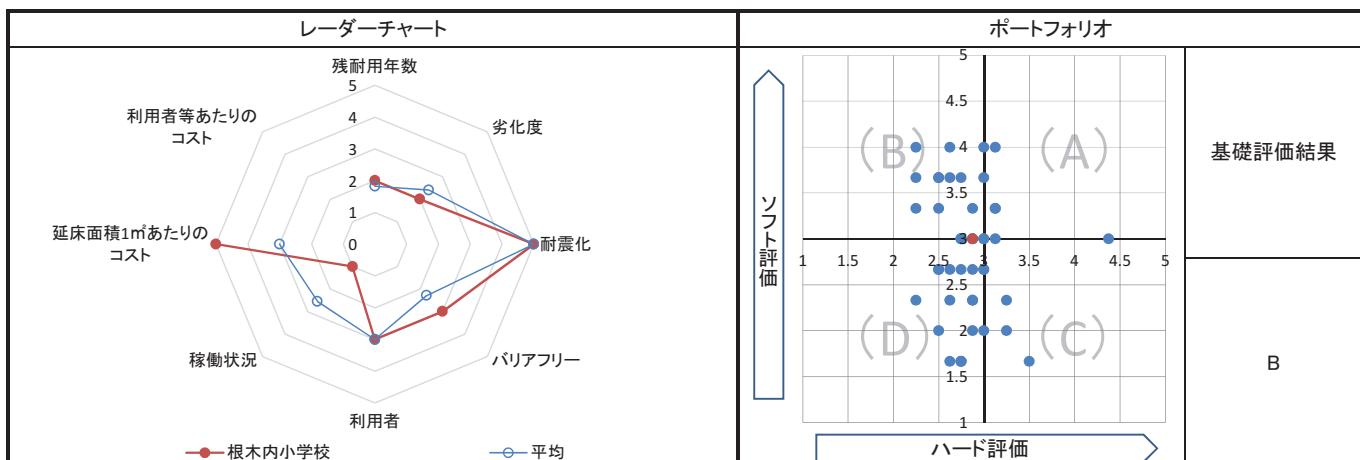
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,158	35	-	2,326
支出(D)	118,417	241	-	16,051
維持管理費	69,245	141	-	9,386
運営費	49,172	100	-	6,665
支出のうち資産取得に関する支出(E)	40,001	81	-	5,422
減価償却費(F)	10,168	21	-	1,378
市負担額(D-E+F-C)	71,425	145	-	9,682
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	80.6%	80.6%	-	80.6%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	10 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	12.654 m <sup>2</sup> /人	53.8	3
劣化度	2.0 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	48.0 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	9,681.5 円/m <sup>2</sup>	66.1	5
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	3.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	小金原地域	年少人口(0~14歳)	3,041	2,411	▲ 630	▲ 20.72
生産年齢人口(15~64歳)	15,524	13,122	▲ 2,402	▲ 15.47		
老人人口(65歳~)	9,162	8,474	▲ 688	▲ 7.51		
合計	27,727	24,007	▲ 3,720	▲ 13.42		

1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年	
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積
	合計延床面積	2.2	合計延床面積	2.5
	市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.6
	対象地域を意識して配置した施設	1.6	対象地域を意識して配置した施設	1.9

● 小金原地域    ○ 平均延床面積(市全体)

● 小金原地域    ○ 平均延床面積(市全体)

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	栗ヶ沢小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	148
-----	--------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	小金原7-16	位置図			
所管課	教育委員会				
施設の主な事業内容	小学校				
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため				
運営方法	直営				
施設開設時期	竣工 S44(1969)年 4月 供用開始 H27(2015)年 1月				
築年数(老朽度)	50年				
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく				
避難所指定	指定あり				
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩15分				



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	階数	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		3階				
敷地	敷地面積	23,141.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		7,935.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		8,020.98 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	1.75	内壁・天井	1.75	屋上防水	2.00	外壁	1.63

## 3. 施設の利用状況

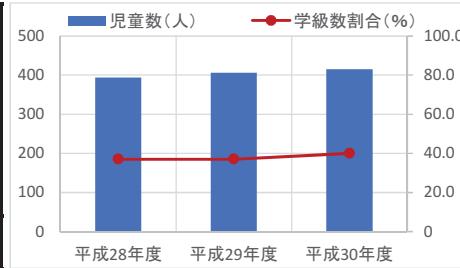
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数 (人)	394	406	415	学級数割合 (%)	37.0	37.0	40.0	
普通学級数 (室)	13		13		14				
普通教室として造られた部屋数 (室)	35		35		35				

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	45,252	7,348	238
支出(B) (千円)	171,250	108,468	74,817
維持管理費	70,318	56,521	28,019
(うち人件費)	7,913	3,970	7,861
運営費	100,933	51,947	46,798
(うち人件費)	49,919	41,536	38,299
市負担額(B-A) (千円)	125,998	101,120	74,579
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	47,268	24,517	2,785
(参考) 減価償却費 (千円)	20,581	12,510	11,583



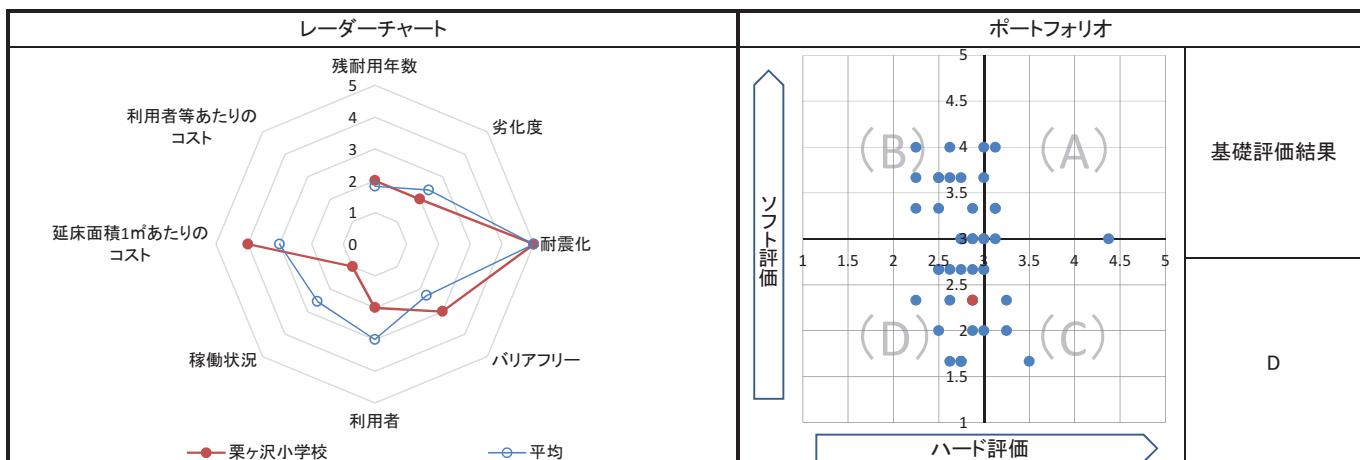
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,613	36	-	2,220
支出(D)	118,178	240	-	14,893
維持管理費	51,619	105	-	6,505
運営費	66,559	135	-	8,388
支出のうち資産取得に関する支出(E)	24,857	51	-	3,133
減価償却費(F)	14,891	30	-	1,877
市負担額(D-E+F-C)	90,600	184	-	11,418
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	83.7%	83.7%	-	83.7%

備考	「208 栗ヶ沢放課後児童クラブ(栗ヶ沢放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	10 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	19.593 m <sup>2</sup> /人	39.6	2
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	38.0 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,417.8 円/m <sup>2</sup>	60.2	4
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	2.3	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	小金原地域	年少人口(0~14歳)	3,041	2,411	▲ 630	▲ 20.72
	小金原地域	生産年齢人口(15~64歳)	15,524	13,122	▲ 2,402	▲ 15.47
	小金原地域	老人人口(65歳~)	9,162	8,474	▲ 688	▲ 7.51
	小金原地域	合計	27,727	24,007	▲ 3,720	▲ 13.42
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積
	合計延床面積	2.2	合計延床面積	2.5	市域全体を対象とする施設	0.6
1人あたりの延床面積の推移	市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.6	対象地域を意識して配置した施設	1.9
	対象地域を意識して配置した施設	1.6	対象地域を意識して配置した施設	1.9	小金原地域	平均延床面積(市全体)
1人あたりの延床面積の推移	小金原地域	平均延床面積(市全体)	小金原地域	平均延床面積(市全体)	小金原地域	平均延床面積(市全体)
	地域	市域	地域	市域	地域	市域

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	松飛台小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				149

## 1. 施設の概要

所在地	五香西4-22-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S44(1969)年 3月 供用開始 S44(1969)年 3月	
築年数(老朽度)	50年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	五香駅から徒歩20分	

地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階				
敷地	敷地面積	16,813.99 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		7,710.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		7,773.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H23年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H24年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	1.60 内壁・天井	2.20	屋上防水	2.00	外壁	1.33	

## 3. 施設の利用状況

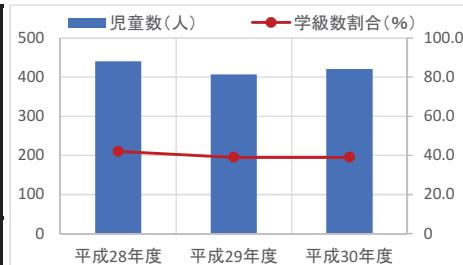
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	440	407	421
学級数割合 (%)	42.0	39.0	39.0
普通学級数 (室)	14	13	13
普通教室として造られた部屋数 (室)	33	33	33

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	47,171	5,848	232
支出(B) (千円)	170,675	103,063	78,263
維持管理費	82,481	44,997	28,288
(うち人件費)	15,826	7,940	7,861
運営費	88,195	58,066	49,975
(うち人件費)	36,934	47,718	43,033
市負担額(B-A) (千円)	123,504	97,215	78,031
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	49,136	23,607	0
(参考) 減価償却費 (千円)	14,488	6,991	8,755



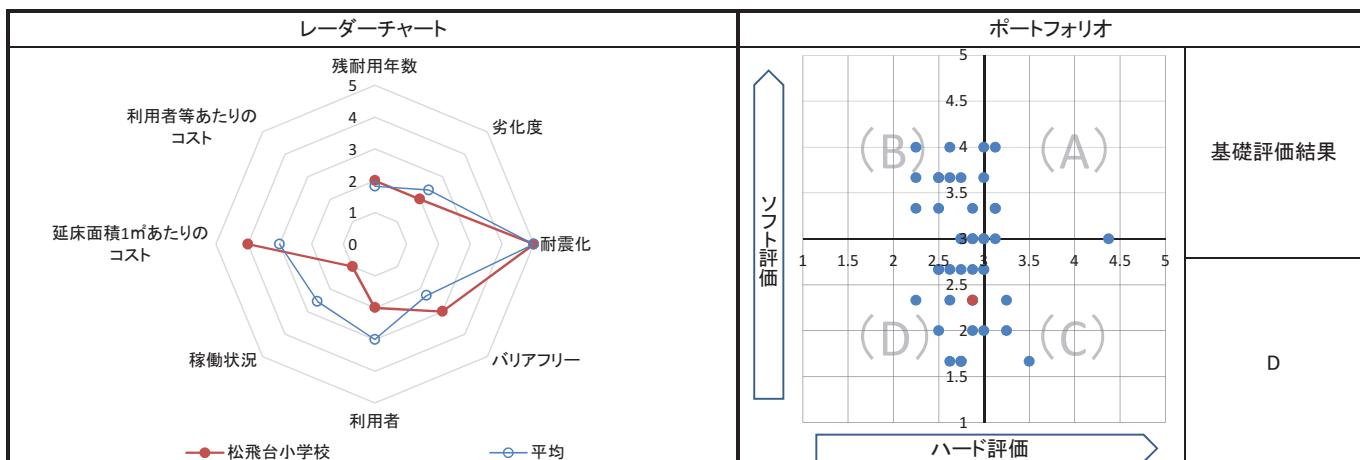
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,750	36	-	2,302
支出(D)	117,334	238	-	15,218
維持管理費	51,922	106	-	6,734
運営費	65,412	133	-	8,484
支出のうち資産取得に関する支出(E)	24,248	49	-	3,145
減価償却費(F)	10,078	20	-	1,307
市負担額(D-E+F-C)	85,414	174	-	11,078
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	82.8%	82.8%	-	82.8%

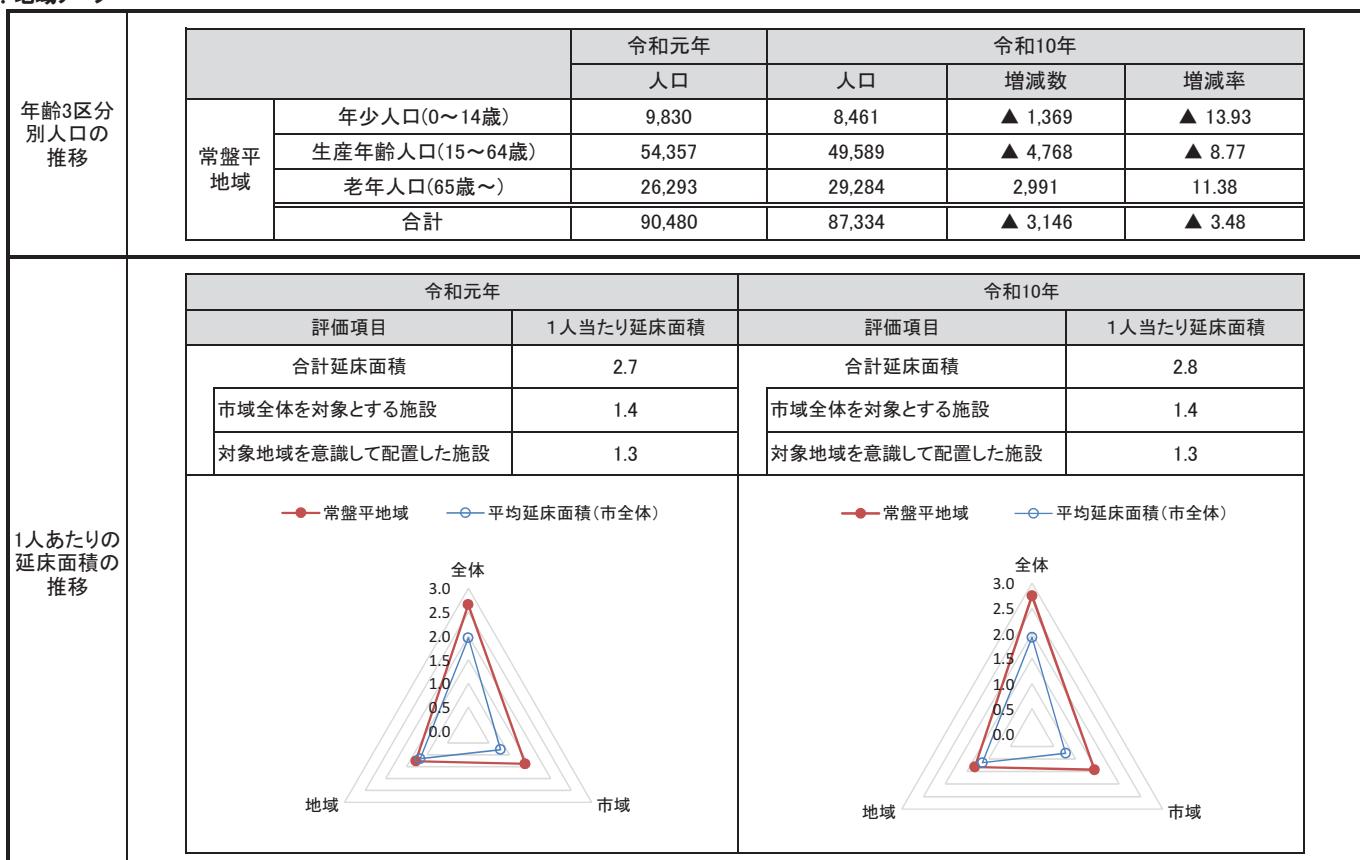
備考	「220 松飛台放課後児童クラブ」との複合施設
----	-------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	10 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	18.240 m <sup>2</sup> /人	42.4
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	40.0 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,078.3 円/m <sup>2</sup>	61.3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	2.3



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	松ヶ丘小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	--------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	松戸新田159	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S45(1970)年 8月 供用開始 S45(1970)年 8月	
築年数(老朽度)	49年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	上本郷駅から徒歩5分	

地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造			階数	4階		
敷地	敷地面積	13,511.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域		建ぺい率	50%	容積率
延床面積	5,512.00 m <sup>2</sup>			施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H1年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H10年				
増築・大規模修繕	-			実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	2.25	内壁・天井	2.25	屋上防水	3.00	外壁	2.44

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童数 (人)	学級数割合 (%)	児童数 (人)	学級数割合 (%)	児童数 (人)	学級数割合 (%)
児童数 (人)	486	67.0	502	82.0	523	82.0
学級数割合 (%)						
普通学級数 (室)	18		18		18	
普通教室として造られた部屋数 (室)	27		22		22	

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	131,579	48	236
支出(B) (千円)	285,086	86,348	60,613
維持管理費	200,842	40,903	24,727
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	84,244	45,445	35,886
(うち人件費)	7,723	6,109	6,088
市負担額(B-A) (千円)	153,507	86,300	60,377
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	121,590	17,499	0
(参考) 減価償却費 (千円)	27,921	6,563	7,478



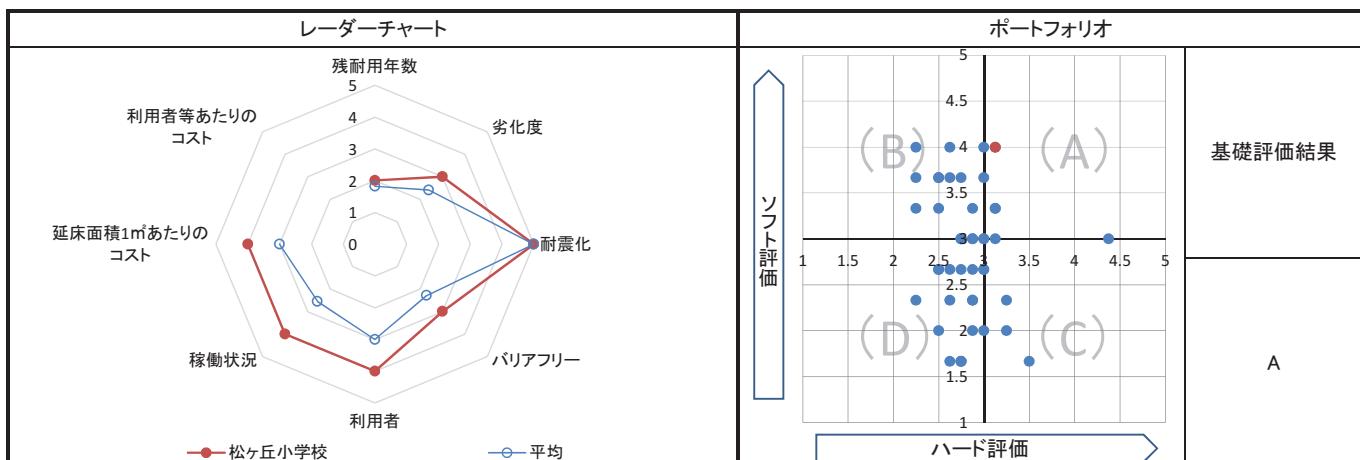
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	43,954	89	-	7,974
支出(D)	144,016	293	-	26,128
維持管理費	88,824	180	-	16,115
運営費	55,192	112	-	10,013
支出のうち資産取得に関する支出(E)	46,363	94	-	8,411
減価償却費(F)	13,988	28	-	2,538
市負担額(D-E+F-C)	67,686	138	-	12,280
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	60.6%	60.6%	-	60.6%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	11 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	10.943 m <sup>2</sup> /人	57.4	4
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	77.0 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,279.8 円/m <sup>2</sup>	57.2	4
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.1	総合点	-	-	4.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091
		合計	139,840	155,057	15,217
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.7	
	市域全体を対象とする施設	0.9	市域全体を対象とする施設	0.8	
	対象地域を意識して配置した施設	1.0	対象地域を意識して配置した施設	0.9	
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

《施設カルテ》

施設名	柿ノ木台小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	---------	---------	----	-------

1. 施設の概要

所在地	二十世紀が丘柿の木町111
所管課	教育委員会
施設の主な事業内容	小学校
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため
運営方法	直営
施設開設時期	竣工 S46(1971)年 3月 供用開始 S46(1971)年 3月
築年数(老朽度)	48年
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく
避難所指定	指定あり
最寄駅からのアクセス性	松戸駅から徒歩25分



2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		4階			
敷地面積	敷地面積	14,117.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		7,055.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		7,130.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H23年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H24年				
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.40 内壁・天井	2.60	屋上防水	2.80	外壁	1.62	

3. 施設の利用状況

	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数(人)	825	769	760	学級数割合(%)	81.0	74.0	74.0	
普通学級数(室)	25		23	23					
普通教室として造られた部屋数(室)	31		31	31					

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A)(千円)	63,218	7,150	202
支出(B)(千円)	167,542	98,260	66,629
維持管理費	97,020	54,074	26,458
(うち人件費)	7,913	3,970	7,861
運営費	70,522	44,186	40,171
(うち人件費)	17,078	11,570	7,567
市負担額(B-A)(千円)	104,324	91,110	66,427
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出(千円)	64,968	29,672	0
(参考) 減価償却費(千円)	30,437	13,644	15,393



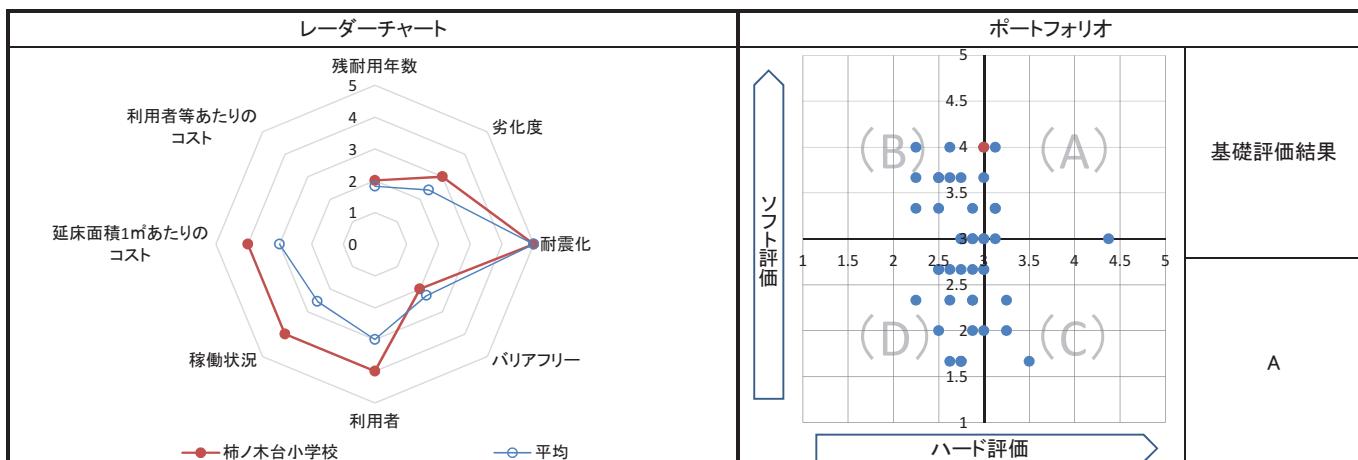
5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均(千円/年)	市民1人当たり(円/年)	利用者1人当たり(円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり(円/年)	
				収入(C)	支出(D)
収入(C)	23,523	48	-	-	3,334
支出(D)	110,810	225	-	-	15,707
維持管理費	59,184	120	-	-	8,389
運営費	51,626	105	-	-	7,318
支出のうち資産取得に関する支出(E)	31,546	64	-	-	4,472
減価償却費(F)	19,825	40	-	-	2,810
市負担額(D-E+F-C)	75,565	154	-	-	10,711
市負担割合((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	76.3%	76.3%	-	-	76.3%

備考	「200 柿ノ木台放課後児童クラブ(たんぽぽ放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	12 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	8.991 m <sup>2</sup> /人	61.4	4
劣化度	2.4 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	76.3 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	10,710.8 円/m <sup>2</sup>	62.6	4
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.0	総合点	-	-	4.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	矢切地域		年少人口(0~14歳)	3,471	2,356	▲ 1,115	
			生産年齢人口(15~64歳)	17,459	13,562	▲ 3,897	
			老人人口(65歳~)	6,854	6,249	▲ 605	
			合計	27,784	22,167	▲ 5,617	
1人あたりの延床面積の推移		令和元年		令和10年			
		評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
		合計延床面積	1.5	合計延床面積	1.9		
		市域全体を対象とする施設	0.3	市域全体を対象とする施設	0.4		
		対象地域を意識して配置した施設	1.2	対象地域を意識して配置した施設	1.5		
		● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	古ヶ崎小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				152

## 1. 施設の概要

所在地	古ヶ崎4-3620-1			位置図
所管課	教育委員会			
施設の主な事業内容	小学校			
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため			
運営方法	直営			
施設開設時期	竣工 H26 (1971) 年 供用開始 H26 (2014) 年	3月 1月		
築年数(老朽度)	48年			
開館の状況	開館時間 休館日	学校教育法に基づく		
避難所指定	指定あり			
最寄駅からのアクセス性	北松戸駅から徒歩20分			



地図出典: (C) NTT 空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	14,202.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	40%	容積率
延床面積		7,961.86 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		8,024.86 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関周り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.60	内壁・天井	2.00	屋上防水	2.33	外壁
							2.03

## 3. 施設の利用状況

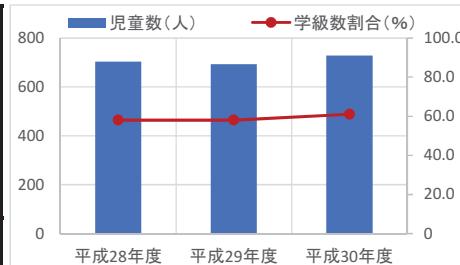
		平成28年度	平成29年度	平成30年度
		児童数 (人)	693	728
学級数割合 (%)		58.0	58.0	61.0
普通学級数 (室)		21	21	22
普通教室として造られた部屋数 (室)		36	36	36

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	61,110	48	203
支出(B) (千円)	221,948	123,890	96,001
維持管理費	109,465	48,961	32,410
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	112,484	74,929	63,591
(うち人件費)	61,889	65,256	56,230
市負担額(B-A) (千円)	160,838	123,842	95,798
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	62,443	19,815	0
(参考) 減価償却費 (千円)	31,721	14,764	15,676



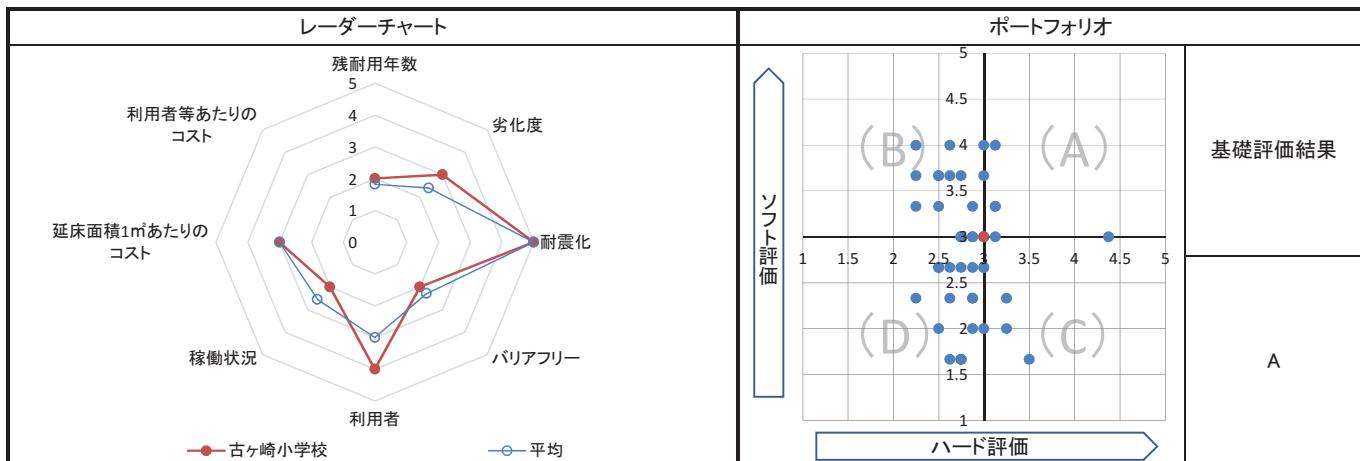
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	20,454	42	-	2,569
支出(D)	147,280	299	-	18,498
維持管理費	63,612	129	-	7,990
運営費	83,668	170	-	10,509
支出のうち資産取得に関する支出(E)	27,419	56	-	3,444
減価償却費(F)	20,720	42	-	2,602
市負担額(D-E+F-C)	120,127	244	-	15,088
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	85.5%	85.5%	-	85.5%

備考	「209 古ヶ崎放課後児童クラブ」との複合施設
----	-------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	12 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	11.246 m <sup>2</sup> /人	56.7	4
劣化度	2.2 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	59.0 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,087.8 円/m <sup>2</sup>	47.6	3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.0	総合点		-	-	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年			
			人口	人口	増減数	
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	
		合計	139,840	155,057	15,217	
令和元年		令和10年				
評価項目		1人当たり延床面積		評価項目		
合計延床面積		1.9		合計延床面積		
市域全体を対象とする施設		0.9		市域全体を対象とする施設		
対象地域を意識して配置した施設		1.0		対象地域を意識して配置した施設		
1人あたりの延床面積の推移						

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

六実小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

153

## 1. 施設の概要

所在地	六高台4-131	
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S46(1971)年 3月 供用開始 H27(2015)年 2月	
築年数(老朽度)	48年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	六実駅から徒歩10分	



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4 階			
敷地	敷地面積	14,488.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60 %	容積率
延床面積		5,637.70 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		5,721.40 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.33 内壁・天井	2.33 屋上防水	2.33 外壁		1.92	

## 3. 施設の利用状況

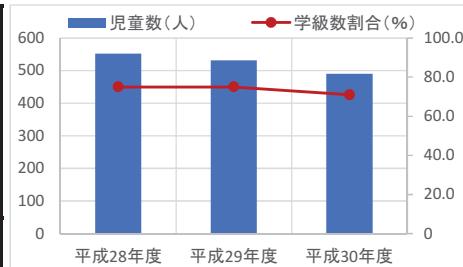
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数 (人)	552	531	490	学級数割合 (%)	75.0	75.0	71.0	
普通学級数 (室)		18	18	17	普通教室として造られた部屋数 (室)	24	24	24	

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	45,251	80	220
支出(B) (千円)	151,101	83,077	61,980
維持管理費	67,732	48,112	26,499
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	83,369	34,965	35,481
(うち人件費)	9,137	7,379	7,408
市負担額(B-A) (千円)	105,850	82,997	61,760
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	46,494	14,734	0
(参考) 減価償却費 (千円)	26,854	11,427	12,345



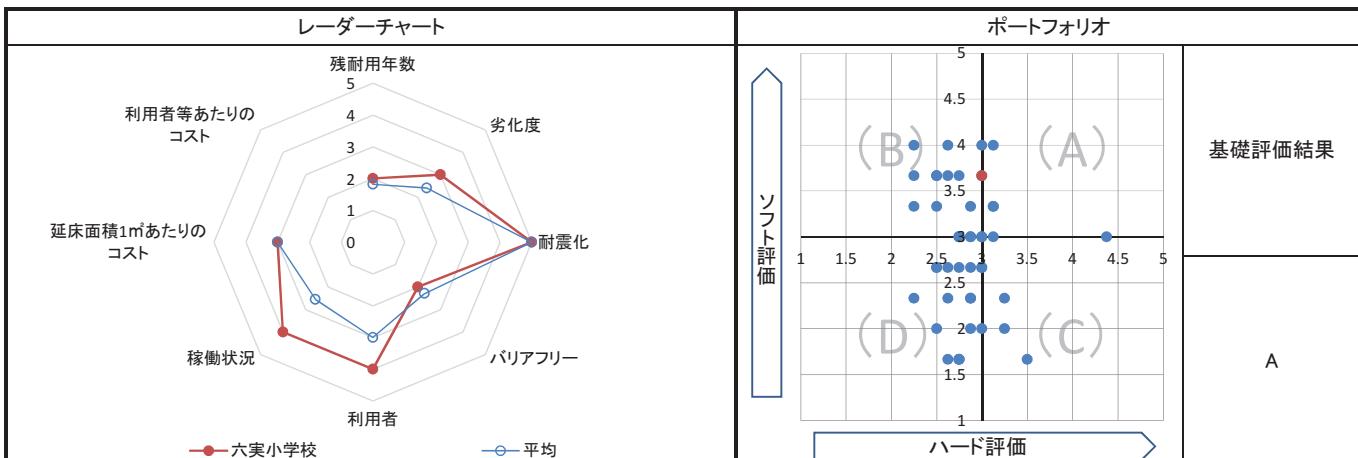
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)		利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
		収入(C)	支出(D)		
維持管理費	15,184	31	98,719	201	-
運営費	47,448	96	51,272	104	-
支出のうち資産取得に関する支出(E)	20,409	41	16,876	34	-
減価償却費(F)	80,002	163	84.0%	84.0%	-
市負担額(D-E+F-C)					14,191
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))					84.0%

備考	「202 六実放課後児童クラブ(ひまわり放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	12 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	10.753 m <sup>2</sup> /人	57.7	4
劣化度	2.2 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	73.7 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,190.5 円/m <sup>2</sup>	50.6	3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.0	総合点		-	-	3.7



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	六実地域		年少人口(0~14歳)	3,317	3,030	▲ 287
			生産年齢人口(15~64歳)	18,146	15,676	▲ 2,470
			老人人口(65歳~)	7,808	9,403	1,595
			合計	29,271	28,109	▲ 1,162
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	2.0		合計延床面積	2.1	
	市域全体を対象とする施設	0.5		市域全体を対象とする施設	0.5	
	対象地域を意識して配置した施設	1.5		対象地域を意識して配置した施設	1.6	
	● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)		● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名

八ヶ崎小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

154

## 1. 施設の概要

所在地	八ヶ崎6-53-1			位置図
所管課	教育委員会			
施設の主な事業内容	小学校			
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため			
運営方法	直営	S46 (1971) 年 9月	H26 (2014) 年 1月	
施設開設時期	竣工	S46 (1971) 年 9月	供用開始 H26 (2014) 年 1月	
築年数(老朽度)	48年			
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく		
	休館日	学校教育法に基づく		
避難所指定	指定あり			
最寄駅からのアクセス性	馬橋駅から徒歩15分			



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設				
	所有形態	市有		建物	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階				
敷地	敷地面積	13,907.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		6,186.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,312.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H23年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.67	屋上防水	2.50	外壁	1.94

## 3. 施設の利用状況

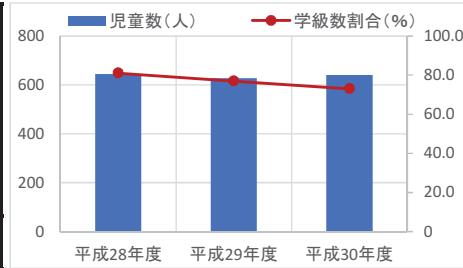
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	645	627	640
学級数割合 (%)	81.0	77.0	73.0
普通学級数 (室)	21	20	19
普通教室として造られた部屋数 (室)	26	26	26

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	51,146	48	244
支出(B) (千円)	182,900	97,894	79,894
維持管理費	81,954	37,597	27,648
(うち人件費)	11,870	3,970	7,861
運営費	100,946	60,297	52,246
(うち人件費)	50,679	51,447	43,871
市負担額(B-A) (千円)	131,754	97,846	79,650
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	52,707	16,540	862
(参考) 減価償却費 (千円)	38,376	21,262	12,916



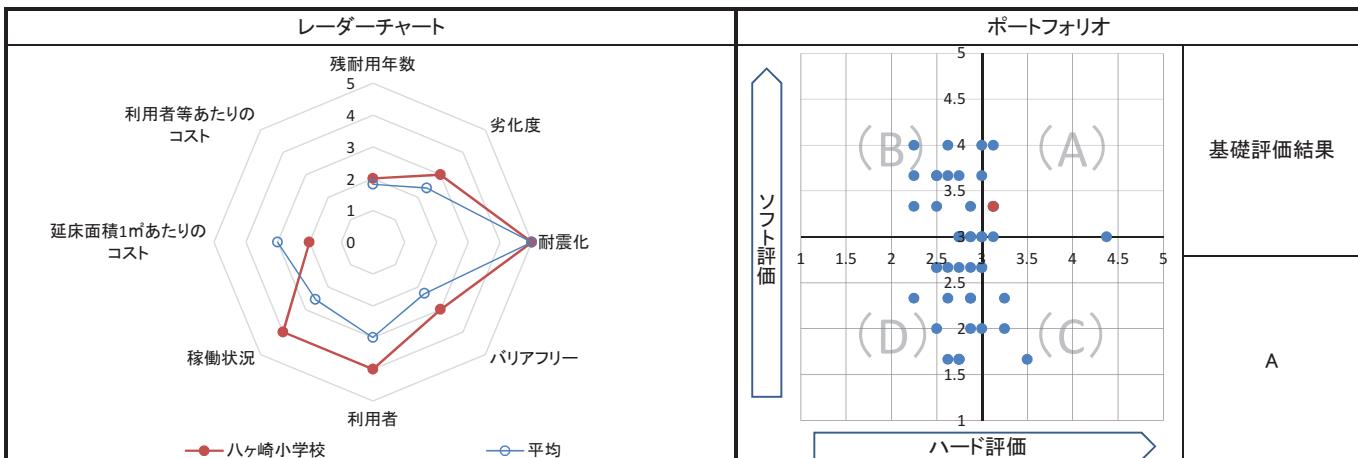
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,146	35	-	2,772
支出(D)	120,229	244	-	19,436
維持管理費	49,066	100	-	7,932
運営費	71,163	145	-	11,504
支出のうち資産取得に関する支出(E)	23,370	47	-	3,778
減価償却費(F)	24,185	49	-	3,910
市負担額(D-E+F-C)	103,898	211	-	16,796
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	85.8%	85.8%	-	85.8%

備考	「236 八ヶ崎放課後児童クラブ」との複合施設
----	-------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	12 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	9.707 m <sup>2</sup> /人	59.9
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	77.0 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	16,795.7 円/m <sup>2</sup>	41.7
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	3.1	総合点	-	-	3.3



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	馬橋地域	年少人口(0~14歳)	4,514	4,232	▲ 282
馬橋地域		生産年齢人口(15~64歳)	26,103	26,591	488
		老人人口(65歳~)	9,610	11,757	2,147
		合計	40,227	42,580	2,353
		令和10年			
		評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積
1人あたりの延床面積の推移	合計延床面積		1.1	合計延床面積	1.0
	市域全体を対象とする施設		0.3	市域全体を対象とする施設	0.3
	対象地域を意識して配置した施設		0.8	対象地域を意識して配置した施設	0.7
		● 馬橋地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 馬橋地域	○ 平均延床面積(市全体)
		地域	市域	地域	市域

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

梨香台小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

155

## 1. 施設の概要

所在地	高塚新田512-13				
所管課	教育委員会				
施設の主な事業内容	小学校				
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため				
運営方法	直営	S47 (1972) 年 4月	H26 (2014) 年 1月		
施設開設時期	竣工 供用開始	S47 (1972) 年 4月 H26 (2014) 年 1月			
築年数(老朽度)	47年				
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく			
	休館日	学校教育法に基づく			
避難所指定	指定あり				
最寄駅からのアクセス性	秋山駅から徒歩15分				



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	階数	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		5階				
敷地	敷地面積	13,809.20 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		6,124.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,222.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H18年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H19年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.75	内壁・天井	1.50	屋上防水	2.00	外壁	1.81

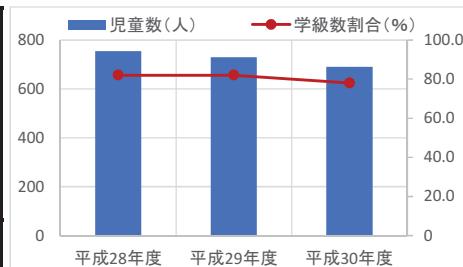
## 3. 施設の利用状況

	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数 (人)	754	82.0	729	82.0	780	690	78.0	21
学級数割合 (%)									
普通学級数 (室)		23		23		21			
普通教室として造られた部屋数 (室)		28		28		27			
貸室別稼働率 (%)									

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	55,216	49	404
支出(B) (千円)	170,159	265,741	69,641
維持管理費	77,566	200,696	21,247
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	92,593	65,045	48,394
(うち人件費)	15,080	15,121	14,742
市負担額(B-A) (千円)	114,943	265,692	69,237
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	57,422	193,727	0
(参考) 減価償却費 (千円)	45,719	33,259	30,911



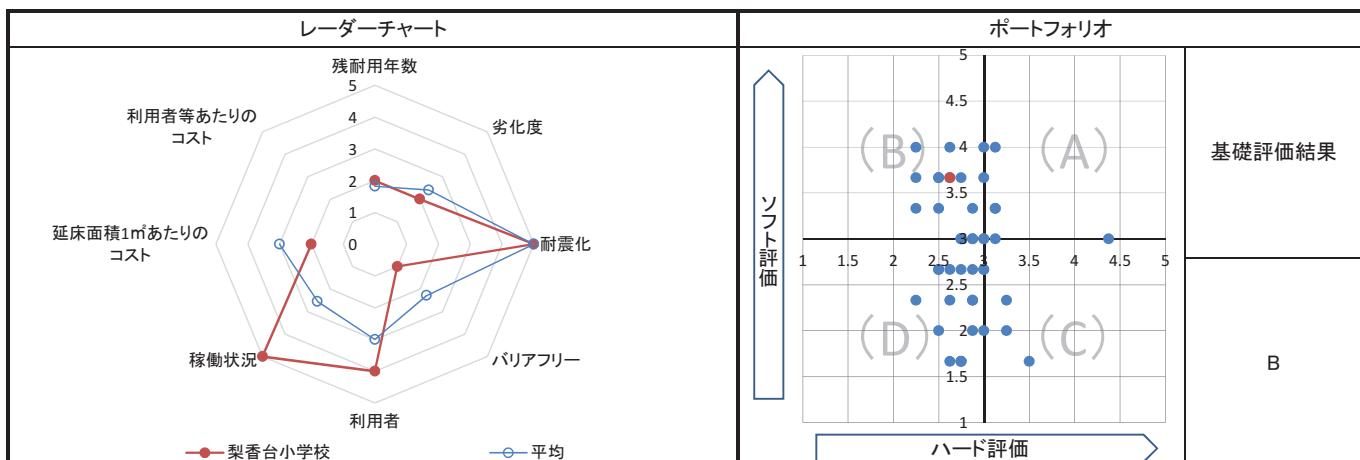
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	18,556	38	-	3,030
支出(D)	168,514	342	-	27,517
維持管理費	99,837	203	-	16,303
運営費	68,677	140	-	11,214
支出のうち資産取得に関する支出(E)	83,716	170	-	13,670
減価償却費(F)	36,630	74	-	5,981
市負担額(D-E+F-C)	102,871	209	-	16,798
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	84.7%	84.7%	-	84.7%

備考	「212 梨香台放課後児童クラブ(高塚放課後児童クラブ)」との複合施設
----	-------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	13 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	8.455 m <sup>2</sup> /人	62.5	4
劣化度	2.0 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	80.7 %	-	5
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	16,798.0 円/m <sup>2</sup>	41.7	2
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.6	総合点	-	-	3.7	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	寒風台小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	156
-----	--------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	松戸新田316-25	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S47(1972)年 3月 供用開始 S47(1972)年 3月	
築年数(老朽度)	47年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸新田駅から徒歩5分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		5階			
敷地	敷地面積	11,140.07 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		5,813.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		5,908.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	O台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H9年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H13年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	2.00	内壁・天井	2.00	屋上防水	2.00	外壁	2.00

## 3. 施設の利用状況

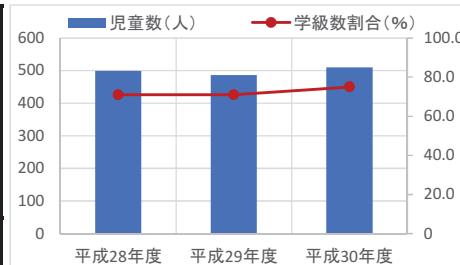
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	499	486	510
学級数割合 (%)	71.0	71.0	75.0
普通学級数 (室)	17	17	18
普通教室として造られた部屋数 (室)	24	24	24

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	43,131	55	213
支出(B) (千円)	173,297	94,576	72,884
維持管理費	64,641	35,050	21,242
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	108,657	59,526	51,642
(うち人件費)	48,822	50,974	44,292
市負担額(B-A) (千円)	130,166	94,521	72,671
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	44,501	14,099	0
(参考) 減価償却費 (千円)	42,141	25,520	18,587



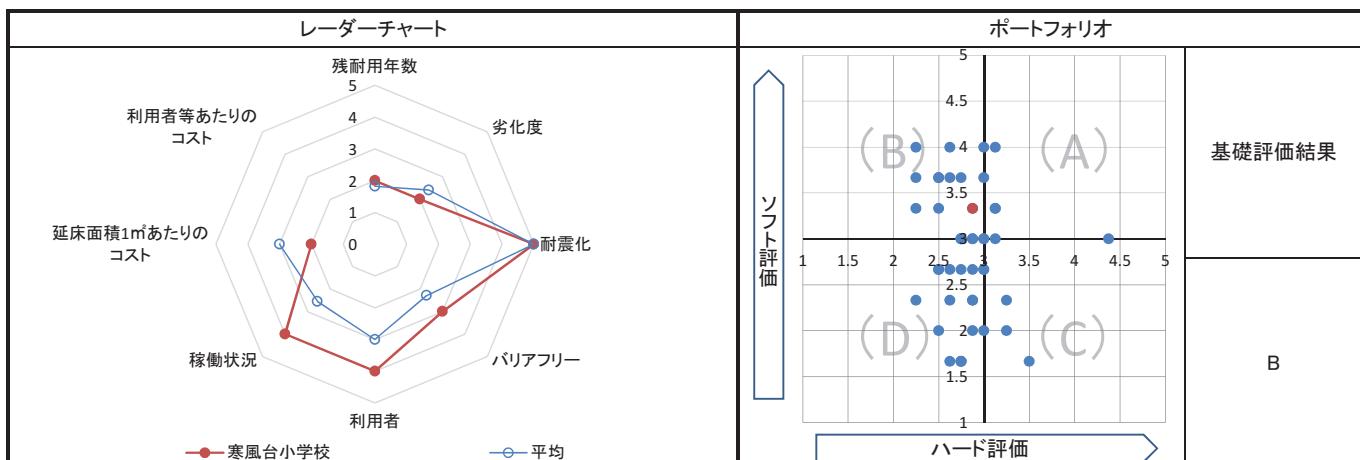
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	14,466	29	-	2,489
支出(D)	113,586	231	-	19,540
維持管理費	40,311	82	-	6,935
運営費	73,275	149	-	12,605
支出のうち資産取得に関する支出(E)	19,533	40	-	3,360
減価償却費(F)	28,749	58	-	4,946
市負担額(D-E+F-C)	108,335	220	-	18,637
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	88.2%	88.2%	-	88.2%

備考	「206 寒風台放課後児童クラブ(寒風台わんぱく放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	13 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	11.666 m <sup>2</sup> /人	55.9	4
劣化度	2.0 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	72.3 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	18,636.7 円/m <sup>2</sup>	35.4	2
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点		-	-	3.3



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年			
			人口	人口	増減数	
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	
		合計	139,840	155,057	15,217	
令和元年		令和10年				
評価項目		1人当たり延床面積		評価項目		
合計延床面積		1.9		合計延床面積		
市域全体を対象とする施設		0.9		市域全体を対象とする施設		
対象地域を意識して配置した施設		1.0		対象地域を意識して配置した施設		
1人あたりの延床面積の推移						

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

河原塚小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

157

## 1. 施設の概要

所在地	河原塚47-1		位置図
所管課	教育委員会		
施設の主な事業内容	小学校		
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため		
運営方法	直営		
施設開設時期	竣工 S49(1974)年 3月	供用開始 S49(1974)年 3月	
築年数(老朽度)	45年		
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく	休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり		
最寄駅からのアクセス性	八柱駅から徒歩13分 新八柱駅から徒歩13分		



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	13,484.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率
延床面積		5,988.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	0台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年			
増築・大規模修繕		-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.50	内壁・天井	2.25	屋上防水	2.50	外壁
							2.44

## 3. 施設の利用状況

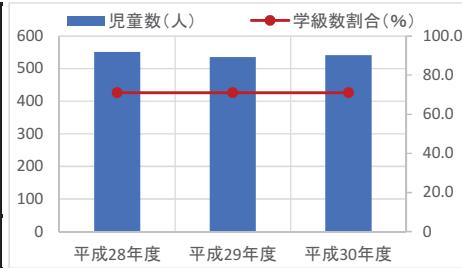
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数(人)	551	535	541
学級数割合(%)	71.0	71.0	71.0
普通学級数(室)	17	17	17
普通教室として造られた部屋数(室)	24	24	24

貸室別稼働率(%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A)(千円)	79,068	50	374
支出(B)(千円)	208,922	96,520	78,481
維持管理費	110,580	36,720	23,583
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	98,342	59,800	54,898
(うち人件費)	48,260	51,294	48,173
市負担額(B-A)(千円)	129,854	96,470	78,107
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出(千円)	54,469	17,274	0
(参考) 減価償却費(千円)	50,303	33,635	34,767



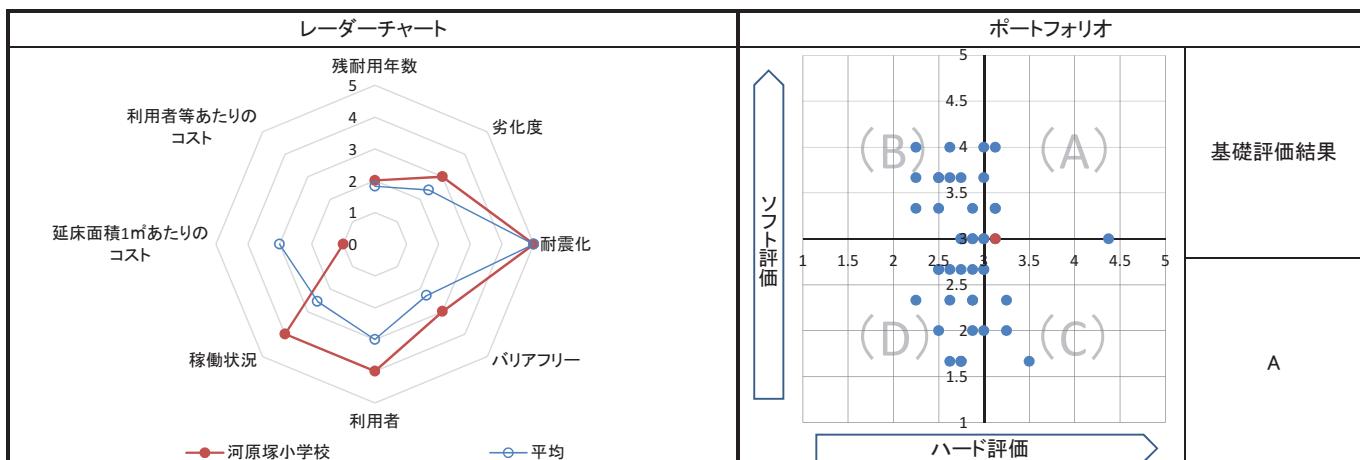
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均(千円/年)	市民1人当たり(円/年)	利用者1人当たり(円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり(円/年)
収入(C)	26,497	54	-	4,425
支出(D)	127,974	260	-	21,372
維持管理費	56,961	116	-	9,512
運営費	71,013	144	-	11,859
支出のうち資産取得に関する支出(E)	23,914	49	-	3,994
減価償却費(F)	39,568	80	-	6,608
市負担額(D-E+F-C)	117,131	238	-	19,561
市負担割合((D-E+F-C)÷(D-E+F))	81.6%	81.6%	-	81.6%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	15 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	11.042 m <sup>2</sup> /人	57.2	4
劣化度	2.4 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	71.0 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	19,561.0 円/m <sup>2</sup>	32.2	1
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.1	総合点	-	-	3.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	東部地域	年少人口(0~14歳)	6,344	5,300	▲ 1,044
		生産年齢人口(15~64歳)	25,317	29,871	4,554
		老人人口(65歳~)	8,240	10,394	2,154
		合計	39,901	45,565	5,664
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	2.4	合計延床面積	2.1	
	市域全体を対象とする施設	1.1	市域全体を対象とする施設	0.9	
	対象地域を意識して配置した施設	1.3	対象地域を意識して配置した施設	1.2	
	● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	和名ヶ谷小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	---------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	和名ヶ谷1085
所管課	教育委員会
施設の主な事業内容	小学校
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため
運営方法	直営
施設開設時期	竣工 S50(1975)年 4月 供用開始 S50(1975)年 4月
築年数(老朽度)	44年
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく
避難所指定	指定あり
最寄駅からのアクセス性	みのり台駅から徒歩20分

## 位置図



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	14,993.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率
延床面積		7,013.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	-
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H21年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H22年、H23年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		対応していない
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応している
劣化状況	内部床	2.25 内壁・天井	2.00 屋上防水	2.00 外壁			2.31

## 3. 施設の利用状況

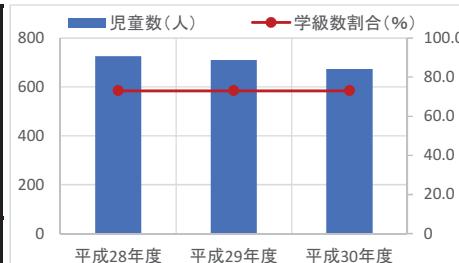
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	725	710	673
学級数割合 (%)	73.0	73.0	73.0
普通学級数 (室)	22	22	22
普通教室として造られた部屋数 (室)	30	30	30

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	59,181	52,837	8
支出(B) (千円)	170,257	145,471	79,629
維持管理費	79,410	91,093	42,062
(うち人件費)	3,957	3,970	15,722
運営費	90,847	54,378	37,567
(うち人件費)	11,548	16,365	3,546
市負担額(B-A) (千円)	111,076	92,634	79,621
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	60,449	19,596	10,568
(参考) 減価償却費 (千円)	53,286	33,727	35,155



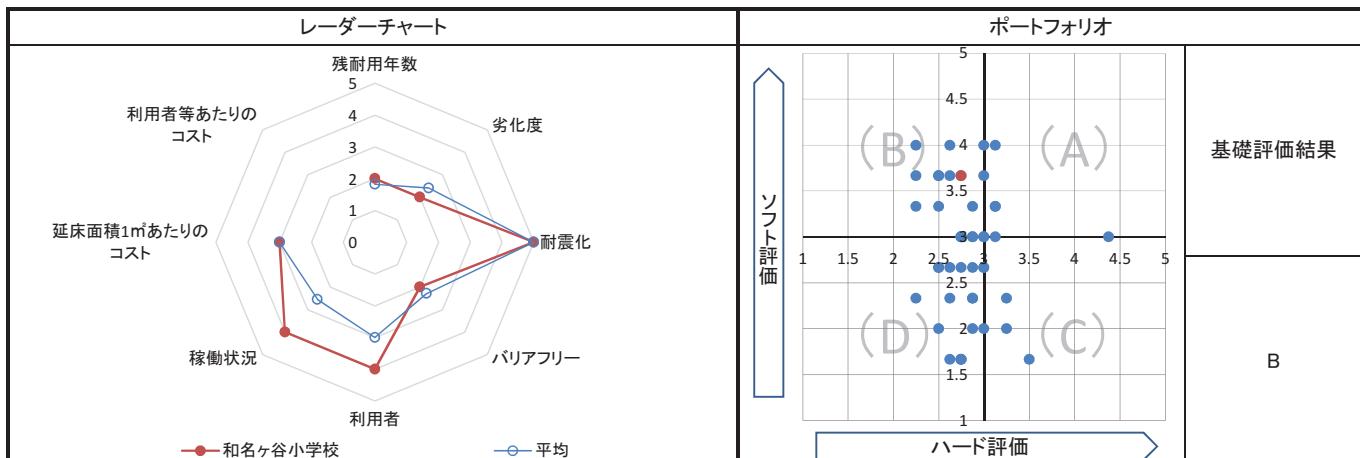
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	37,342	76	-	5,325
支出(D)	131,786	268	-	18,792
維持管理費	70,855	144	-	10,103
運営費	60,931	124	-	8,688
支出のうち資産取得に関する支出(E)	30,204	61	-	4,307
減価償却費(F)	40,723	83	-	5,807
市負担額(D-E+F-C)	104,962	213	-	14,967
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	73.8%	73.8%	-	73.8%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	16 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	9.980 m <sup>2</sup> /人	59.3	4
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	73.0 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,966.8 円/m <sup>2</sup>	48.0	3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点	-	-	3.7	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	本庁 地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	5.17	
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	9.08	
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	18.89	
		合計	139,840	155,057	15,217	10.88	
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積	市域全体を対象とする施設	評価項目	1人当たり延床面積	対象地域を意識して配置した施設	
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.7	0.8		
	対象地域を意識して配置した施設	0.9	市域全体を対象とする施設	0.8	0.9		
	対象地域を意識して配置した施設	1.0	対象地域を意識して配置した施設	0.9	0.9		
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域
	地域	市域	地域	市域	地域	市域	地域

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	旭町小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	159
-----	-------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	旭町1-20-2	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S50(1975)年 3月 供用開始 H28(2016)年 3月	
築年数(老朽度)	44年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	馬橋駅から徒歩15分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	一部借用		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	14,996.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率
延床面積		8,391.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		8,472.10 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H22年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H23年			
増築・大規模修繕		-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.20	内壁・天井	2.00	屋上防水	1.80	外壁
							2.30

## 3. 施設の利用状況

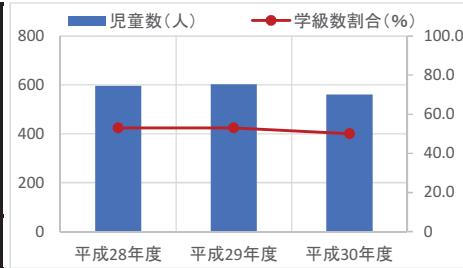
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	596	602	560
学級数割合 (%)	53.0	53.0	50.0
普通学級数 (室)	19	19	18
普通教室として造られた部屋数 (室)	36	36	36

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	49,111	48	289
支出(B) (千円)	149,769	78,588	64,977
維持管理費	71,155	39,678	26,824
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	78,614	38,910	38,153
(うち人件費)	3,460	4,102	4,207
市負担額(B-A) (千円)	100,658	78,540	64,688
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	50,481	16,662	737
(参考) 減価償却費 (千円)	55,867	36,755	37,989



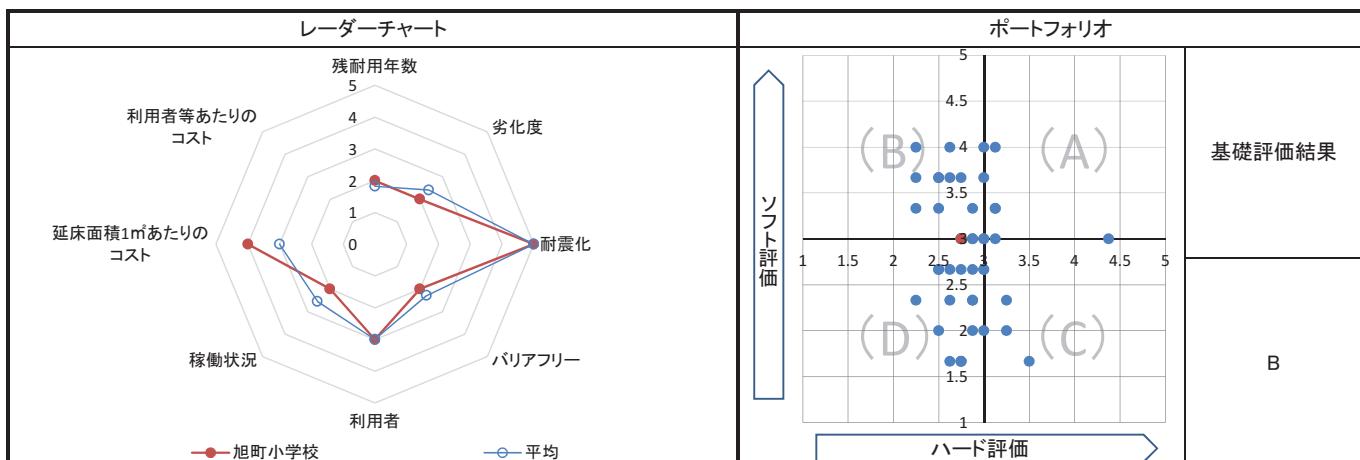
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	16,483	33	-	1,964
支出(D)	97,778	199	-	11,653
維持管理費	45,886	93	-	5,468
運営費	51,892	105	-	6,184
支出のうち資産取得に関する支出(E)	22,627	46	-	2,697
減価償却費(F)	43,537	88	-	5,189
市負担額(D-E+F-C)	102,206	208	-	12,180
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.1%	86.1%	-	86.1%

備考	「204 旭町放課後児童クラブ(旭どんぐり放課後児童クラブ)」との複合施設
----	---------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	16 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	14.319 m <sup>2</sup> /人	50.4	3
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	52.0 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,180.4 円/m <sup>2</sup>	57.5	4
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点		-	-	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	新松戸地域	年少人口(0~14歳)	6,367	5,798	▲ 569	▲ 8.94
	新松戸地域	生産年齢人口(15~64歳)	37,162	33,484	▲ 3,678	▲ 9.90
	新松戸地域	老人人口(65歳~)	16,068	18,673	2,605	16.21
	新松戸地域	合計	59,597	57,955	▲ 1,642	▲ 2.76
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	1.9		合計延床面積	1.9	
	市域全体を対象とする施設	0.5		市域全体を対象とする施設	0.5	
	対象地域を意識して配置した施設	1.3		対象地域を意識して配置した施設	1.4	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	牧野原小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				160

## 1. 施設の概要

所在地	牧の原435-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S50(1975)年 3月 供用開始 H25(2013)年 11月	
築年数(老朽度)	44年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩15分 松戸新京成バス〔乗車〕八柱駅、〔下車〕牧の原小学校、徒歩1分	
		地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	15,700.15 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率
延床面積		8,325.50 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		8,453.00 m <sup>2</sup>	
駐車台数	O台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.25	内壁・天井	2.00	屋上防水	2.00	外壁
							1.96

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	626	623	619
学級数割合 (%)	54.0	54.0	51.0
普通学級数 (室)	20	20	19
普通教室として造られた部屋数 (室)	37	37	37

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	49,193	48	423
支出(B) (千円)	151,839	88,471	74,265
維持管理費	74,473	50,990	38,236
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	77,366	37,481	36,029
(うち人件費)	5,362	6,112	3,859
市負担額(B-A) (千円)	102,646	88,423	73,842
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	52,376	15,540	11,896
(参考) 減価償却費 (千円)	56,569	37,172	37,849



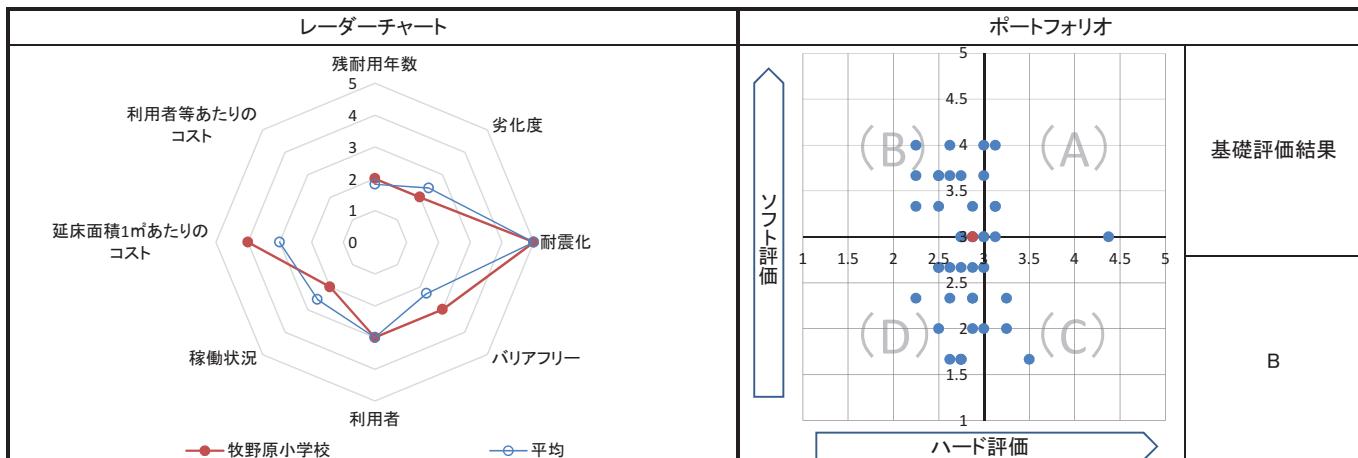
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	16,555	34	-	1,988
支出(D)	104,858	213	-	12,595
維持管理費	54,566	111	-	6,554
運営費	50,292	102	-	6,041
支出のうち資産取得に関する支出(E)	26,604	54	-	3,195
減価償却費(F)	43,864	89	-	5,269
市負担額(D-E+F-C)	105,563	215	-	12,679
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.4%	86.4%	-	86.4%

備考	「239 牧の原放課後児童クラブ(牧の原放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	16 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	13.370 m <sup>2</sup> /人	52.4	3
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	53.0 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,679.5 円/m <sup>2</sup>	55.8	4
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	3.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	常盤平地域		年少人口(0~14歳)	9,830	8,461	▲ 1,369	▲ 13.93
	常盤平地域		生産年齢人口(15~64歳)	54,357	49,589	▲ 4,768	▲ 8.77
	常盤平地域		老人人口(65歳~)	26,293	29,284	2,991	11.38
	常盤平地域		合計	90,480	87,334	▲ 3,146	▲ 3.48
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	2.7		合計延床面積	2.8		
	市域全体を対象とする施設	1.4		市域全体を対象とする施設	1.4		
	対象地域を意識して配置した施設	1.3		対象地域を意識して配置した施設	1.3		
1人あたりの延床面積の推移	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)			
	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)			
	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)			

The figure consists of two triangular charts. The left chart represents the year 1 data, and the right chart represents the year 10 data. Both charts compare the average floor area per capita in the town (blue line with circles) and the Tōgata area (red line with dots). The axes are: Region (地域), Town (市域), and Overall (全体).

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果(基礎評価:B)はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、給食用昇降機の機能強化を図る。

## 《施設カルテ》

施設名	貝の花小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	--------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	小金原8-10	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S51(1976)年 3月 供用開始 H27(2015)年 12月	
築年数(老朽度)	43年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸新京成バス([乗車]北小金駅、[下車]貝の花小学校、徒歩1分) 松戸新京成バス([乗車]八柱駅、[下車]貝の花、徒歩3分)	地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物			市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		3階			
敷地	敷地面積	23,140.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		7,014.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		7,098.50 m <sup>2</sup>		
駐車台数	O台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.50	内壁・天井	1.75	屋上防水	1.80	外壁	1.31

## 3. 施設の利用状況

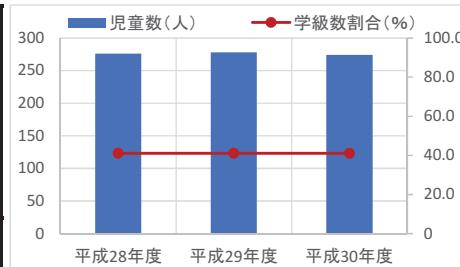
	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童数	(人)	276	278	274	
学級数割合	(%)	41.0	41.0	41.0		
普通学級数	(室)	12	12	12		
普通教室として造られた部屋数	(室)	29	29	29		

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A)(千円)	33,132	51,380	233
支出(B)(千円)	131,464	125,704	50,376
維持管理費	63,705	99,309	29,483
(うち人件費)	3,957	7,940	15,722
運営費	67,760	26,395	20,893
(うち人件費)	6,659	5,241	2,695
市負担額(B-A)(千円)	98,332	74,324	50,143
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出(千円)	34,533	10,923	0
(参考) 減価償却費(千円)	51,129	32,274	32,829



## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均(千円/年)	市民1人当たり(円/年)	利用者1人当たり(円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり(円/年)
収入(C)	28,248	57	-	4,027
支出(D)	102,515	208	-	14,616
維持管理費	64,166	130	-	9,148
運営費	38,349	78	-	5,468
支出のうち資産取得に関する支出(E)	15,152	31	-	2,160
減価償却費(F)	38,744	79	-	5,524
市負担額(D-E+F-C)	97,858	199	-	13,952
市負担割合((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	77.6%	77.6%	-	77.6%

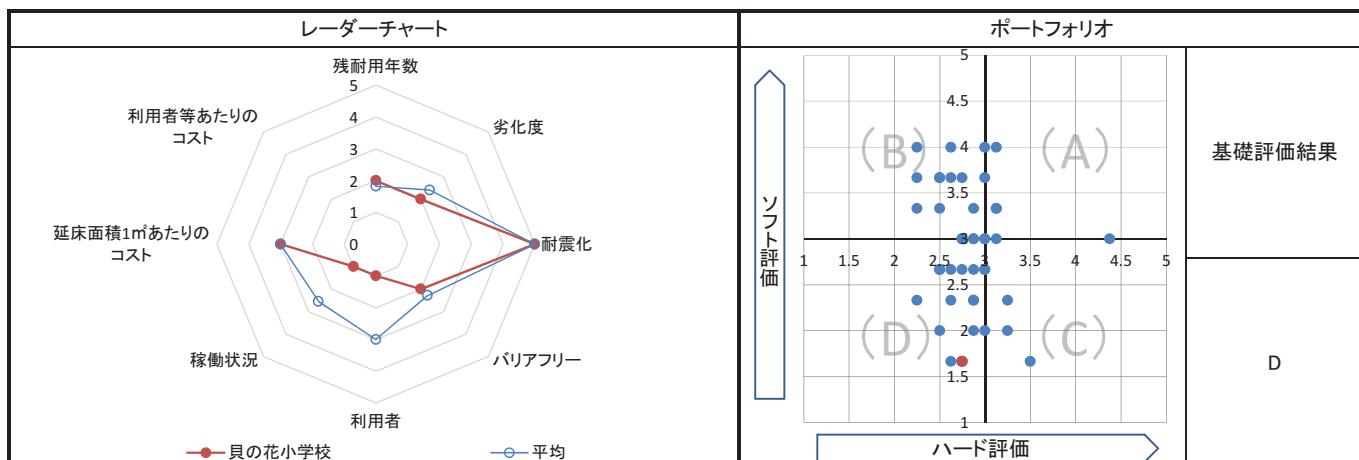
備考	「215 貝の花放課後児童クラブ(小金原放課後児童クラブ)」との複合施設
----	--------------------------------------

## 《施設評価》

施設名	貝の花小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	161
-----	--------	---------	----	-------	-----

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	17 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	25.413 m <sup>2</sup> /人	27.7	1
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	41.0 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,951.8 円/m <sup>2</sup>	51.5	3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点	-	-	1.7	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	小金原地域	年少人口(0~14歳)	3,041	2,411	▲ 630	▲ 20.72
生産年齢人口(15~64歳)	15,524	13,122	▲ 2,402	▲ 15.47		
老人人口(65歳~)	9,162	8,474	▲ 688	▲ 7.51		
合計	27,727	24,007	▲ 3,720	▲ 13.42		

1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年	
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積
	合計延床面積	2.2	合計延床面積	2.5
	市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.6
	対象地域を意識して配置した施設	1.6	対象地域を意識して配置した施設	1.9

1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年	
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積
● 小金原地域	● 全体	● 小金原地域	● 全体	
○ 平均延床面積(市全体)	○ 市域	○ 平均延床面積(市全体)	○ 市域	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため図書室の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	金ヶ作小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	--------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	金ヶ作317	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S51(1976)年 3月 供用開始 S51(1976)年 3月	
築年数(老朽度)	43年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	五香駅から徒歩11分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	17,483.61 m <sup>2</sup>	用途地域	(※1)	建ぺい率	(※1) %	容積率
延床面積		5,085.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	5,149.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H21年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H22年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.25 内壁・天井	2.00	屋上防水	2.25	外壁	2.00

## 3. 施設の利用状況

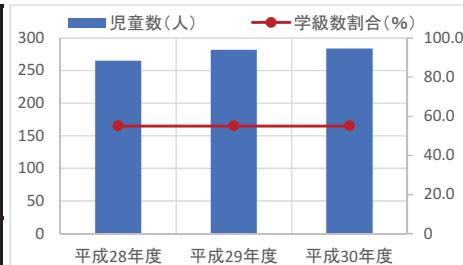
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	265	282	284
学級数割合 (%)	55.0	55.0	55.0
普通学級数 (室)	11	11	11
普通教室として造られた部屋数 (室)	20	20	20

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	35,190	48,748	210
支出(B) (千円)	148,141	130,884	106,353
維持管理費	74,428	95,147	74,607
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	73,713	35,737	31,746
(うち人件費)	11,555	13,133	11,861
市負担額(B-A) (千円)	112,951	82,136	106,143
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	36,526	76,520	0
(参考) 減価償却費 (千円)	49,684	27,783	32,724



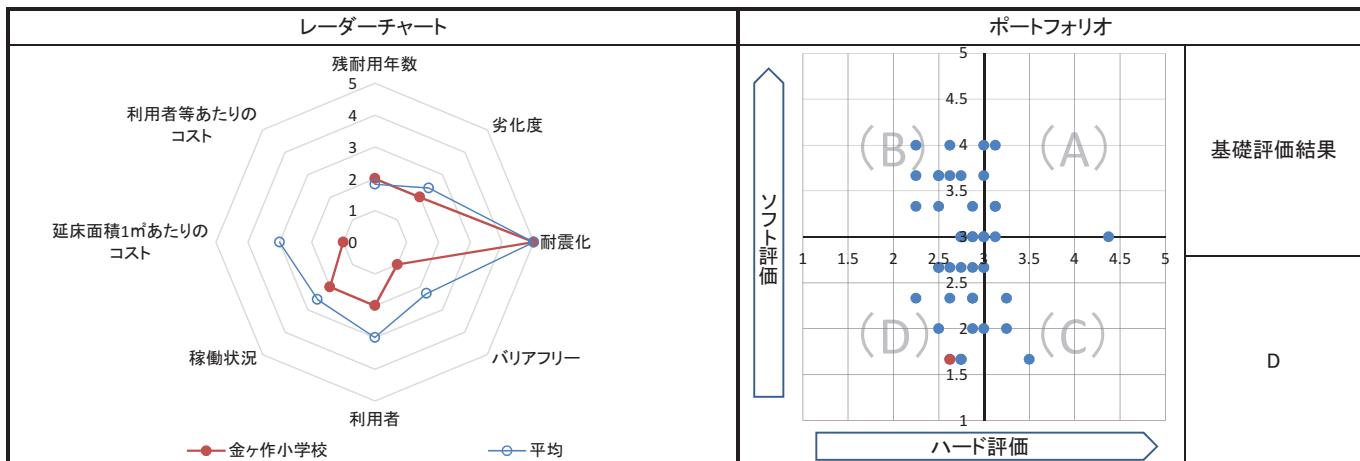
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	28,049	57	-	5,516
支出(D)	128,460	261	-	25,262
維持管理費	81,394	165	-	16,007
運営費	47,065	96	-	9,256
支出のうち資産取得に関する支出(E)	37,682	77	-	7,410
減価償却費(F)	36,730	75	-	7,223
市負担額(D-E+F-C)	99,458	202	-	19,559
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	78.0%	78.0%	-	78.0%

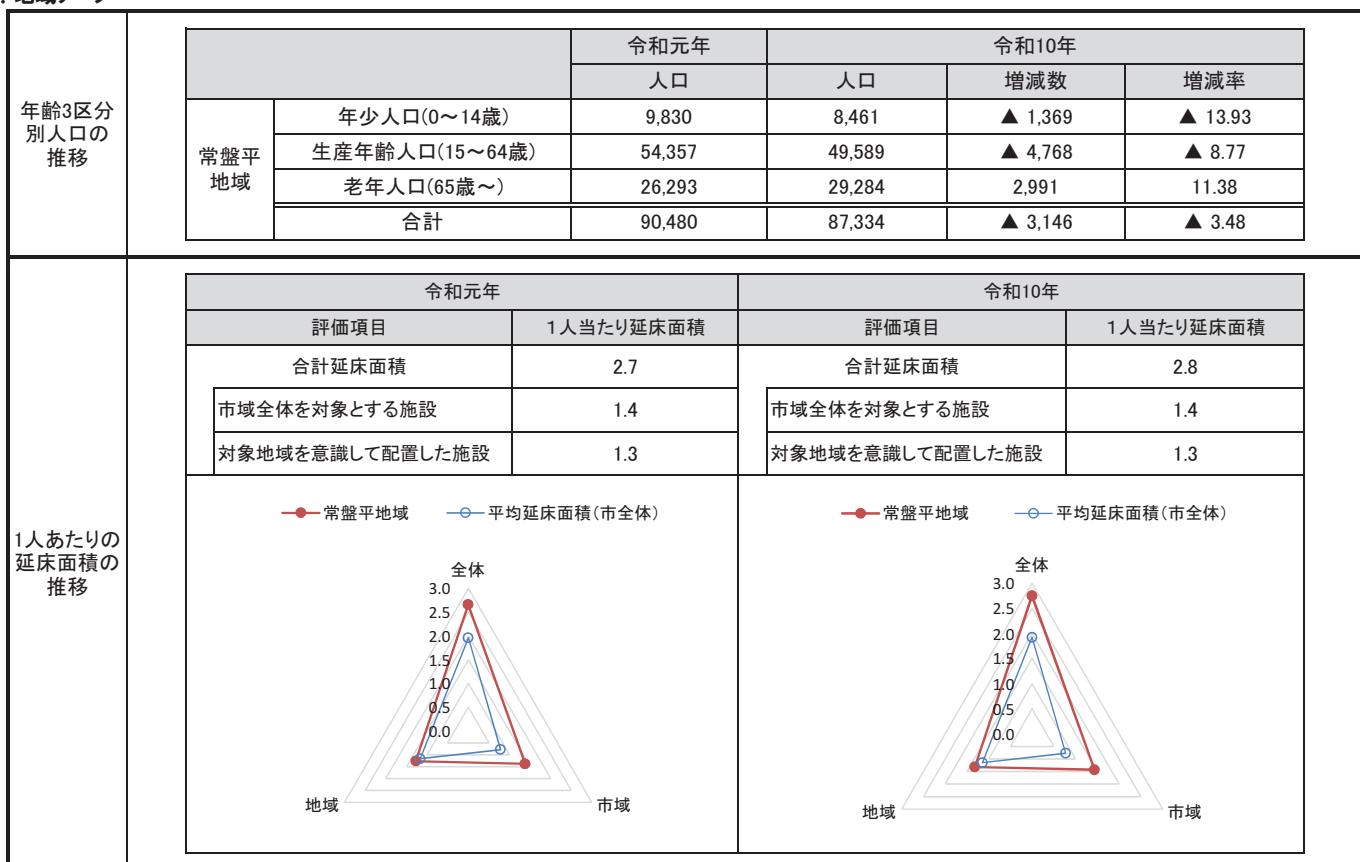
備考	「207 金ヶ作放課後児童クラブ」との複合施設 (※1) 第一種住居地域(建ぺい率: 60%、容積率: 200%)、第一種低層住居専用地域(建ぺい率: 50%、容積率: 100%)
----	---

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	17 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	18.357 m <sup>2</sup> /人	42.1	2
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	55.0 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	19,559.1 円/m <sup>2</sup>	32.2	1
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.6	総合点	-	-	1.7	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	馬橋北小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				163

## 1. 施設の概要

所在地	新松戸南2-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S51(1976)年 3月 供用開始 H26(2014)年 10月	
築年数(老朽度)	43年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	新松戸駅から徒歩15分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	14,553.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率 100%
延床面積		7,272.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.75 内壁・天井	2.00	屋上防水	2.00	外壁	1.63

## 3. 施設の利用状況

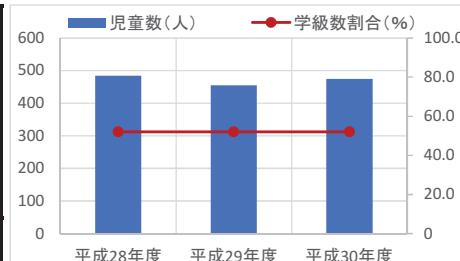
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	484	455	474
学級数割合 (%)	52.0	52.0	52.0
普通学級数 (室)	16	16	16
普通教室として造られた部屋数 (室)	31	31	31

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	47,099	5,048	2
支出(B) (千円)	159,359	100,567	80,639
維持管理費	71,216	45,090	24,086
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	88,143	55,477	56,553
(うち人件費)	38,126	47,068	49,755
市負担額(B-A) (千円)	112,260	95,519	80,637
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	48,488	22,157	0
(参考) 減価償却費 (千円)	48,974	30,928	32,489



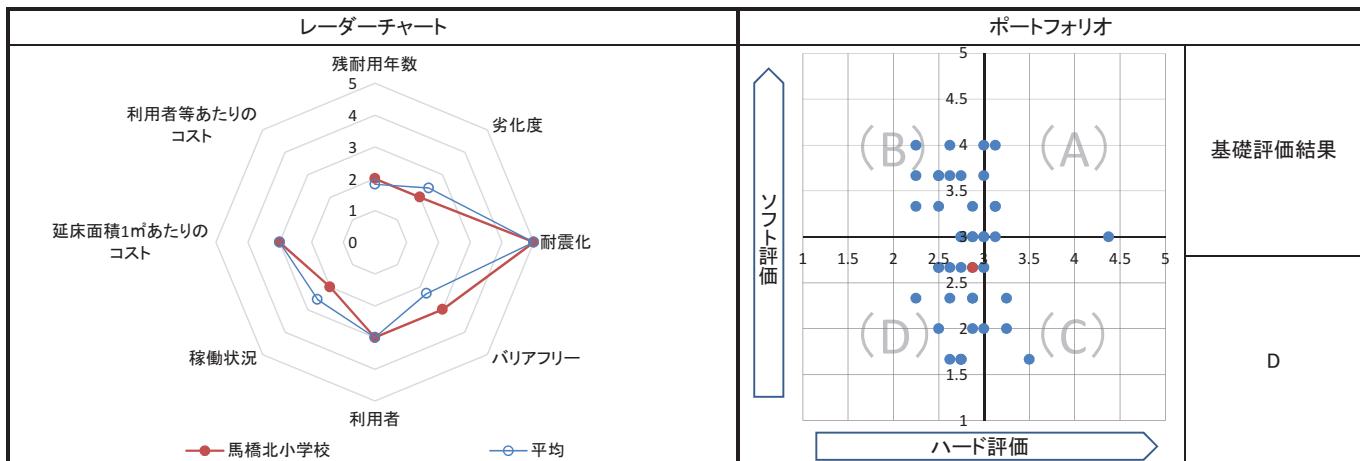
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,383	35	-	2,390
支出(D)	113,522	231	-	15,611
維持管理費	46,797	95	-	6,435
運営費	66,724	136	-	9,176
支出のうち資産取得に関する支出(E)	23,548	48	-	3,238
減価償却費(F)	37,464	76	-	5,152
市負担額(D-E+F-C)	110,054	224	-	15,134
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.4%	86.4%	-	86.4%

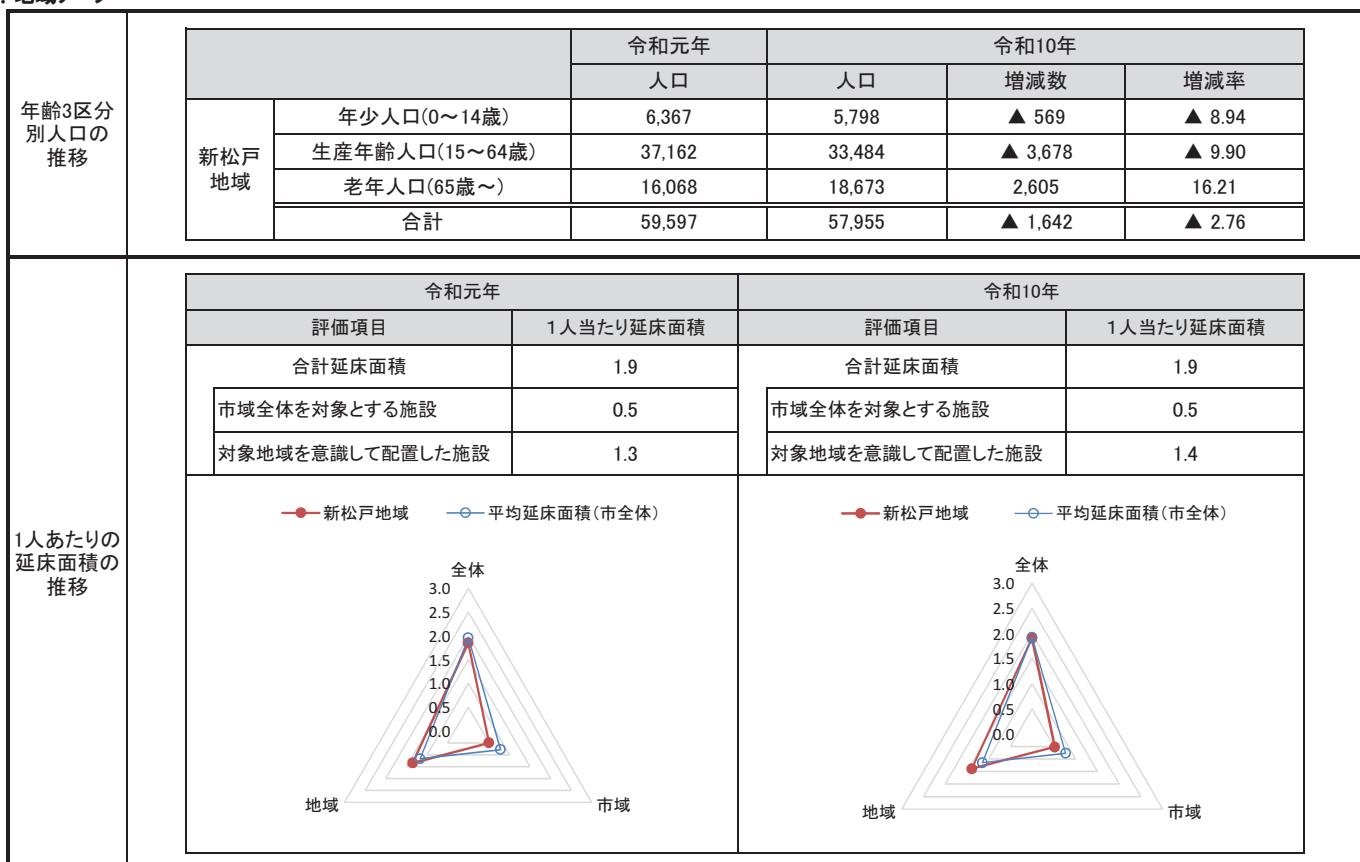
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	17 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	15.439 m <sup>2</sup> /人	48.1	3
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	52.0 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,133.9 円/m <sup>2</sup>	47.4	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	2.7	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため図書室の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

殿平賀小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

164

## 1. 施設の概要

所在地	殿平賀339-1				
所管課	教育委員会				
施設の主な事業内容	小学校				
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため				
運営方法	直営	S51 (1976) 年 10月	S51 (1976) 年 10月		
施設開設時期	竣工 供用開始	S51 (1976) 年 10月	S51 (1976) 年 10月		
築年数(老朽度)	43年				
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく			
	休館日	学校教育法に基づく			
避難所指定	指定あり				
最寄駅からのアクセス性	北小金駅から徒歩10分				



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物		市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階				
敷地	敷地面積	13,780.13 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		6,180.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,244.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H27年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	2.67 内壁・天井	2.33 屋上防水	3.33 外壁		2.17		

## 3. 施設の利用状況

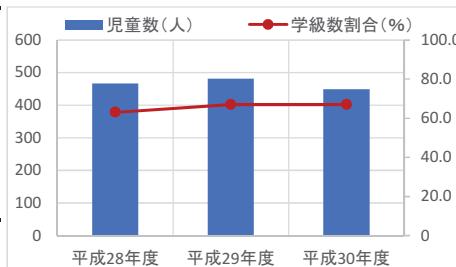
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数 (人)	467	481	449	学級数割合 (%)	63.0	67.0	67.0	
普通学級数 (室)		15	16	16					
普通教室として造られた部屋数 (室)		24	24	24					

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	39,248	58	256
支出(B) (千円)	153,828	74,978	97,195
維持管理費	75,486	32,859	57,693
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	78,342	42,119	39,502
(うち人件費)	11,438	11,488	12,256
市負担額(B-A) (千円)	114,580	74,920	96,939
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	40,514	12,828	2,798
(参考) 減価償却費 (千円)	50,591	32,702	33,626



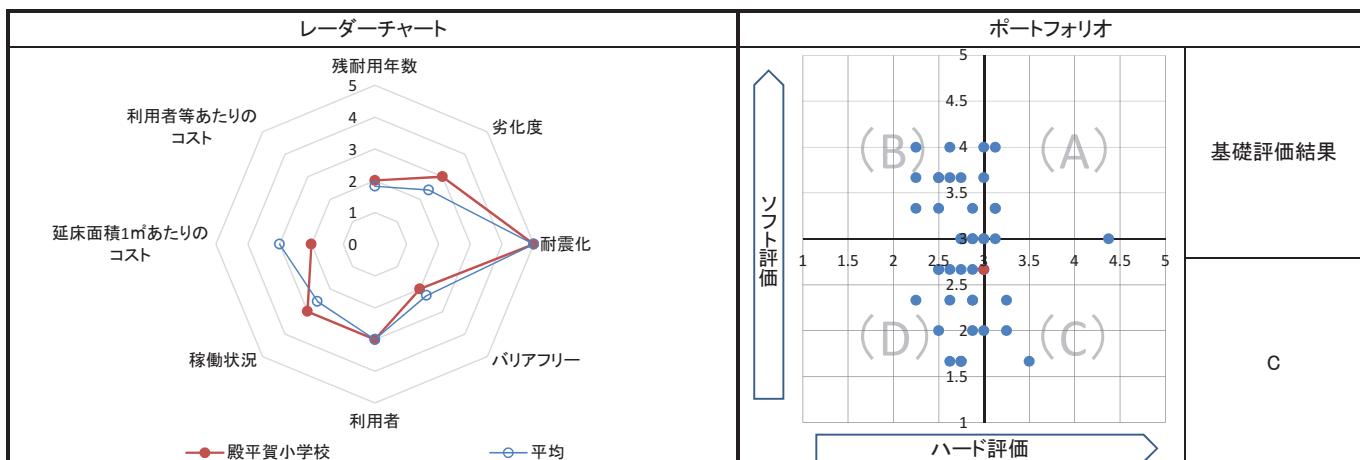
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	13,187	27	-	2,134
支出(D)	108,667	221	-	17,584
維持管理費	55,346	112	-	8,956
運営費	53,321	108	-	8,628
支出のうち資産取得に関する支出(E)	18,713	38	-	3,028
減価償却費(F)	38,973	79	-	6,306
市負担額(D-E+F-C)	115,739	235	-	18,728
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	89.8%	89.8%	-	89.8%

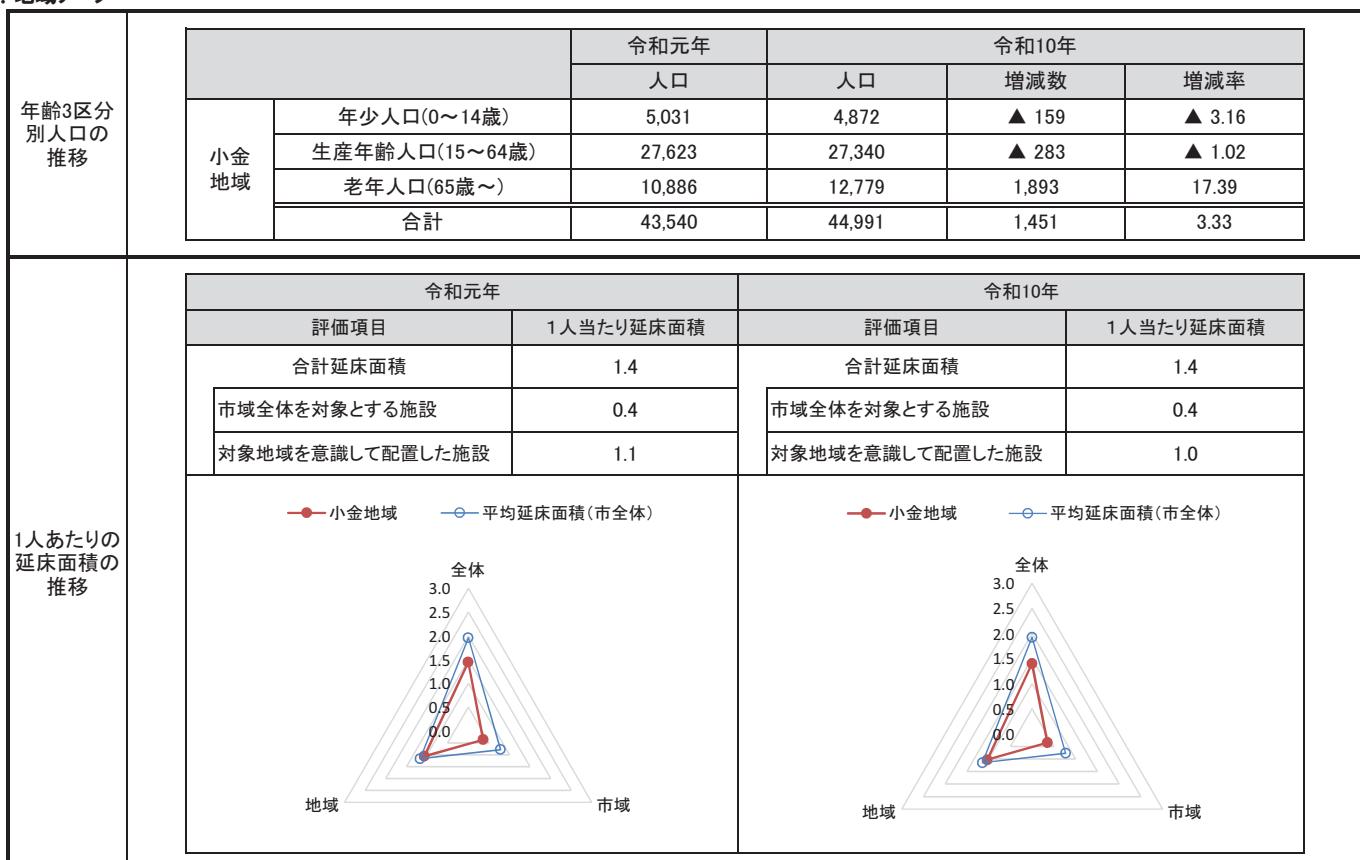
備考	「230 殿平賀放課後児童クラブ」との複合施設
----	-------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	17 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	13.270 m <sup>2</sup> /人	52.6
劣化度	2.6 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	65.7 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	18,728.0 円/m <sup>2</sup>	35.1
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	3.0	総合点	-	-	2.7



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図る。

## 《施設カルテ》

施設名

横須賀小学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

165

## 1. 施設の概要

所在地	新松戸北2-13-1				
所管課	教育委員会				
施設の主な事業内容	小学校				
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため				
運営方法	直営	S52 (1977) 年 3月	H27 (2015) 年 1月		
施設開設時期	竣工	S52 (1977) 年 3月	供用開始 H27 (2015) 年 1月		
築年数(老朽度)	42年				
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく			
	休館日	学校教育法に基づく			
避難所指定	指定あり				
最寄駅からのアクセス性	南流山駅から徒歩10分				



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		(※1) %
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	20,316.22 m <sup>2</sup>	用途地域	(※1)	建ぺい率	(※1) %	容積率
延床面積		7,245.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	7,330.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.25 内壁・天井	2.50	屋上防水	1.00	外壁	1.31

## 3. 施設の利用状況

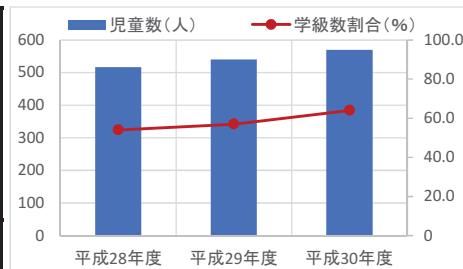
	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童数 (人)	517	540	570	54.0	57.0
学級数割合 (%)		54.0	57.0	64.0		
普通学級数 (室)		15	16	18		
普通教室として造られた部屋数 (室)		28	28	28		

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	41,211	56	292
支出(B) (千円)	146,272	66,175	66,435
維持管理費	72,567	36,465	30,600
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	73,705	29,710	35,835
(うち人件費)	4,004	3,736	3,913
市負担額(B-A) (千円)	105,061	66,119	66,143
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	52,821	16,426	14,964
(参考) 減価償却費 (千円)	52,930	32,952	34,120



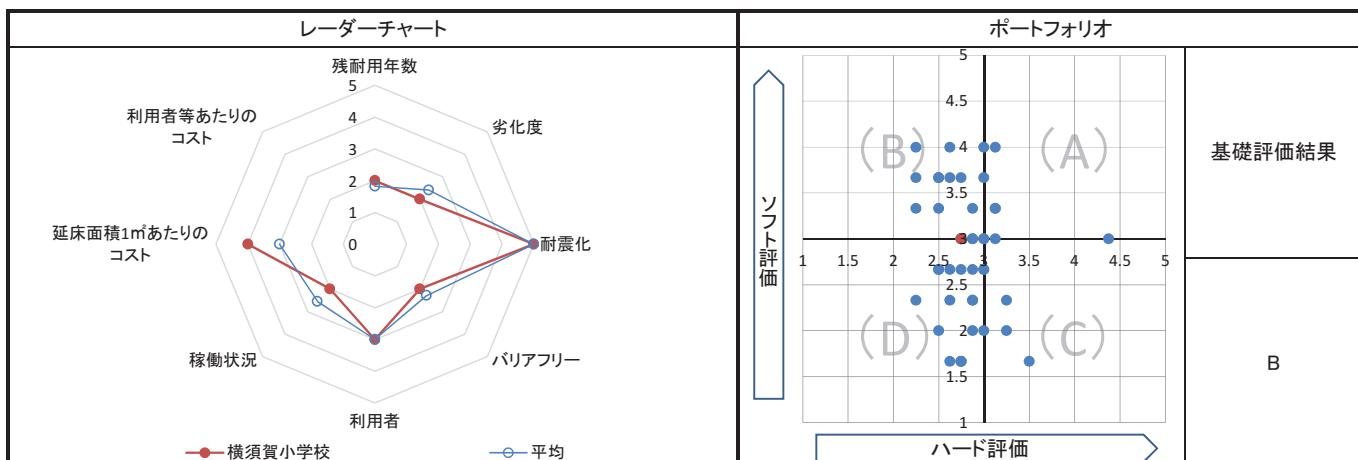
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	13,853	28	-	1,912
支出(D)	92,961	189	-	12,831
維持管理費	46,544	95	-	6,424
運営費	46,417	94	-	6,407
支出のうち資産取得に関する支出(E)	28,071	57	-	3,874
減価償却費(F)	40,001	81	-	5,521
市負担額(D-E+F-C)	91,038	185	-	12,566
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.8%	86.8%	-	86.8%

備考	「205 横須賀放課後児童クラブ」との複合施設 (※1) 第一種中高層住居専用地域（建ぺい率：60%、容積率：200%）、第一種住居地域（建ぺい率：60%、容積率：200%）
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	18 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	13.360 m <sup>2</sup> /人	52.4	3
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	58.3 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,565.6 円/m <sup>2</sup>	56.2	4
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点	-	-	3.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	新松戸地域	年少人口(0~14歳)	6,367	5,798	▲ 569	▲ 8.94
	新松戸地域	生産年齢人口(15~64歳)	37,162	33,484	▲ 3,678	▲ 9.90
	新松戸地域	老人人口(65歳~)	16,068	18,673	2,605	16.21
	新松戸地域	合計	59,597	57,955	▲ 1,642	▲ 2.76
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.9		
	市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.5		
	対象地域を意識して配置した施設	1.3	対象地域を意識して配置した施設	1.4		
	新松戸地域	平均延床面積(市全体)	新松戸地域	平均延床面積(市全体)		
	地域	市域	地域	市域	全体	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果(基礎評価:B)はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、給食用昇降機の機能強化を図る。

## 《施設カルテ》

施設名	八ヶ崎第二小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	166
-----	----------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	八ヶ崎3-3-1
所管課	教育委員会
施設の主な事業内容	小学校
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため
運営方法	直営
施設開設時期	竣工 S52(1977)年 3月 供用開始 H28(2016)年 1月
築年数(老朽度)	42年
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく
避難所指定	指定あり
最寄駅からのアクセス性	馬橋駅から徒歩20分



## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	14,336.19 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60%	容積率
延床面積		5,641.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	5,769.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H11年			
	耐震改修	実施済	実施時期	-			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.33	屋上防水	2.00	外壁
							1.75

## 3. 施設の利用状況

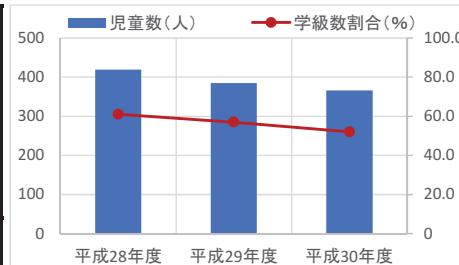
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	419	385	366
学級数割合 (%)	61.0	57.0	52.0
普通学級数 (室)	14	13	12
普通教室として造られた部屋数 (室)	23	23	23

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	43,178	367	240
支出(B) (千円)	147,316	79,774	110,860
維持管理費	65,900	36,402	77,873
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	81,416	43,372	32,987
(うち人件費)	11,693	13,233	10,203
市負担額(B-A) (千円)	104,138	79,407	110,620
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	44,501	14,099	0
(参考) 減価償却費 (千円)	42,817	24,409	26,234



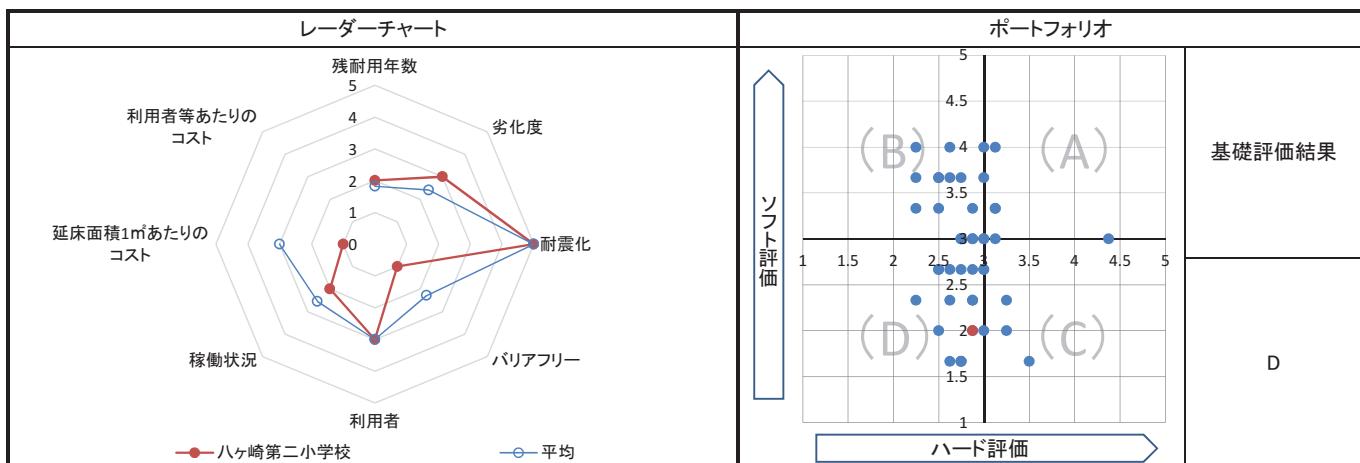
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	14,595	30	-	2,587
支出(D)	112,650	229	-	19,970
維持管理費	60,058	122	-	10,647
運営費	52,592	107	-	9,323
支出のうち資産取得に関する支出(E)	19,533	40	-	3,463
減価償却費(F)	31,153	63	-	5,523
市負担額(D-E+F-C)	109,675	223	-	19,442
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	88.3%	88.3%	-	88.3%

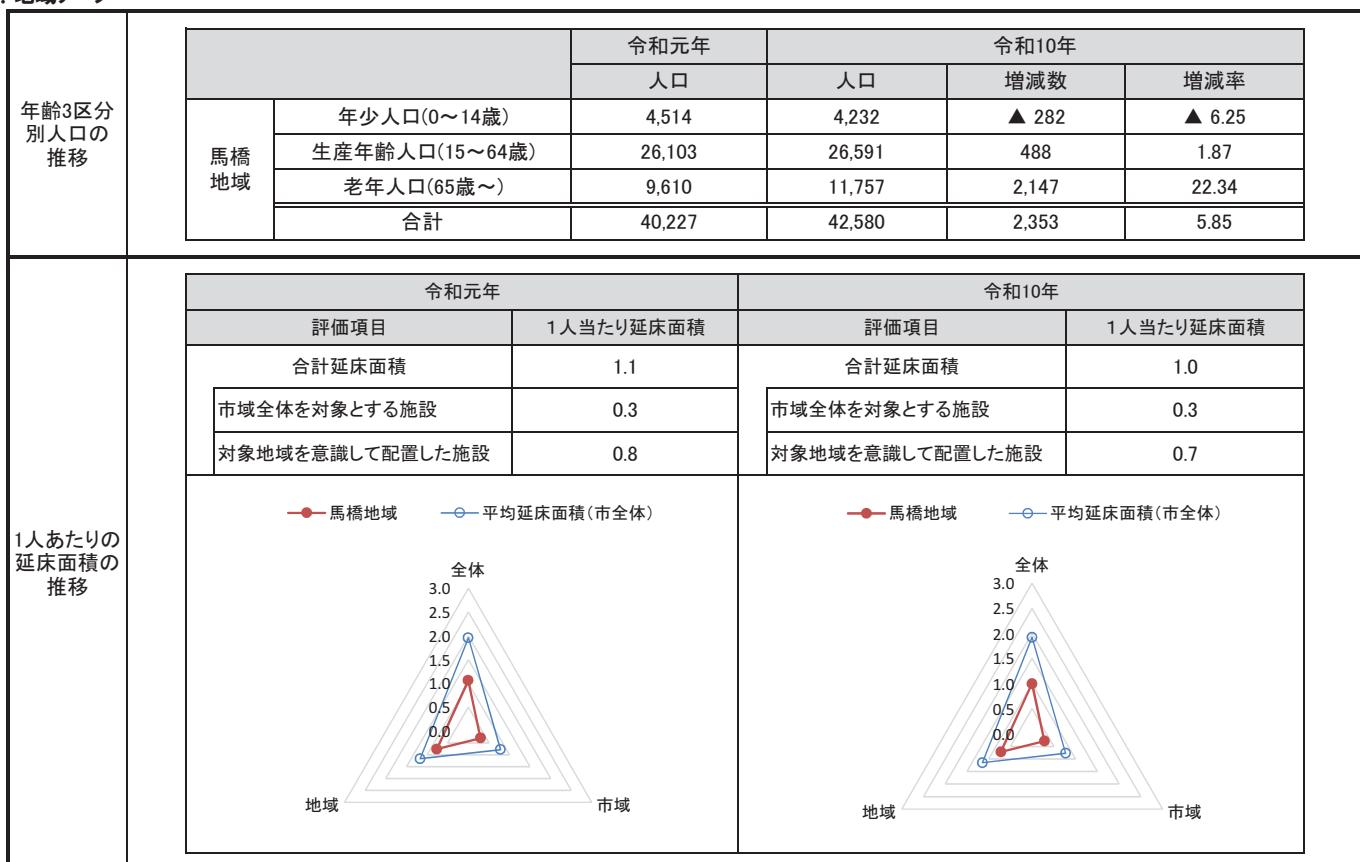
備考	「235 八ヶ崎第二放課後児童クラブ」との複合施設
----	---------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	18 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	14.464 m <sup>2</sup> /人	50.1	3
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	56.7 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	19,442.5 円/m <sup>2</sup>	32.6	1
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	2.0	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	六実第二小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				167

## 1. 施設の概要

所在地	六実2-34-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S52(1977)年 3月 供用開始 S52(1977)年 3月	
築年数(老朽度)	42年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	六実駅から徒歩10分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	階数	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		5階				
敷地	敷地面積	15,874.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		5,184.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応していない	
劣化状況	内部床	2.00	内壁・天井	2.67	屋上防水	1.67	外壁	1.17

## 3. 施設の利用状況

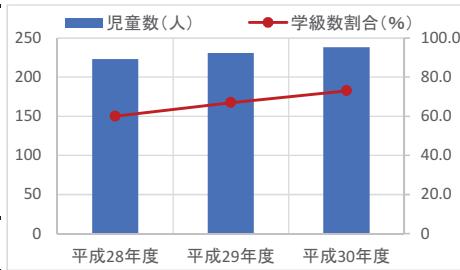
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数 (人)	223	231	238	学級数割合 (%)	60.0	67.0	73.0	
普通学級数 (室)	9		10	11					
普通教室として造られた部屋数 (室)	15		15	15					

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	29,241	49	3
支出(B) (千円)	128,580	48,995	45,056
維持管理費	58,889	26,116	23,472
(うち人件費)	7,913	3,970	7,861
運営費	69,691	22,879	21,584
(うち人件費)	5,541	5,290	4,078
市負担額(B-A) (千円)	99,339	48,946	45,053
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	30,546	9,653	2,263
(参考) 減価償却費 (千円)	42,947	23,987	24,542



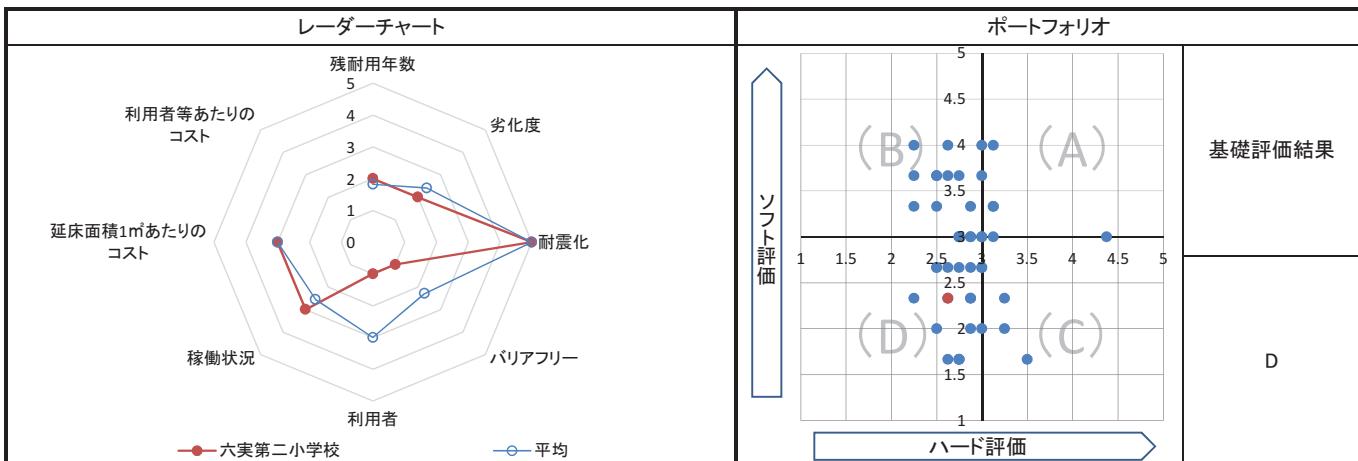
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	9,764	20	-	1,884
支出(D)	74,210	151	-	14,315
維持管理費	36,159	73	-	6,975
運営費	38,051	77	-	7,340
支出のうち資産取得に関する支出(E)	14,154	29	-	2,730
減価償却費(F)	30,492	62	-	5,882
市負担額(D-E+F-C)	80,785	164	-	15,583
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	89.2%	89.2%	-	89.2%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	18 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	22.471 m <sup>2</sup> /人	33.7	1
劣化度	1.9 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	66.7 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,583.5 円/m <sup>2</sup>	45.9	3
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.6	総合点	-	-	2.3	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	六実地域		年少人口(0~14歳)	3,317	3,030	▲ 287	▲ 8.65
			生産年齢人口(15~64歳)	18,146	15,676	▲ 2,470	▲ 13.61
			老人人口(65歳~)	7,808	9,403	1,595	20.43
			合計	29,271	28,109	▲ 1,162	▲ 3.97
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	2.0		合計延床面積	2.1		
	市域全体を対象とする施設	0.5		市域全体を対象とする施設	0.5		
	対象地域を意識して配置した施設	1.5		対象地域を意識して配置した施設	1.6		
	● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 六実地域

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	新松戸南小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				168

## 1. 施設の概要

所在地	新松戸6-301	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S53(1978)年 3月 供用開始 H28(2016)年 3月	
築年数(老朽度)	41年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	新松戸駅から徒歩20分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	13,268.70 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率 200%
延床面積		7,001.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		7,176.00 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H11年			
	耐震改修	実施済	実施時期	-			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	1.75	内壁・天井	2.25	屋上防水	1.75	外壁 1.54

## 3. 施設の利用状況

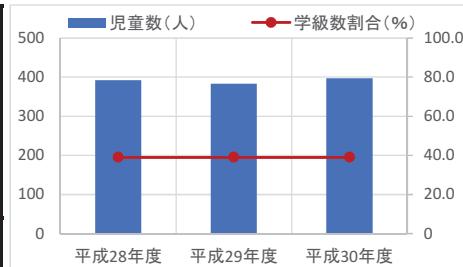
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	392	383	397
学級数割合 (%)	39.0	39.0	39.0
普通学級数 (室)	12	12	12
普通教室として造られた部屋数 (室)	31	31	31

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	41,130	48	330
支出(B) (千円)	156,580	83,204	82,897
維持管理費	64,325	37,619	38,798
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	92,255	45,585	44,099
(うち人件費)	41,896	35,568	37,179
市負担額(B-A) (千円)	115,450	83,156	82,567
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	42,507	13,463	12,063
(参考) 減価償却費 (千円)	66,431	26,305	26,984



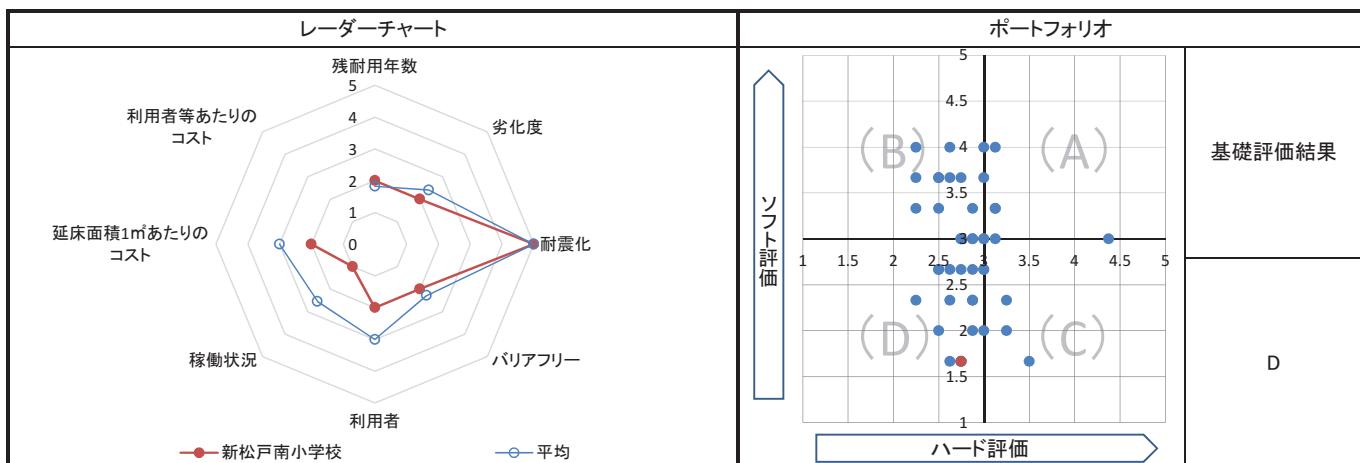
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均(千円/年)	市民1人当たり(円/年)	利用者1人当たり(円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり(円/年)
収入(C)	13,836	28	-	1,976
支出(D)	107,560	219	-	15,364
維持管理費	46,914	95	-	6,701
運営費	60,646	123	-	8,663
支出のうち資産取得に関する支出(E)	22,678	46	-	3,239
減価償却費(F)	39,906	81	-	5,700
市負担額(D-E+F-C)	110,953	225	-	15,848
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	88.9%	88.9%	-	88.9%

備考	「225 新松戸南放課後児童クラブ(新松戸放課後児童クラブ)」との複合施設
----	---------------------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	19 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	17.919 m <sup>2</sup> /人	43.0	2
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	39.0 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,848.2 円/m <sup>2</sup>	45.0	2
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点		-	-	1.7



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	新松戸地域	年少人口(0~14歳)	6,367	5,798	▲ 569	▲ 8.94	
	新松戸地域	生産年齢人口(15~64歳)	37,162	33,484	▲ 3,678	▲ 9.90	
	新松戸地域	老人人口(65歳~)	16,068	18,673	2,605	16.21	
	新松戸地域	合計	59,597	57,955	▲ 1,642	▲ 2.76	
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.9		合計延床面積	1.9		
	市域全体を対象とする施設	0.5		市域全体を対象とする施設	0.5		
	対象地域を意識して配置した施設	1.3		対象地域を意識して配置した施設	1.4		
	新松戸地域	平均延床面積(市全体)	新松戸地域	平均延床面積(市全体)			
	地域	市域	地域	市域			

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

松飛台第二小学校

利用圏域別分類

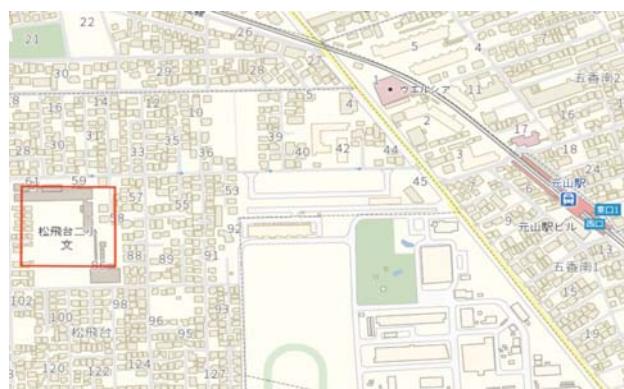
地域

施設No.

169

## 1. 施設の概要

所在地	松飛台59		位置図
所管課	教育委員会		
施設の主な事業内容	小学校		
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため		
運営方法	直営		
施設開設時期	竣工 S53(1978)年 3月	供用開始 H28(2016)年 1月	
築年数(老朽度)	41年		
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく		
避難所指定	指定あり		
最寄駅からのアクセス性	元山駅から徒歩10分		



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階			
敷地	敷地面積	14,868.89 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率 100%
延床面積		5,769.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		5,868.00 m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H26年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H27年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	1.50 内壁・天井	2.25	屋上防水	2.50	外壁	1.88

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童数 (人)	学級数割合 (%)	児童数 (人)	学級数割合 (%)	児童数 (人)	学級数割合 (%)
児童数 (人)	480	75.0	472	68.0	452	60.0
学級数割合 (%)						
普通学級数 (室)	18		17		15	
普通教室として造られた部屋数 (室)	24		25		25	

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	43,219	43,935	323
支出(B) (千円)	150,847	106,137	58,568
維持管理費	69,427	65,852	21,407
(うち人件費)	9,549	7,940	7,861
運営費	81,420	40,285	37,161
(うち人件費)	12,399	13,595	11,643
市負担額(B-A) (千円)	107,628	62,202	58,245
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	44,501	14,417	0
(参考) 減価償却費 (千円)	62,970	23,593	23,972



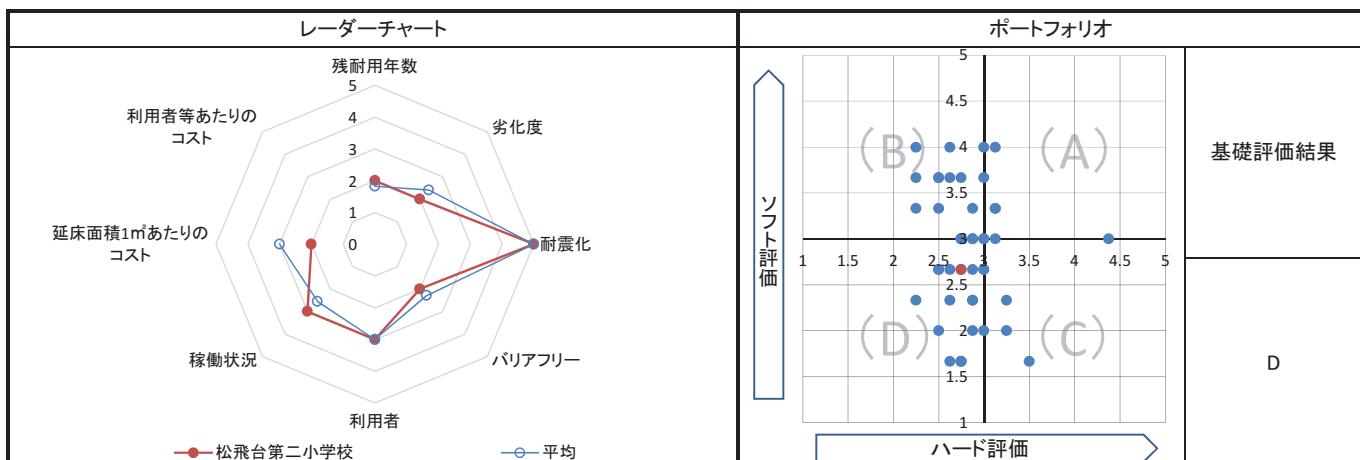
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	29,159	59	-	5,054
支出(D)	105,184	214	-	18,233
維持管理費	52,228	106	-	9,053
運営費	52,955	108	-	9,179
支出のうち資産取得に関する支出(E)	19,639	40	-	3,404
減価償却費(F)	36,845	75	-	6,387
市負担額(D-E+F-C)	93,230	189	-	16,161
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	76.2%	76.2%	-	76.2%

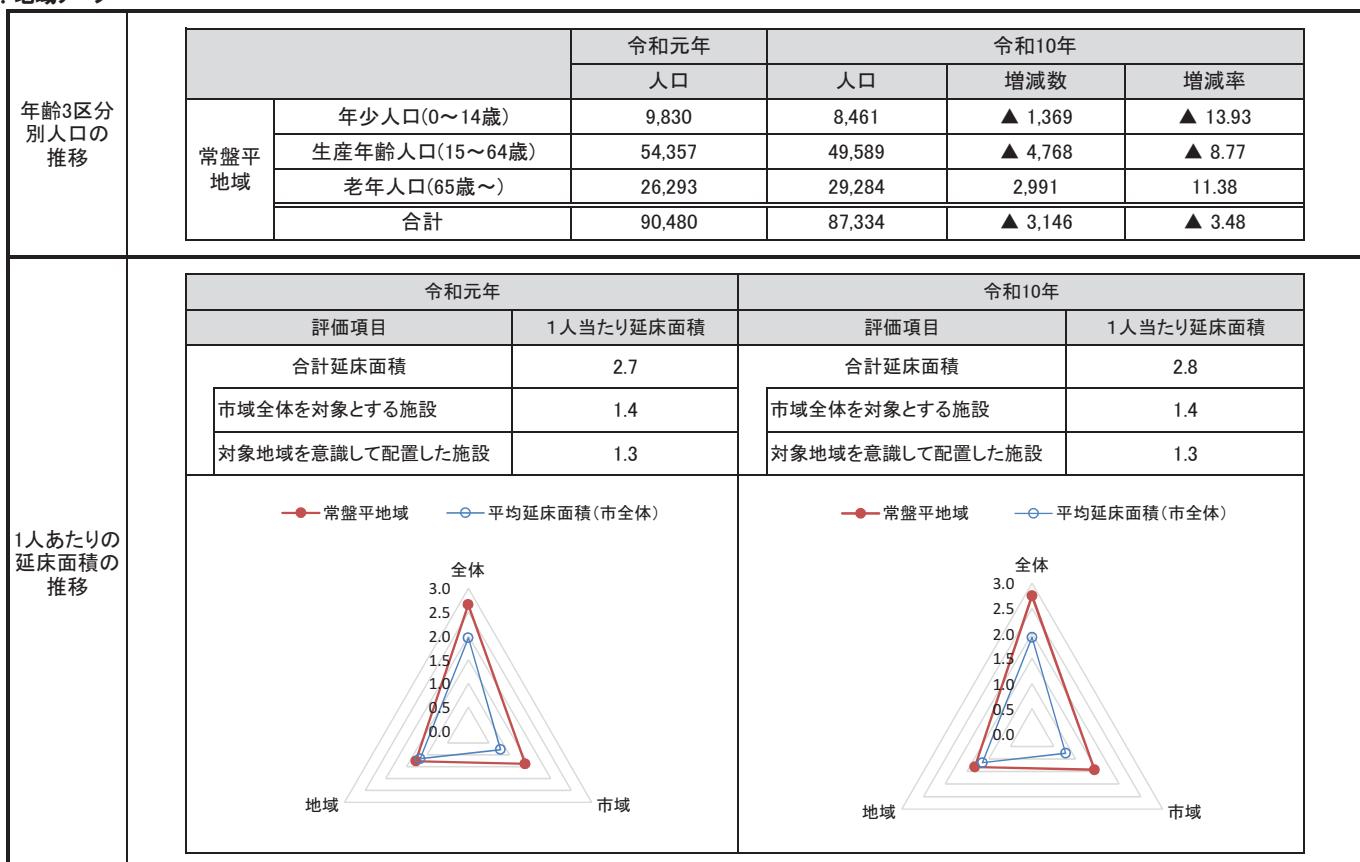
備考	「219 松飛台第二放課後児童クラブ」との複合施設
----	---------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	19 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	12.327 m <sup>2</sup> /人	54.5
劣化度	2.0 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	67.7 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	16,160.5 円/m <sup>2</sup>	43.9
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点	-	-	2.7



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	上本郷第二小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				170

## 1. 施設の概要

所在地	上本郷2677	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S44(1969)年 3月 供用開始 S44(1969)年 3月	
築年数(老朽度)	50年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	上本郷駅から徒歩5分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	鉄骨造	階数	4階	市有	
構造・階数	構造			鉄骨造	階数	4階		
敷地	敷地面積	16,635.32 m <sup>2</sup>	用途地域		第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率 100%
延床面積		5,861.00 m <sup>2</sup>			施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H26年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H27年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.75 内壁・天井	2.25	屋上防水	2.60	外壁	2.00	

## 3. 施設の利用状況

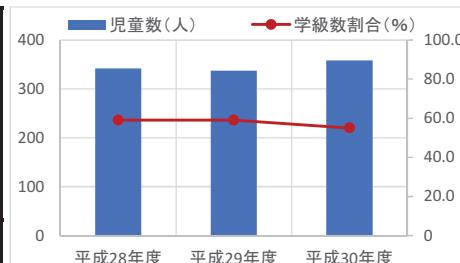
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	342	337	358
学級数割合 (%)	59.0	59.0	55.0
普通学級数 (室)	13	13	12
普通教室として造られた部屋数 (室)	22	22	22

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	37,218	77,864	38,229
支出(B) (千円)	159,276	175,818	360,637
維持管理費	56,901	116,713	307,376
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	102,376	59,105	53,261
(うち人件費)	51,149	48,660	45,407
市負担額(B-A) (千円)	122,058	97,954	322,408
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	39,760	18,057	285,373
(参考) 減価償却費 (千円)	19,028	11,067	12,095



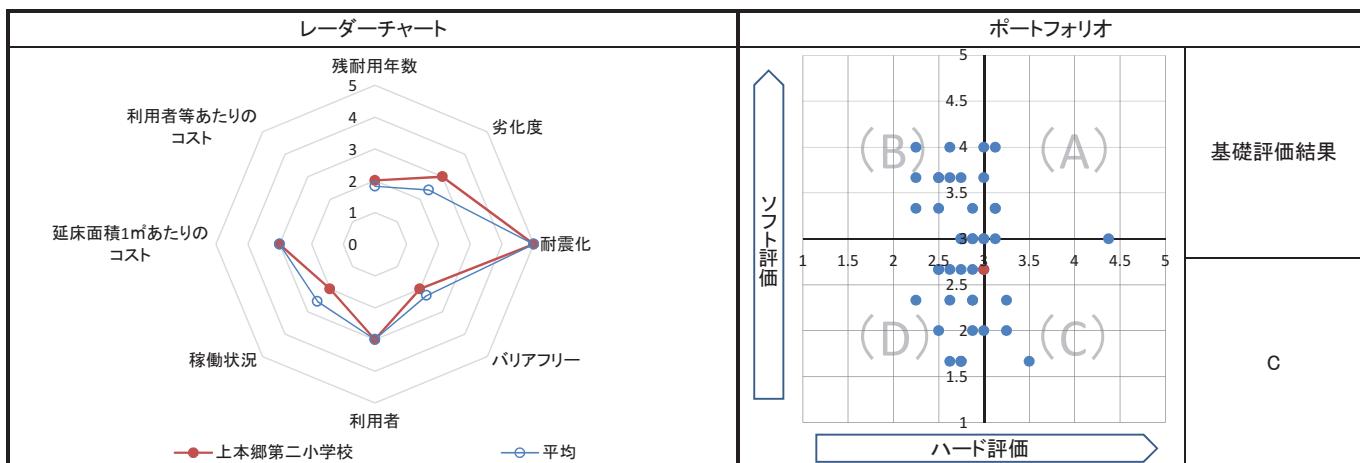
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	51,104	104	-	8,719
支出(D)	231,910	471	-	39,568
維持管理費	160,330	326	-	27,355
運営費	71,581	145	-	12,213
支出のうち資産取得に関する支出(E)	114,397	232	-	19,518
減価償却費(F)	14,063	29	-	2,400
市負担額(D-E+F-C)	80,474	164	-	13,730
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	61.2%	61.2%	-	61.2%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	10 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	16.954 m <sup>2</sup> /人	45.0
劣化度	2.4 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	57.7 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,730.4 円/m <sup>2</sup>	52.2
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	3.0	総合点	-	-	2.7



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	本庁 地域		年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	5.17
			生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	9.08
			老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	18.89
			合計	139,840	155,057	15,217	10.88
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.9		合計延床面積	1.7		
	市域全体を対象とする施設	0.9		市域全体を対象とする施設	0.8		
	対象地域を意識して配置した施設	1.0		対象地域を意識して配置した施設	0.9		
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)		● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	大橋小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	二十世紀が丘梨元町32	 位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S56(1981)年 3月	
	供用開始 H28(2016)年 1月	
築年数(老朽度)	38年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	北国分駅から徒歩20分 松戸新京成バス([乗車]松戸駅東口、[下車]梨元町、徒歩2分)	

地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階			
敷地	敷地面積	13,334.60 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率 200%
延床面積		5,906.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- m <sup>2</sup>	
駐車台数	0台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年			
増築・大規模修繕		-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	1.75 内壁・天井	2.25	屋上防水	2.25	外壁	1.25

## 3. 施設の利用状況

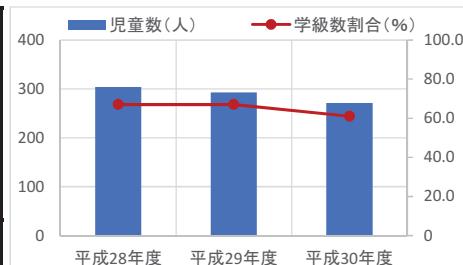
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	児童数 (人)	304	293	271	学級数割合 (%)	67.0	67.0	61.0	
普通学級数 (室)	12		12		11				
普通教室として造られた部屋数 (室)	18		18		18				

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	33,206	48	2
支出(B) (千円)	146,554	78,174	104,948
維持管理費	55,522	31,964	57,256
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	91,032	46,210	47,692
(うち人件費)	40,061	37,164	41,315
市負担額(B-A) (千円)	113,348	78,126	104,946
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	35,289	10,923	14,978
(参考) 減価償却費 (千円)	63,208	25,014	25,801



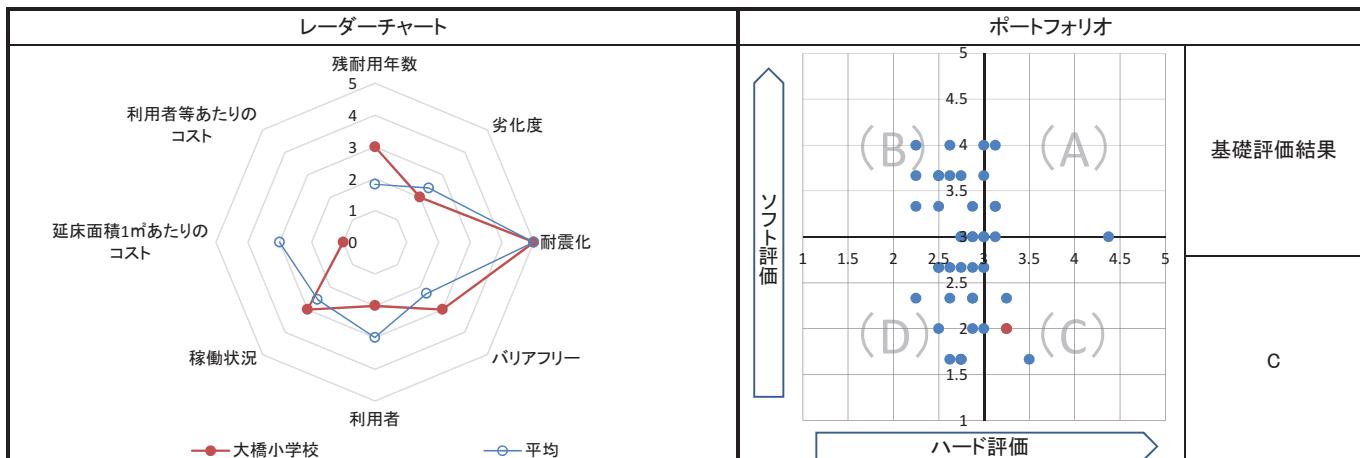
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	11,085	23	-	1,877
支出(D)	109,892	223	-	18,607
維持管理費	48,247	98	-	8,169
運営費	61,645	125	-	10,438
支出のうち資産取得に関する支出(E)	20,396	41	-	3,454
減価償却費(F)	38,008	77	-	6,435
市負担額(D-E+F-C)	116,418	237	-	19,712
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	91.3%	91.3%	-	91.3%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	22 年	3	利用者	児童1人あたりの延べ面積	20.415 m <sup>2</sup> /人	37.9	2
劣化度	1.9 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	65.0 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	19,711.8 円/m <sup>2</sup>	31.7	1
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.3	総合点	-	-	2.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	矢切地域	令和元年		令和10年		
		人口	人口	増減数	増減率	
		年少人口(0~14歳)	17,459	13,562	▲ 3,897	
矢切地域	生産年齢人口(15~64歳)	17,459	13,562	▲ 3,897	▲ 22.32	
矢切地域	老年人口(65歳~)	6,854	6,249	▲ 605	▲ 8.83	
矢切地域	合計	27,784	22,167	▲ 5,617	▲ 20.22	
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.5	合計延床面積	1.9		
1人あたりの延床面積の推移	市域全体を対象とする施設	0.3	市域全体を対象とする施設	0.4		
	対象地域を意識して配置した施設	1.2	対象地域を意識して配置した施設	1.5		
	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)		
● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	六実第三小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	172
-----	---------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	六高台3-141	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S47(1972)年 10月 供用開始 S47(1972)年 10月	
築年数(老朽度)	47年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	六実駅から徒歩20分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物			市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		5階			
敷地	敷地面積	14,640.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		6,480.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		6,601.30 m <sup>2</sup>		
駐車台数	O台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H23年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H24年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.50	屋上防水	2.00	外壁	2.44

## 3. 施設の利用状況

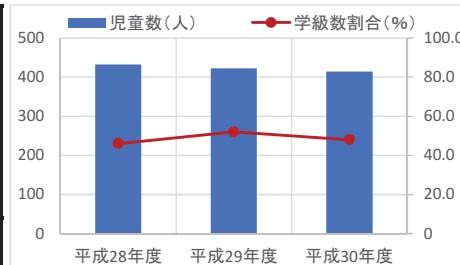
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	432	422	414
学級数割合 (%)	46.0	52.0	48.0
普通学級数 (室)	13	14	13
普通教室として造られた部屋数 (室)	28	27	27

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	41,123	4,304	260
支出(B) (千円)	152,917	99,056	61,936
維持管理費	68,935	57,016	21,867
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	83,983	42,040	40,069
(うち人件費)	33,994	33,552	33,404
市負担額(B-A) (千円)	111,794	94,752	61,676
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	42,507	13,463	0
(参考) 減価償却費 (千円)	41,497	33,197	23,618



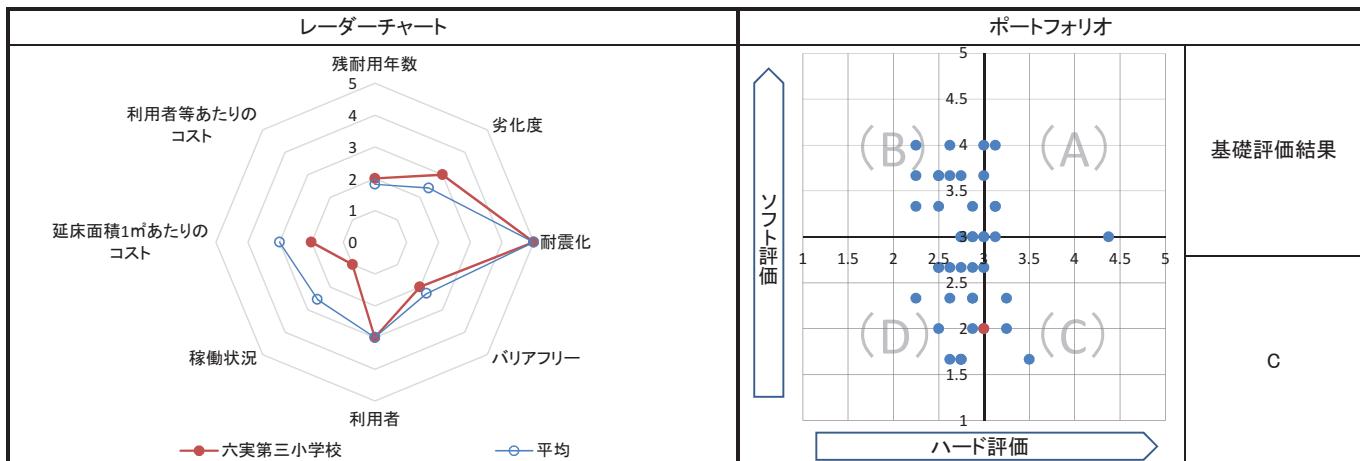
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	15,229	31	-	2,350
支出(D)	104,636	213	-	16,148
維持管理費	49,273	100	-	7,604
運営費	55,364	113	-	8,544
支出のうち資産取得に関する支出(E)	18,657	38	-	2,879
減価償却費(F)	32,771	67	-	5,057
市負担額(D-E+F-C)	103,521	210	-	15,975
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	87.2%	87.2%	-	87.2%

備考	「240 六実第三放課後児童クラブ」との複合施設
----	--------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	13 年	2	利用者	児童1人あたりの延べ面積	15.330 m <sup>2</sup> /人	48.4
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	48.7 %	- 1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,975.5 円/m <sup>2</sup>	44.5
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	3.0	総合点	-	-	2.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	六実地域	年少人口(0~14歳)	3,317	3,030	▲ 287	▲ 8.65
		生産年齢人口(15~64歳)	18,146	15,676	▲ 2,470	▲ 13.61
		老人人口(65歳~)	7,808	9,403	1,595	20.43
		合計	29,271	28,109	▲ 1,162	▲ 3.97
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	2.0	合計延床面積	2.1		
	市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.5		
	対象地域を意識して配置した施設	1.5	対象地域を意識して配置した施設	1.6		
	● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 六実地域	○ 平均延床面積(市全体)		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	幸谷小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	幸谷212-2			位置図
所管課	教育委員会			
施設の主な事業内容	小学校			
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため			
運営方法	直営			
施設開設時期	竣工 S58(1983)年 3月	供用開始 S58(1983)年 3月		
築年数(老朽度)	36年			
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく			
避難所指定	指定あり			
最寄駅からのアクセス性	新松戸駅から徒歩7分			
				地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物		市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階				
敷地	敷地面積	14,449.83 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		6,021.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	不要	実施時期	-				
	耐震改修	不要	実施時期	-				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.67	屋上防水	1.67	外壁	1.42

## 3. 施設の利用状況

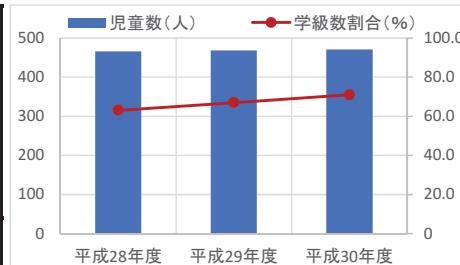
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	466	468	471
学級数割合 (%)	63.0	67.0	71.0
普通学級数 (室)	15	16	17
普通教室として造られた部屋数 (室)	24	24	24

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	41,131	5,858	326
支出(B) (千円)	159,971	99,899	96,041
維持管理費	64,123	43,081	55,980
(うち人件費)	7,913	3,970	7,861
運営費	95,848	56,818	40,061
(うち人件費)	45,297	48,344	32,420
市負担額(B-A) (千円)	118,840	94,041	95,715
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	42,507	24,412	3,346
(参考) 減価償却費 (千円)	63,270	22,493	24,196



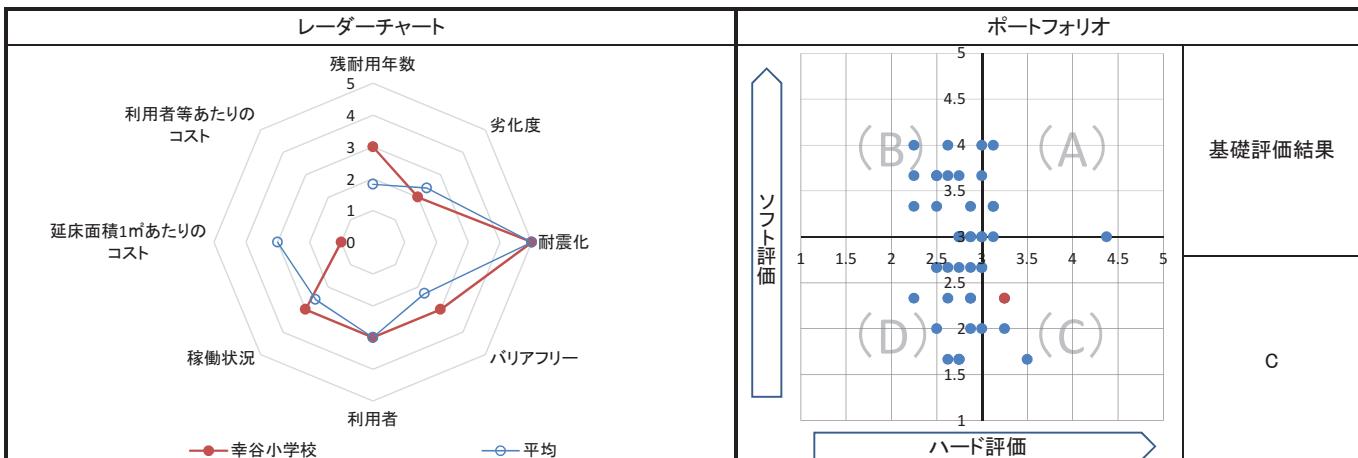
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	15,772	32	-	2,619
支出(D)	118,637	241	-	19,704
維持管理費	54,395	111	-	9,034
運営費	64,242	131	-	10,670
支出のうち資産取得に関する支出(E)	23,422	48	-	3,890
減価償却費(F)	36,653	74	-	6,088
市負担額(D-E+F-C)	116,097	236	-	19,282
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	88.0%	88.0%	-	88.0%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	24 年	3	利用者	児童1人あたりの延べ面積	12.857 m <sup>2</sup> /人	53.4
劣化度	2.2 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	67.0 %	- 3
耐震化	不要	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	19,282.0 円/m <sup>2</sup>	33.2
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	3.3	総合点	-	-	2.3



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	馬橋地域	合計	年少人口(0~14歳)	4,514	4,232	▲ 282
馬橋地域	生産年齢人口(15~64歳)	26,103	26,591	488	1.87	
馬橋地域	老人人口(65歳~)	9,610	11,757	2,147	22.34	
馬橋地域	合計	40,227	42,580	2,353	5.85	
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.1	合計延床面積	1.0		
1人あたりの延床面積の推移	市域全体を対象とする施設	0.3	市域全体を対象とする施設	0.3		
	対象地域を意識して配置した施設	0.8	対象地域を意識して配置した施設	0.7		
1人あたりの延床面積の推移	● 馬橋地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 馬橋地域	○ 平均延床面積(市全体)		
	地域	市域	地域	市域		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	新松戸西小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				174

## 1. 施設の概要

所在地	小金1180	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S62(1987)年 3月 供用開始 S62(1987)年 3月	
築年数(老朽度)	32年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	新松戸駅から徒歩15分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階				
敷地	敷地面積	17,286.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率	- %
延床面積		6,858.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断 不要		実施時期	-				
	耐震改修 不要		実施時期	-				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	2.75 内壁・天井	2.75 屋上防水	2.75	外壁	1.75		

## 3. 施設の利用状況

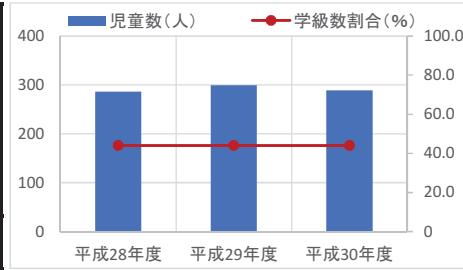
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	286	299	289
学級数割合 (%)	44.0	44.0	44.0
普通学級数 (室)	11	11	11
普通教室として造られた部屋数 (室)	25	25	25

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	37,182	40,358	2
支出(B) (千円)	146,359	112,085	53,296
維持管理費	53,055	70,687	18,684
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	93,304	41,398	34,612
(うち人件費)	41,378	32,841	28,164
市負担額(B-A) (千円)	109,177	71,727	53,294
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	40,377	13,154	0
(参考) 減価償却費 (千円)	73,980	25,733	25,134



## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	25,847	53	-	3,769
支出(D)	103,913	211	-	15,152
維持管理費	47,475	96	-	6,923
運営費	56,438	115	-	8,229
支出のうち資産取得に関する支出(E)	17,844	36	-	2,602
減価償却費(F)	41,616	85	-	6,068
市負担額(D-E+F-C)	101,838	207	-	14,849
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	79.8%	79.8%	-	79.8%

備考	
----	--

## 《施設評価》

施設名

新松戸西小学校

利用圏域別分類

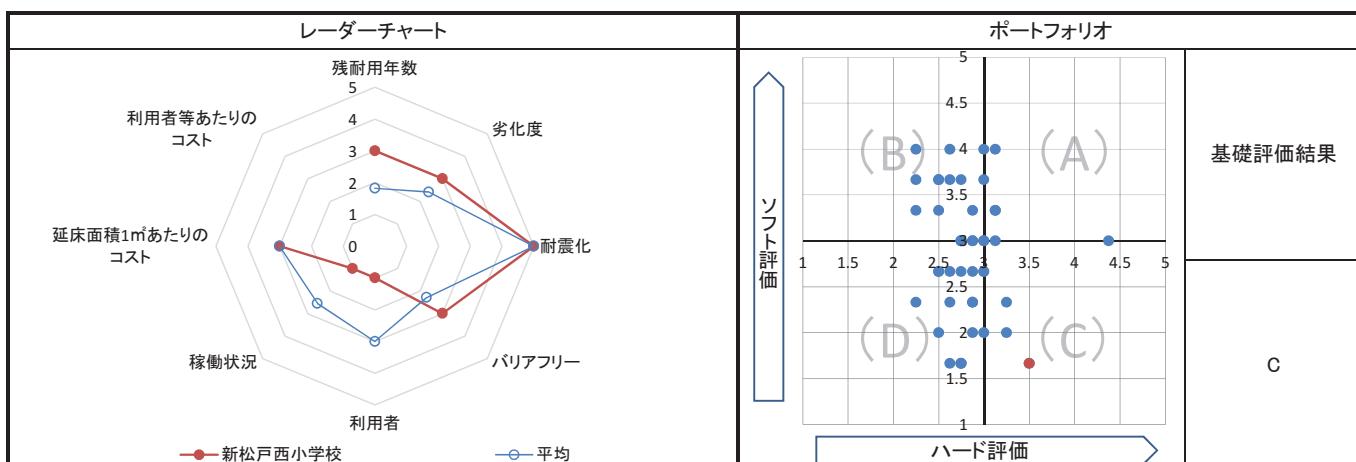
地域

施設No.

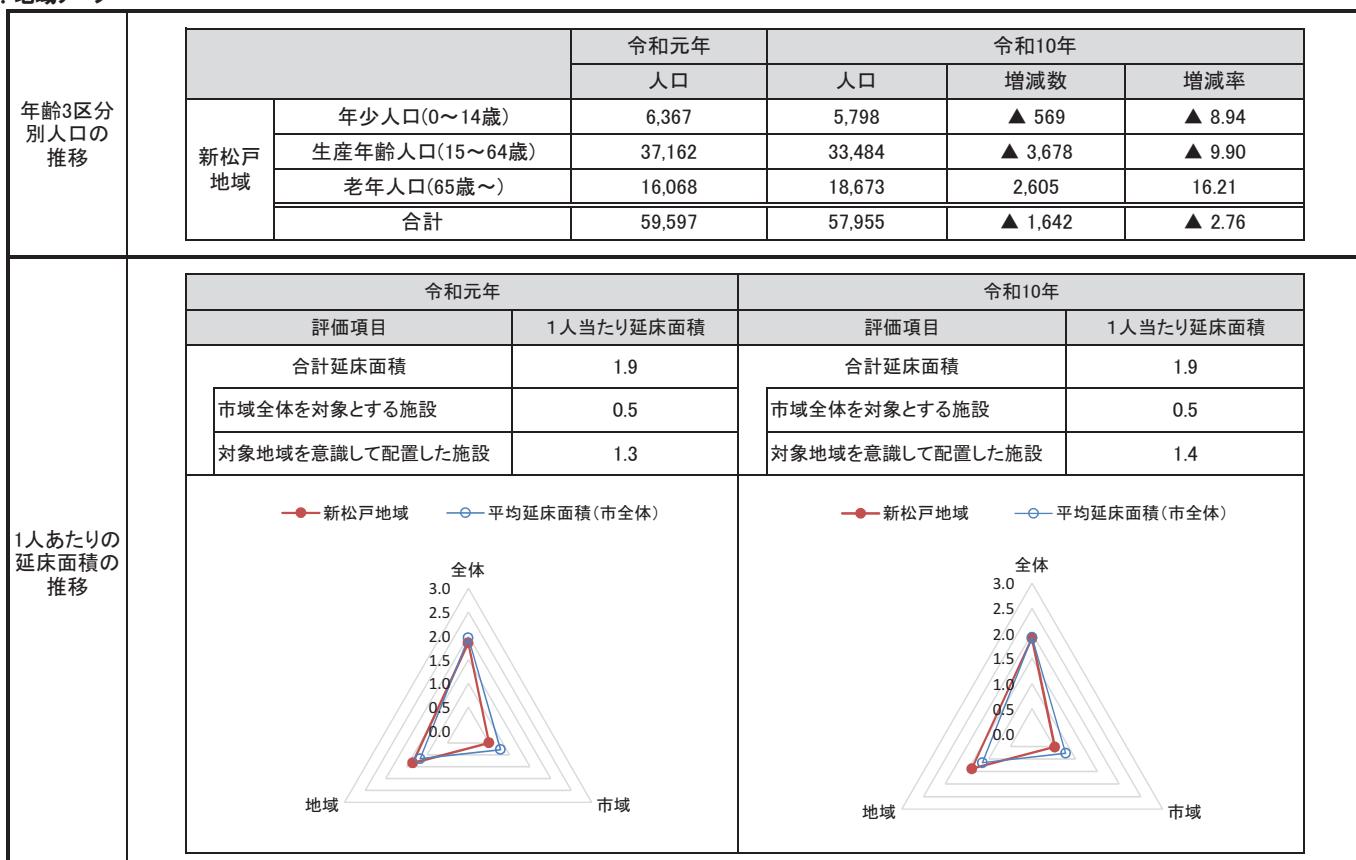
174

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	28 年	3	利用者	児童1人あたりの延べ面積	23.543 m <sup>2</sup> /人	31.5	1
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	44.0 %	-	1
耐震化	不要	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,849.5 円/m <sup>2</sup>	48.4	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.5	総合点	-	-	1.7	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	東松戸小学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				175

## 1. 施設の概要

所在地	紙敷1-19-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	小学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 H28(2016)年 3月 供用開始 H28(2016)年 4月	
築年数(老朽度)	3年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松飛台駅から徒歩2分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	複合施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		5階			
敷地	敷地面積	10,575.40 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		10,582.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		10,746.00 m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断 不要		実施時期	-				
	耐震改修 不要		実施時期	-				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応している	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	2.00 内壁・天井	2.00	屋上防水	2.00	外壁	3.00	

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
児童数 (人)	514	624	702
学級数割合 (%)	59.0	74.0	81.0
普通学級数 (室)	16	20	22
普通教室として造られた部屋数 (室)	27	27	27

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	0	48	206
支出(B) (千円)	105,080	61,960	66,737
維持管理費	19,871	21,873	27,739
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	85,209	40,087	38,998
(うち人件費)	13,315	13,467	8,155
市負担額(B-A) (千円)	105,080	61,912	66,531
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	0	0	2,257
(参考) 減価償却費 (千円)	11,439	116,947	117,285



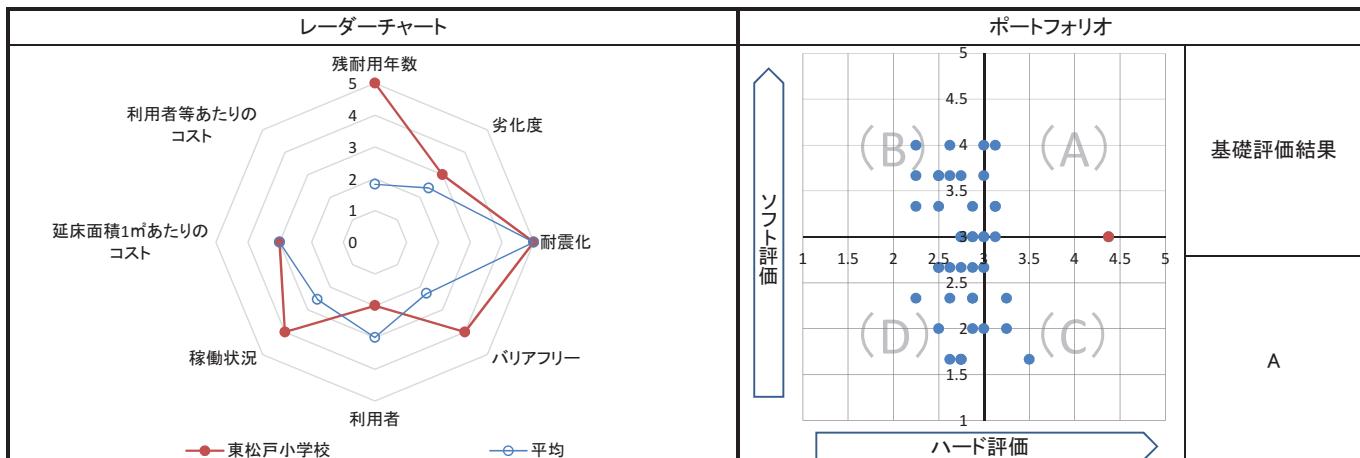
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	85	0	-	8
支出(D)	77,926	158	-	7,364
維持管理費	23,161	47	-	2,189
運営費	54,765	111	-	5,175
支出のうち資産取得に関する支出(E)	752	2	-	71
減価償却費(F)	81,890	166	-	7,739
市負担額(D-E+F-C)	158,979	323	-	15,024
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	99.9%	99.9%	-	99.9%

備考	「237 東松戸放課後児童クラブ」との複合施設
----	-------------------------

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	57 年	5	利用者	児童1人あたりの延べ面積	17.254 m <sup>2</sup> /人	44.4
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	71.3 %	-
耐震化	不要	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,023.5 円/m <sup>2</sup>	47.8
バリアフリー	3.4 点	4	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	4.4	総合点	-	-	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	東部地域	年少人口(0~14歳)	6,344	5,300	▲ 1,044
		生産年齢人口(15~64歳)	25,317	29,871	4,554
		老人人口(65歳~)	8,240	10,394	2,154
		合計	39,901	45,565	5,664
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	2.4	合計延床面積	2.1	
	市域全体を対象とする施設	1.1	市域全体を対象とする施設	0.9	
	対象地域を意識して配置した施設	1.3	対象地域を意識して配置した施設	1.2	
	● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果(基礎評価:A)に基づき、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・児童数の増加による教室不足を解消するため、多目的室から普通教室への改修を行う。



# 公共施設カルテ・施設評価

大分類：教育施設

中分類：中学校

## 《施設カルテ》

施設名	第一中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	岩瀬587	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S40(1965)年 11月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	54年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸駅から徒歩10分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設				
	所有形態	市有	建物			市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		階数	4階				
敷地	敷地面積	27,498.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第二種住居地域		建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積	9,591.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-		m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台								
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H8年					
	耐震改修	実施済	実施時期	H14年					
増築・大規模修繕	-		実施時期	-					
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している			
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している			
劣化状況	内部床	1.83	内壁・天井	2.17	屋上防水	2.29	外壁	2.33	

## 3. 施設の利用状況

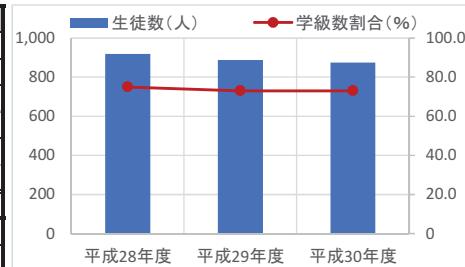
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	918	888	875
学級数割合 (%)	75.0	73.0	73.0
普通学級数 (室)	24	24	24
普通教室として造られた部屋数 (室)	32	33	33

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	65,147	10,555	9
支出(B) (千円)	212,324	121,564	134,685
維持管理費	112,661	70,105	83,511
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	99,663	51,459	51,174
(うち人件費)	17,770	18,767	16,642
市負担額(B-A) (千円)	147,177	111,009	134,676
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	67,453	35,069	1,753
(参考) 減価償却費 (千円)	80,441	12,141	14,596



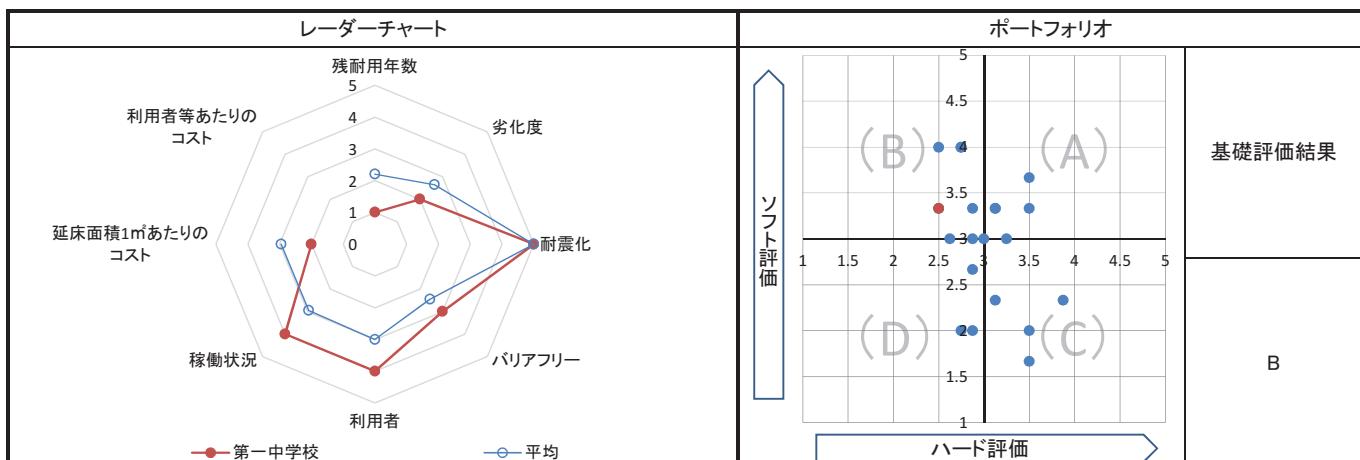
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	25,237	51	-	2,631
支出(D)	156,191	317	-	16,285
維持管理費	88,759	180	-	9,254
運営費	67,432	137	-	7,031
支出のうち資産取得に関する支出(E)	34,758	71	-	3,624
減価償却費(F)	35,726	73	-	3,725
市負担額(D-E+F-C)	131,922	268	-	13,755
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	83.9%	83.9%	-	83.9%

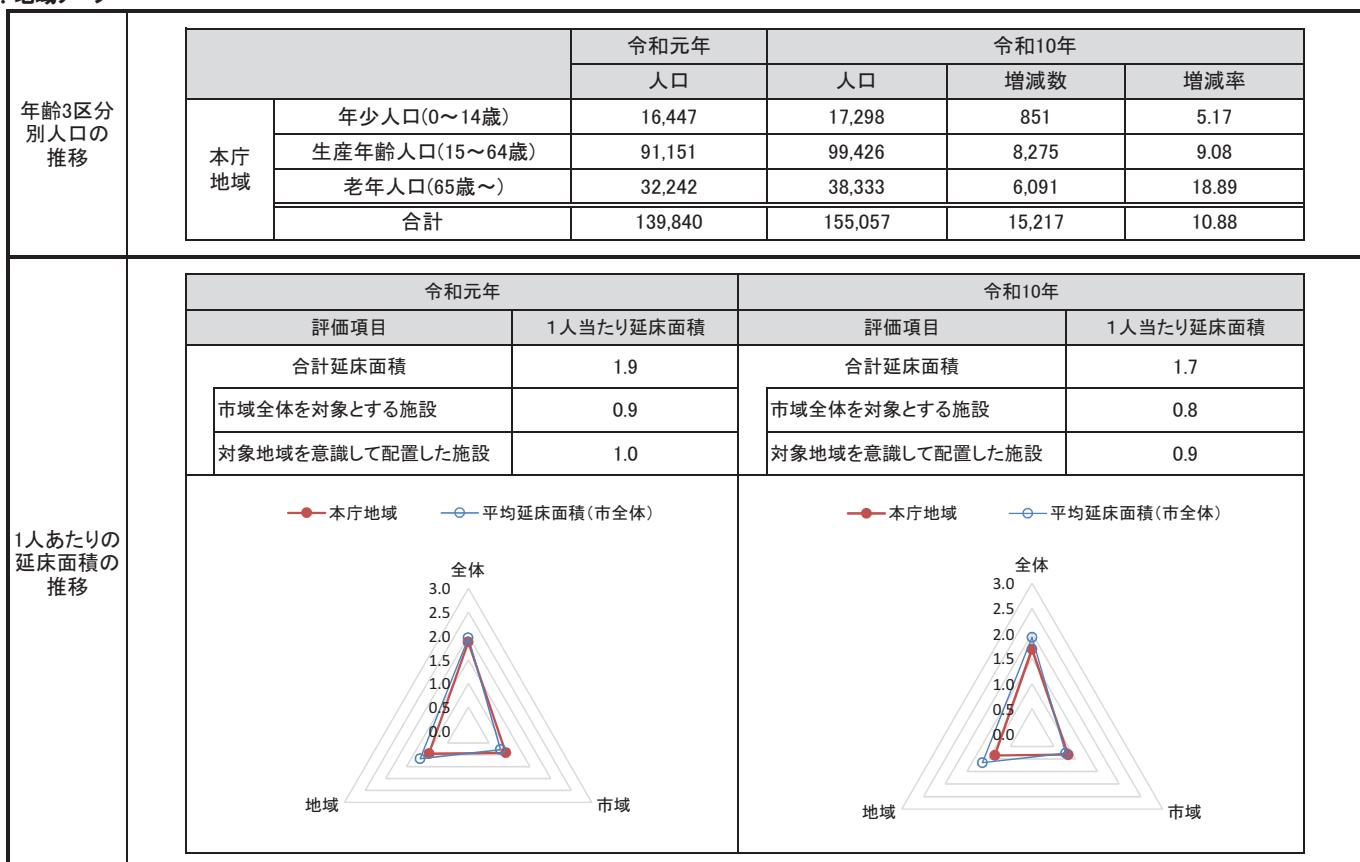
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	6 年	1	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	10.732 m <sup>2</sup> /人	62.5	4
劣化度	2.2 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	73.7 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,754.8 円/m <sup>2</sup>	41.9	2
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点		-	-	3.3



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	第二中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	小山685
所管課	教育委員会
施設の主な事業内容	中学校
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため
運営方法	直営
施設開設時期	竣工 S40(1965)年 3月 供用開始 一年 一月
築年数(老朽度)	54年
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく
避難所指定	指定あり
最寄駅からのアクセス性	京成バス([乗車]松戸駅、[下車]松戸二中、徒歩2分)



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階				
敷地	敷地面積	18,303.07 m <sup>2</sup>	用途地域	(※1)	建ぺい率	(※1) %	容積率	(※1) %
延床面積		9,022.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	S61年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H10年				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応していない	
劣化状況	内部床	2.60	内壁・天井	2.40	屋上防水	2.40	外壁	1.79

## 3. 施設の利用状況

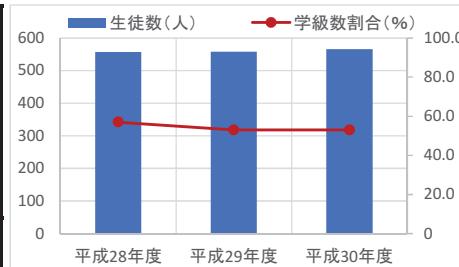
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	557	558	566
学級数割合 (%)	57.0	53.0	53.0
普通学級数 (室)	17	16	16
普通教室として造られた部屋数 (室)	30	30	30

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	47,108	58	75
支出(B) (千円)	153,790	82,432	125,127
維持管理費	74,196	45,727	86,252
(うち人件費)	7,913	4,959	7,861
運営費	79,594	36,705	38,875
(うち人件費)	5,877	4,217	3,701
市負担額(B-A) (千円)	106,682	82,374	125,052
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	48,534	20,868	17,675
(参考) 減価償却費 (千円)	16,629	9,135	10,720



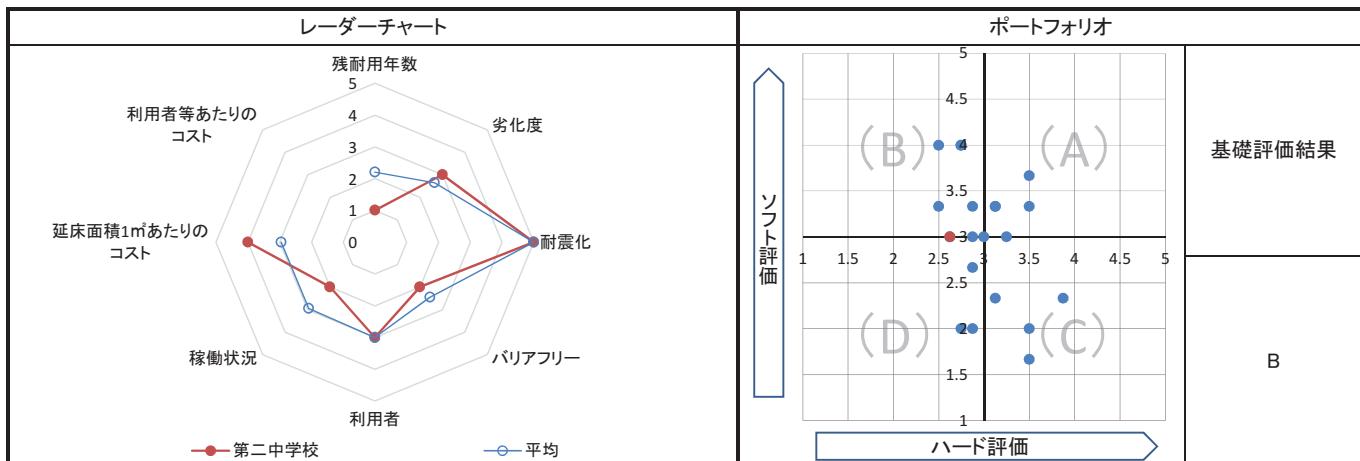
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	15,747	32	-	1,745
支出(D)	120,450	245	-	13,351
維持管理費	68,725	140	-	7,617
運営費	51,725	105	-	5,733
支出のうち資産取得に関する支出(E)	29,026	59	-	3,217
減価償却費(F)	12,161	25	-	1,348
市負担額(D-E+F-C)	87,838	178	-	9,736
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	84.8%	84.8%	-	84.8%

備考	(※1) 第一種中高層住居専用地域（建ぺい率：60%、容積率：200%）、第二種住居地域（建ぺい率：60%、容積率：200%）
----	---

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	6 年	1	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	16.102 m <sup>2</sup> /人	52.3	3
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	54.3 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	9,736.0 円/m <sup>2</sup>	64.4	4
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.6	総合点		-	-	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年				
			人口	人口	増減数	増減率			
	矢切地域		年少人口(0~14歳)	3,471	2,356	▲ 1,115	▲ 32.12		
			生産年齢人口(15~64歳)	17,459	13,562	▲ 3,897	▲ 22.32		
			老人人口(65歳~)	6,854	6,249	▲ 605	▲ 8.83		
			合計	27,784	22,167	▲ 5,617	▲ 20.22		
1人あたりの延床面積の推移	令和元年				令和10年				
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目		1人当たり延床面積				
	合計延床面積	1.5	合計延床面積	1.9					
	市域全体を対象とする施設	0.3	市域全体を対象とする施設	0.4					
	対象地域を意識して配置した施設	1.2	対象地域を意識して配置した施設	1.5					
	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 矢切地域	○ 平均延床面積(市全体)					
	● 全体	○ 市域	● 全体	○ 市域					

## 3. 総合評価(今後の方向性)

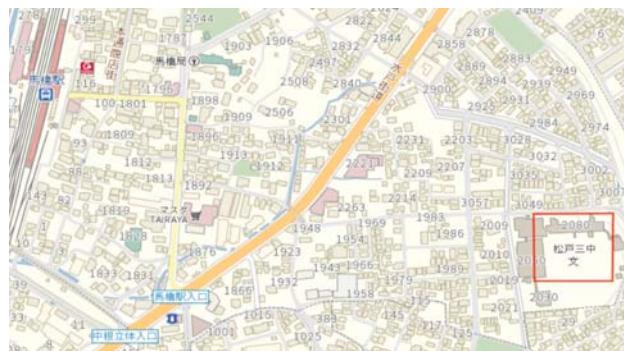
- 基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	第三中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	馬橋2080	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S43(1968)年 3月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	51年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	馬橋駅から徒歩10分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	一部借用	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		4階			
敷地	敷地面積	19,534.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		8,675.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- m <sup>2</sup>		
駐車台数	O台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H20年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H21年、H22年				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.33	屋上防水	2.00	外壁	1.96

## 3. 施設の利用状況

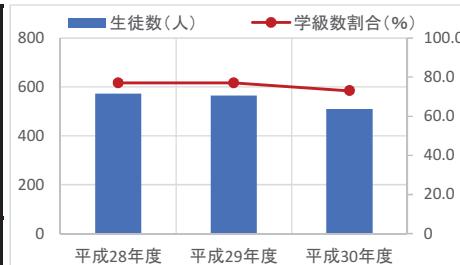
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	572	565	510
学級数割合 (%)	77.0	77.0	73.0
普通学級数 (室)	17	17	16
普通教室として造られた部屋数 (室)	22	22	22

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	53,092	54	8
支出(B) (千円)	156,495	70,502	66,870
維持管理費	76,537	39,863	28,629
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	79,958	30,639	38,241
(うち人件費)	4,544	4,662	4,758
市負担額(B-A) (千円)	103,403	70,448	66,862
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	59,942	17,204	3,528
(参考) 減価償却費 (千円)	28,389	22,380	23,619



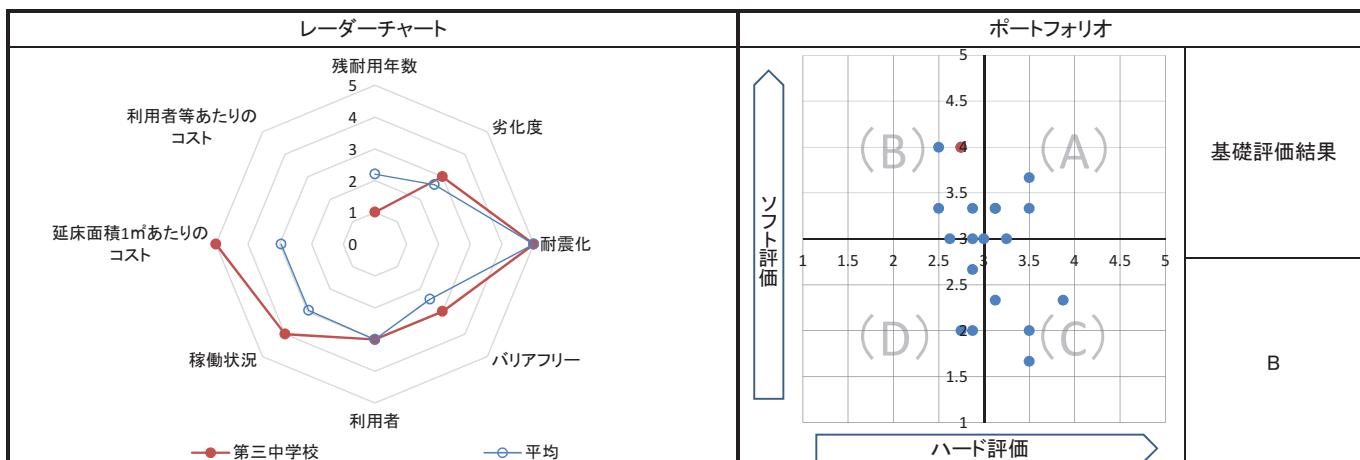
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,718	36	-	2,042
支出(D)	97,955	199	-	11,292
維持管理費	48,343	98	-	5,573
運営費	49,613	101	-	5,719
支出のうち資産取得に関する支出(E)	26,891	55	-	3,100
減価償却費(F)	24,796	50	-	2,858
市負担額(D-E+F-C)	78,142	159	-	9,008
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	81.5%	81.5%	-	81.5%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	9 年	1	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	15.801 m <sup>2</sup> /人	52.9	3
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	75.7 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	9,007.7 円/m <sup>2</sup>	68.4	5
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点		-	-	4.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	馬橋地域	年少人口(0~14歳)	4,514	4,232	▲ 282
		生産年齢人口(15~64歳)	26,103	26,591	488
		老人人口(65歳~)	9,610	11,757	2,147
		合計	40,227	42,580	2,353
		令和10年			
		評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積
1人あたりの延床面積の推移	合計延床面積		1.1	合計延床面積	1.0
	市域全体を対象とする施設		0.3	市域全体を対象とする施設	0.3
	対象地域を意識して配置した施設		0.8	対象地域を意識して配置した施設	0.7
		全体会	地域	全体会	地域
		0.0	1.0	0.0	1.0

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	第四中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	五香西1-6-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S45(1970)年 3月	
	供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	49年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく	
	休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	五香駅から徒歩3分	地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		4階			
敷地	敷地面積	22,057.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		9,495.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H16年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H19年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応していない	
劣化状況	内部床	1.67 内壁・天井	1.83	屋上防水	2.17	外壁		1.54

## 3. 施設の利用状況

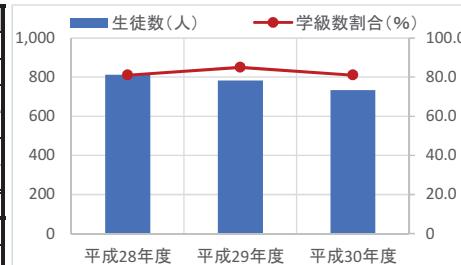
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	812	782	733
学級数割合 (%)	81.0	85.0	81.0
普通学級数 (室)	21	22	21
普通教室として造られた部屋数 (室)	26	26	26

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	57,209	34,390	4
支出(B) (千円)	188,230	137,316	93,741
維持管理費	86,283	86,435	33,113
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	101,947	50,881	60,628
(うち人件費)	17,444	17,880	20,133
市負担額(B-A) (千円)	131,021	102,926	93,737
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	64,962	29,755	6,561
(参考) 減価償却費 (千円)	66,236	17,317	19,178



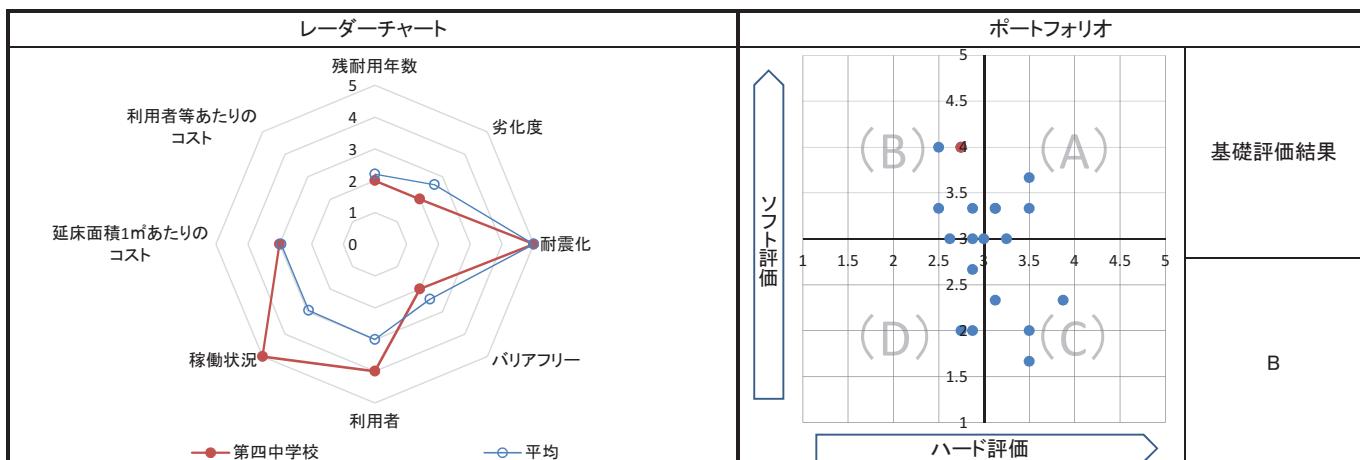
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	30,534	62	-	3,216
支出(D)	139,762	284	-	14,720
維持管理費	68,610	139	-	7,226
運営費	71,152	145	-	7,494
支出のうち資産取得に関する支出(E)	33,759	69	-	3,555
減価償却費(F)	34,244	70	-	3,606
市負担額(D-E+F-C)	109,712	223	-	11,555
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	78.2%	78.2%	-	78.2%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	11 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	12.241 m <sup>2</sup> /人	59.6	4
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	82.3 %	-	5
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,554.7 円/m <sup>2</sup>	54.2	3
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点		-	-	4.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	常盤平地域		年少人口(0~14歳)	9,830	8,461	▲ 1,369	▲ 13.93
	常盤平地域		生産年齢人口(15~64歳)	54,357	49,589	▲ 4,768	▲ 8.77
	常盤平地域		老人人口(65歳~)	26,293	29,284	2,991	11.38
	常盤平地域		合計	90,480	87,334	▲ 3,146	▲ 3.48
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	2.7		合計延床面積	2.8		
常盤平地域	市域全体を対象とする施設	1.4		市域全体を対象とする施設	1.4		
	対象地域を意識して配置した施設	1.3		対象地域を意識して配置した施設	1.3		
常盤平地域	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)	● 常盤平地域	—○— 平均延床面積(市全体)			

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	第五中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
-----	-------	---------	----	-------

## 1. 施設の概要

所在地	高塚新田380	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S48(1973)年 3月	
	供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	46年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく	
	休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	東松戸駅から徒歩15分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	22,731.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率
延床面積		8,082.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	- %	- m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H9年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H12年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.88 内壁・天井	2.50 屋上防水	2.38 外壁	2.38		

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	698	748	743
学級数割合 (%)	70.0	81.0	81.0
普通学級数 (室)	19	22	22
普通教室として造られた部屋数 (室)	27	27	27

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	45,180	5,648	2
支出(B) (千円)	163,350	86,733	74,871
維持管理費	71,892	48,779	34,394
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	91,458	37,954	40,477
(うち人件費)	4,181	4,458	4,610
市負担額(B-A) (千円)	118,170	81,085	74,869
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	54,995	22,156	2,759
(参考) 減価償却費 (千円)	68,936	38,430	30,091



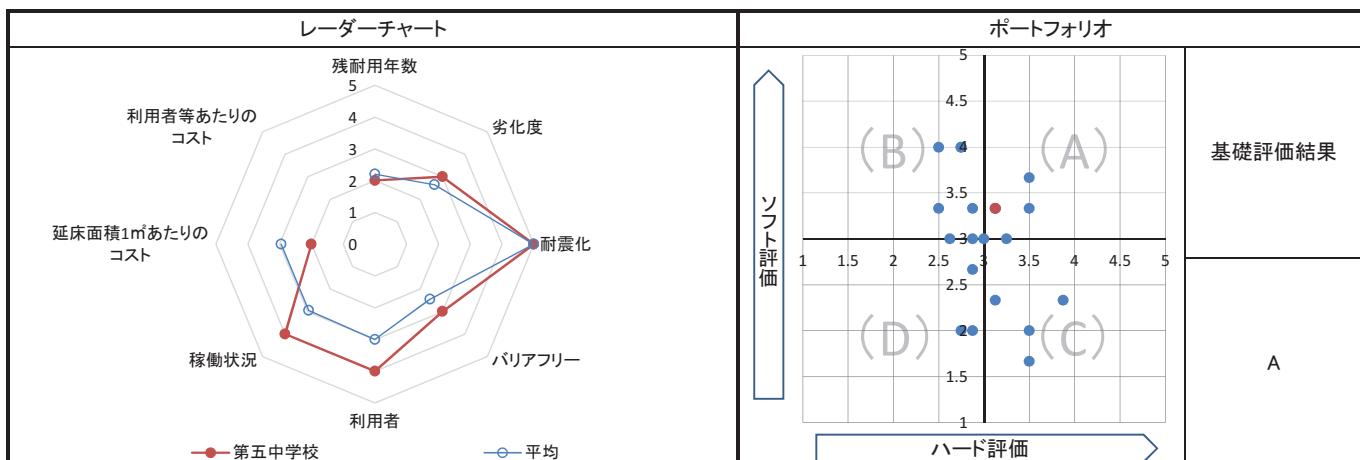
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	16,943	34	-	2,096
支出(D)	108,318	220	-	13,402
維持管理費	51,689	105	-	6,396
運営費	56,630	115	-	7,007
支出のうち資産取得に関する支出(E)	26,637	54	-	3,296
減価償却費(F)	45,819	93	-	5,669
市負担額(D-E+F-C)	110,557	225	-	13,679
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.7%	86.7%	-	86.7%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	14 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	11.076 m <sup>2</sup> /人	61.9	4
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	77.3 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,679.4 円/m <sup>2</sup>	42.3	2
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.1	総合点		-	-	3.3



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	第六中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				181

## 1. 施設の概要

所在地	千駄堀1341	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S53(1978)年 4月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	41年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸新田駅から徒歩18分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		5階			
敷地	敷地面積	26,309.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率	- %
延床面積		10,730.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H27年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入口・廊下		対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応していない	
劣化状況	内部床	2.50	内壁・天井	2.50	屋上防水	2.17	外壁	2.59

## 3. 施設の利用状況

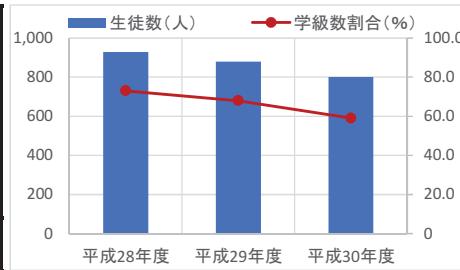
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	生徒数 (人)	929	879	801	学級数割合 (%)	73.0	68.0	59.0	
普通学級数 (室)	27		25	22					
普通教室として造られた部屋数 (室)	37		37	37					

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	65,195	74	28
支出(B) (千円)	192,516	112,599	124,427
維持管理費	92,025	59,129	64,230
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	100,491	53,470	60,197
(うち人件費)	11,635	16,086	17,192
市負担額(B-A) (千円)	127,321	112,525	124,399
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	66,493	34,968	35,210
(参考) 減価償却費 (千円)	78,005	47,378	49,702



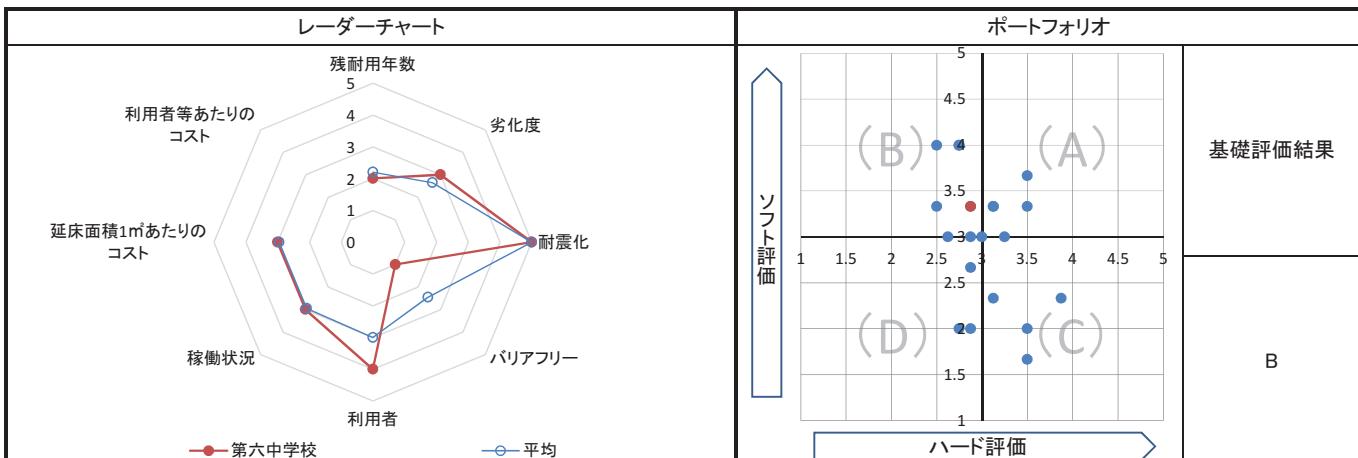
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	21,766	44	-	2,028
支出(D)	143,181	291	-	13,344
維持管理費	71,795	146	-	6,691
運営費	71,386	145	-	6,653
支出のうち資産取得に関する支出(E)	45,557	93	-	4,246
減価償却費(F)	58,362	119	-	5,439
市負担額(D-E+F-C)	134,220	273	-	12,509
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.0%	86.0%	-	86.0%

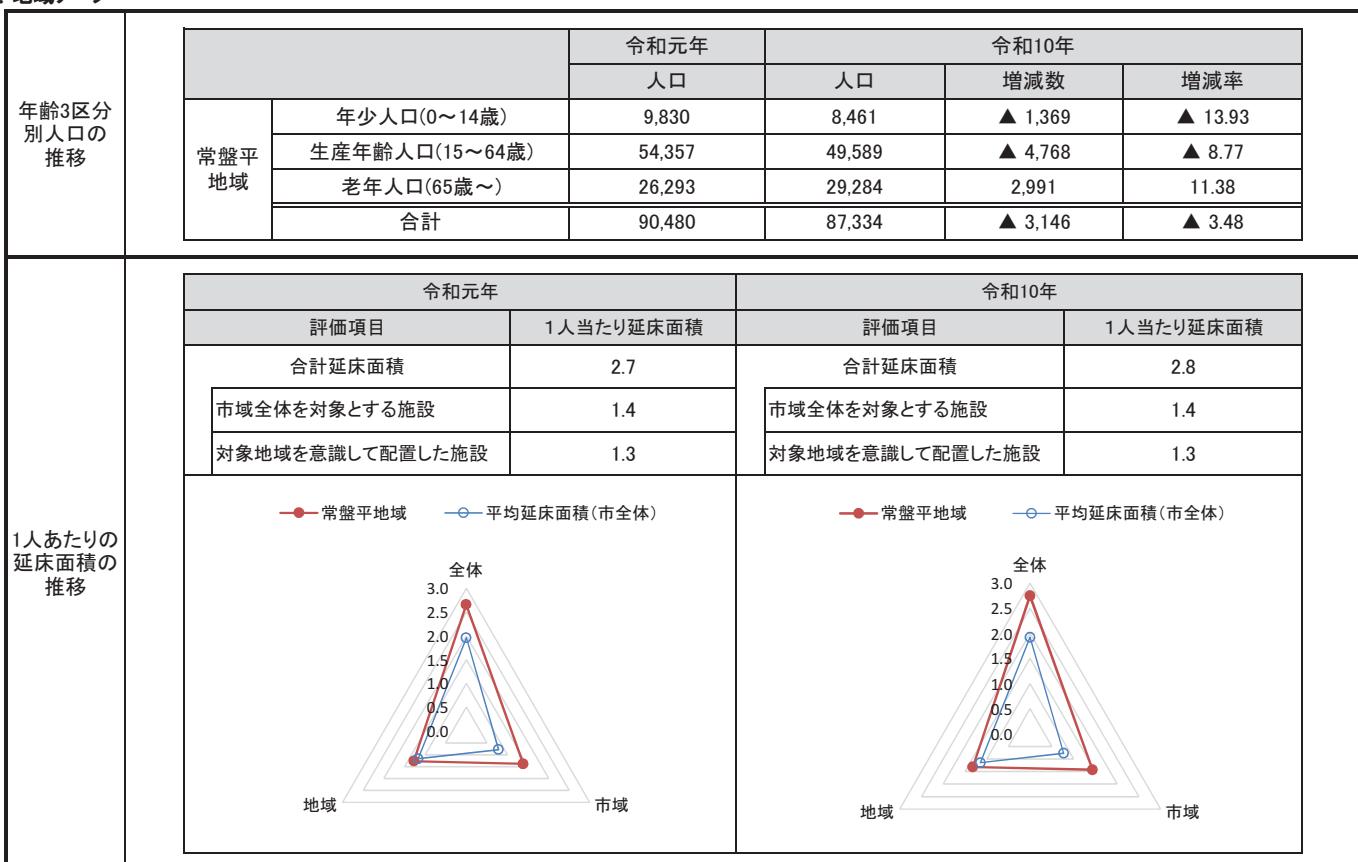
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	19 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	12,338 m <sup>2</sup> /人	59.5	4
劣化度	2.4 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	66.7 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,508.9 円/m <sup>2</sup>	48.9	3
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点		-	-	3.3



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

小金中学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

182

## 1. 施設の概要

所在地	新松戸北2-16-11	
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S54(1979)年 5月	
供用開始	一年	一月
築年数(老朽度)	40年	
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく
	休館日	学校教育法に基づく
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	小金城趾駅から徒歩7分	



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階			
敷地	敷地面積	18,380.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率
延床面積		10,007.11 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	- m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H11年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H12年			
増築・大規模修繕		-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	1.83 内壁・天井	2.33	屋上防水	2.50	外壁	2.17

## 3. 施設の利用状況

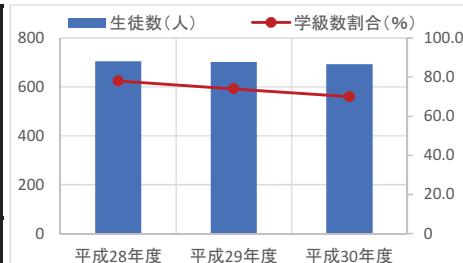
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	705	702	693
学級数割合 (%)	78.0	74.0	70.0
普通学級数 (室)	21	20	19
普通教室として造られた部屋数 (室)	27	27	27

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	45,178	48	2
支出(B) (千円)	176,278	100,549	85,035
維持管理費	75,772	45,574	28,201
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	100,506	54,975	56,834
(うち人件費)	17,835	18,026	17,574
市負担額(B-A) (千円)	131,100	100,501	85,033
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	47,586	14,674	0
(参考) 減価償却費 (千円)	93,644	8,249	9,305



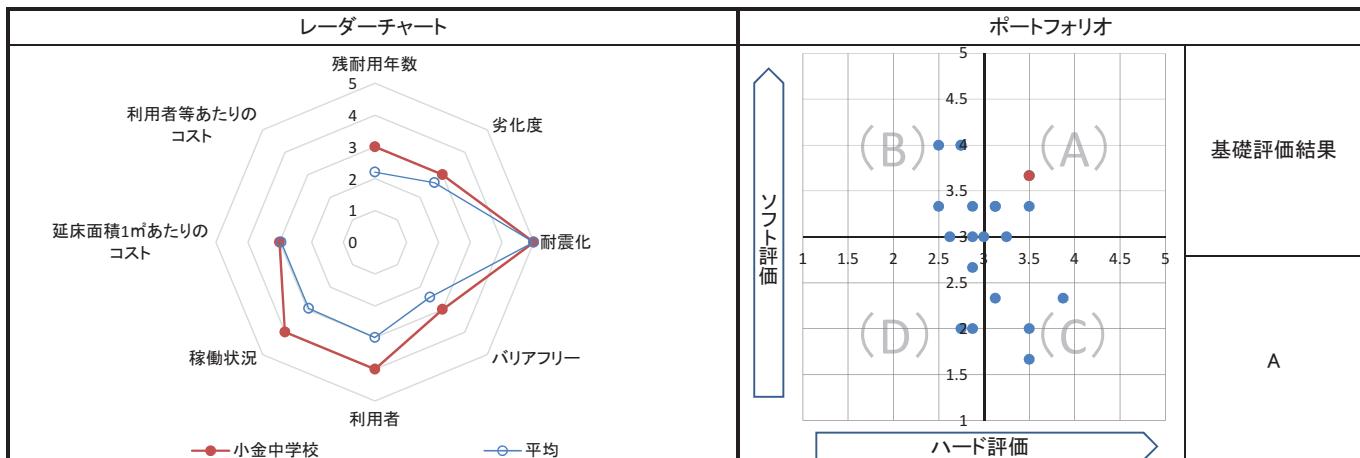
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	15,076	31	-	1,507
支出(D)	120,621	245	-	12,053
維持管理費	49,849	101	-	4,981
運営費	70,772	144	-	7,072
支出のうち資産取得に関する支出(E)	20,753	42	-	2,074
減価償却費(F)	37,066	75	-	3,704
市負担額(D-E+F-C)	121,857	248	-	12,177
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	89.0%	89.0%	-	89.0%

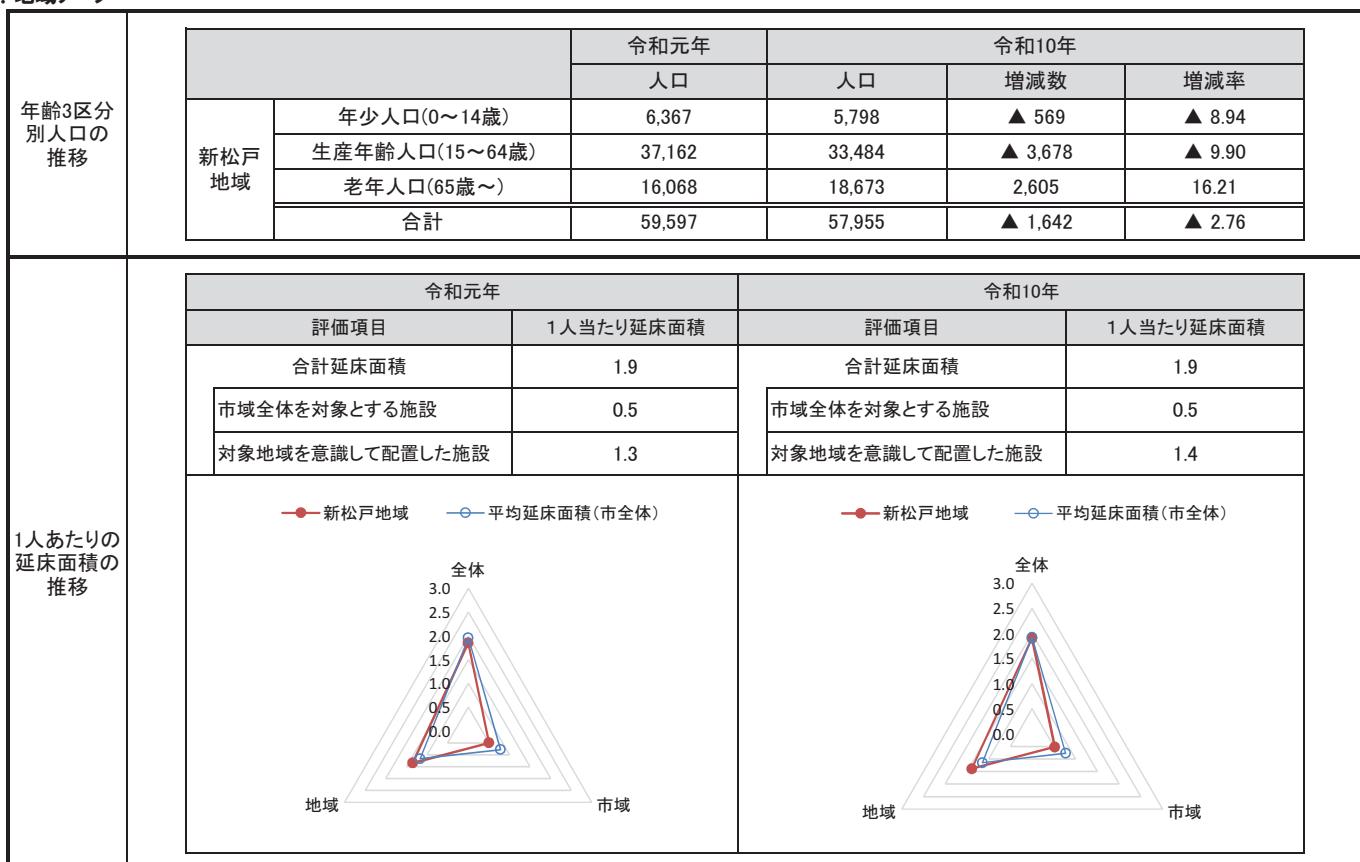
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	20 年	3	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	14.296 m <sup>2</sup> /人	55.7	4
劣化度	2.2 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	74.0 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,177.0 円/m <sup>2</sup>	50.7	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.5	総合点		-	-	3.7



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

常盤平中学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

183

## 1. 施設の概要

所在地	常盤平7-25	
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S42(1967)年 3月	供用開始 一年 一月
築年数(老朽度)	52年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく	
	休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩20分	



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		階数	4階			
敷地	敷地面積	26,009.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積	10,605.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-			
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H8年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H15年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	2.00	内壁・天井	2.33	屋上防水	2.17	外壁	2.18

## 3. 施設の利用状況

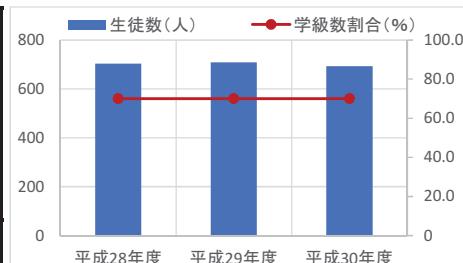
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	703	708	693
学級数割合 (%)	70.0	70.0	70.0
普通学級数 (室)	21	21	21
普通教室として造られた部屋数 (室)	30	30	30

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	51,161	49	3
支出(B) (千円)	179,960	95,560	76,378
維持管理費	88,556	51,286	33,006
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	91,404	44,274	43,372
(うち人件費)	5,588	5,712	5,663
市負担額(B-A) (千円)	128,799	95,511	76,375
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	52,525	16,572	3,435
(参考) 減価償却費 (千円)	24,818	17,071	18,264



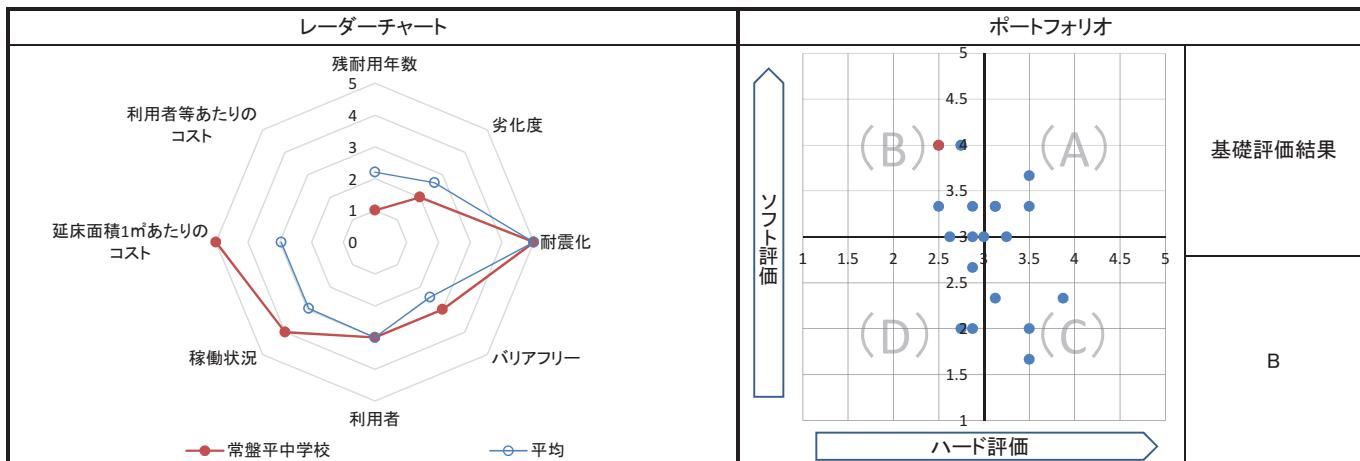
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,071	35	-	1,610
支出(D)	117,299	238	-	11,061
維持管理費	57,616	117	-	5,433
運営費	59,683	121	-	5,628
支出のうち資産取得に関する支出(E)	24,177	49	-	2,280
減価償却費(F)	20,051	41	-	1,891
市負担額(D-E+F-C)	96,102	195	-	9,062
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	84.9%	84.9%	-	84.9%

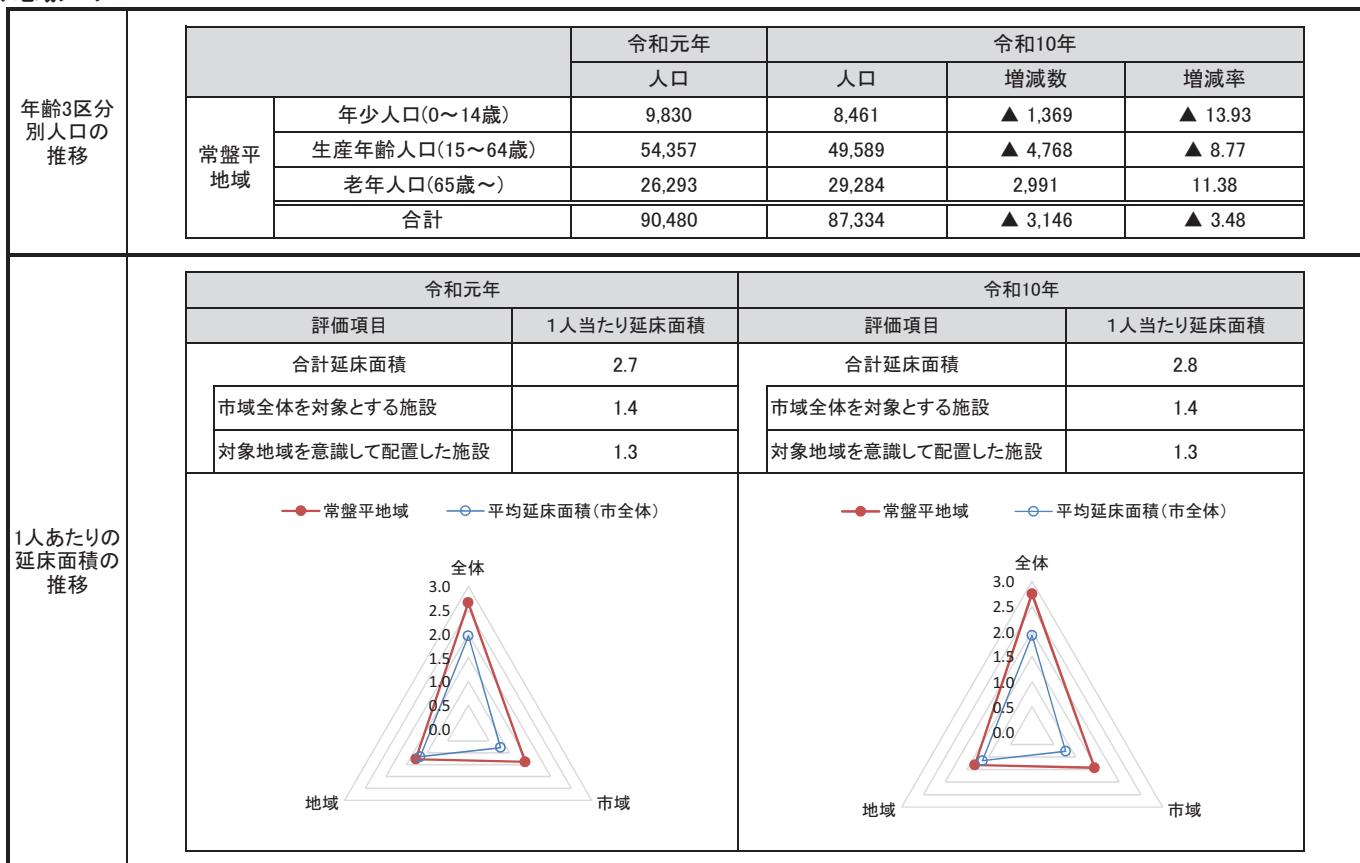
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	8 年	1	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	15.122 m <sup>2</sup> /人	54.2	3
劣化度	2.2 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	70.0 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	9,062.0 円/m <sup>2</sup>	68.1	5
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.5	総合点		-	-	4.0



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	栗ヶ沢中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				184

## 1. 施設の概要

所在地	小金原9-25	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S45(1970)年 3月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	49年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩20分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		4階			
敷地	敷地面積	26,446.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		9,067.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H8年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H13年				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	3.00 内壁・天井	2.80	屋上防水	2.80	外壁		2.20

## 3. 施設の利用状況

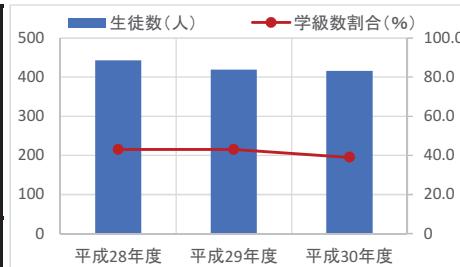
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	443	419	416
学級数割合 (%)	43.0	43.0	39.0
普通学級数 (室)	12	12	11
普通教室として造られた部屋数 (室)	28	28	28

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	77,384	59,348	2
支出(B) (千円)	203,733	147,030	74,293
維持管理費	124,370	108,940	35,679
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	79,363	38,090	38,614
(うち人件費)	10,068	16,882	15,245
市負担額(B-A) (千円)	126,349	87,682	74,291
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	40,552	13,828	0
(参考) 減価償却費 (千円)	19,339	12,214	13,954



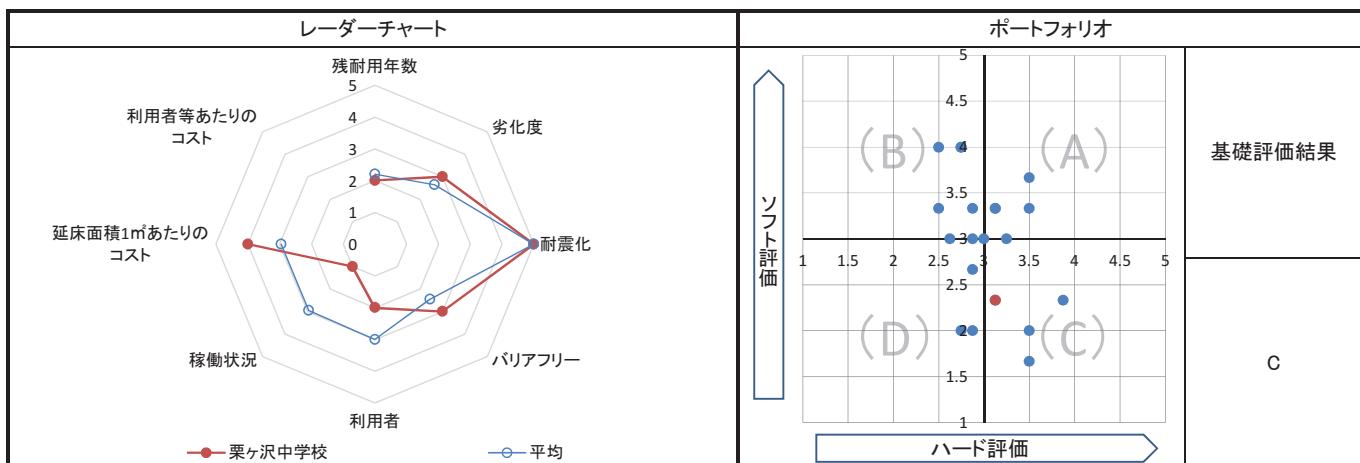
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	45,578	93	-	5,027
支出(D)	141,685	288	-	15,626
維持管理費	89,663	182	-	9,889
運営費	52,022	106	-	5,738
支出のうち資産取得に関する支出(E)	18,127	37	-	1,999
減価償却費(F)	15,169	31	-	1,673
市負担額(D-E+F-C)	93,150	189	-	10,273
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	67.1%	67.1%	-	67.1%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	11 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	21.284 m <sup>2</sup> /人	42.5	2
劣化度	2.7 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	41.7 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	10,273.5 円/m <sup>2</sup>	61.4	4
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.1	総合点	-	-	2.3	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	小金原地域		年少人口(0~14歳)	3,041	2,411	▲ 630	▲ 20.72
	小金原地域		生産年齢人口(15~64歳)	15,524	13,122	▲ 2,402	▲ 15.47
	小金原地域		老人人口(65歳~)	9,162	8,474	▲ 688	▲ 7.51
	小金原地域		合計	27,727	24,007	▲ 3,720	▲ 13.42
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	2.2		合計延床面積	2.5		
	市域全体を対象とする施設	0.5		市域全体を対象とする施設	0.6		
	対象地域を意識して配置した施設	1.6		対象地域を意識して配置した施設	1.9		
	● 小金原地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 小金原地域	○ 平均延床面積(市全体)			

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の生徒がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	六実中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	185
-----	-------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	六高台5-166-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S56(1981)年 2月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	38年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	六実駅から徒歩15分	



地図出典: (C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	階数	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		4階				
敷地	敷地面積	20,577.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50%	容積率	100%
延床面積		9,980.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	-				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応している	
劣化状況	内部床	2.20 内壁・天井	1.80	屋上防水	1.80	外壁		1.35

## 3. 施設の利用状況

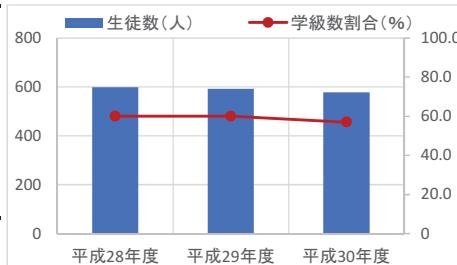
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	生徒数 (人)	599	592	578	学級数割合 (%)	60.0	60.0	57.0	
普通学級数 (室)	18		18		普通学級数 (室)	18		17	
普通教室として造られた部屋数 (室)	30		30		普通教室として造られた部屋数 (室)	30		30	

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	47,220	48	2
支出(B) (千円)	166,539	92,700	53,138
維持管理費	72,349	46,612	29,621
(うち人件費)	4,283	11,910	7,861
運営費	94,190	46,088	23,517
(うち人件費)	20,732	11,445	12,815
市負担額(B-A) (千円)	119,319	92,652	53,136
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	48,534	19,497	0
(参考) 減価償却費 (千円)	85,669	29,421	16,578



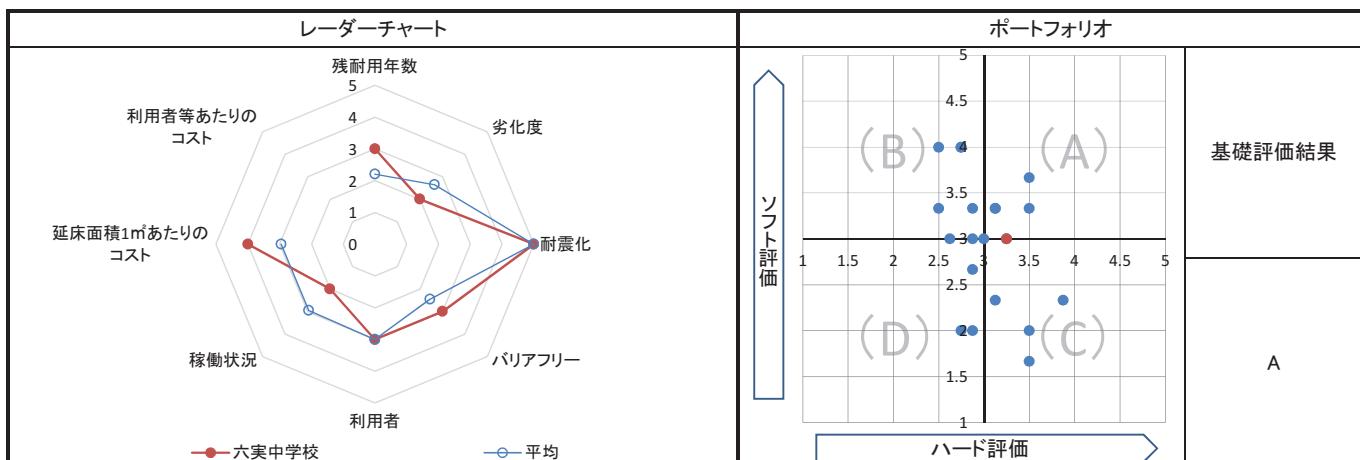
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	15,757	32	-	1,579
支出(D)	104,125	212	-	10,433
維持管理費	49,527	101	-	4,963
運営費	54,598	111	-	5,471
支出のうち資産取得に関する支出(E)	22,677	46	-	2,272
減価償却費(F)	43,889	89	-	4,398
市負担額(D-E+F-C)	109,581	223	-	10,980
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	87.4%	87.4%	-	87.4%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	22 年	3	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	16.924 m <sup>2</sup> /人	50.7	3
劣化度	1.8 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	59.0 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	10,980.1 円/m <sup>2</sup>	57.4	4
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.3	総合点		-	-	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	六実地域	年少人口(0~14歳)	3,317	3,030	▲ 287
		生産年齢人口(15~64歳)	18,146	15,676	▲ 2,470
		老人人口(65歳~)	7,808	9,403	1,595
		合計	29,271	28,109	▲ 1,162
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	2.0	合計延床面積	2.1	
	市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.5	
	対象地域を意識して配置した施設	1.5	対象地域を意識して配置した施設	1.6	
	六実地域	平均延床面積(市全体)	六実地域	平均延床面積(市全体)	
	全體	地域	市域		

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

小金南中学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

186

## 1. 施設の概要

所在地	小金清志町1-16-1		
所管課	教育委員会		
施設の主な事業内容	中学校		
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため		
運営方法	直営		
施設開設時期	竣工 S48(1973)年	1月	
供用開始	一年	一月	
築年数(老朽度)	46年		
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく		
休館日	休館日 学校教育法に基づく		
避難所指定	指定あり		
最寄駅からのアクセス性	北小金駅から徒歩13分		



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	階数	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		階数	5階			
敷地	敷地面積	19,697.34 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種低層住居専用地域		建ぺい率	50%	容積率
延床面積	7,234.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>		
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H11年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H12年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.43	屋上防水	2.86	外壁	2.41

## 3. 施設の利用状況

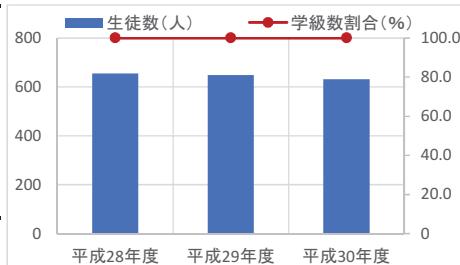
	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	生徒数 (人)	学級数割合 (%)	普通学級数 (室)	普通教室として造られた部屋数 (室)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度
生徒数	(人)	655		648		631			
学級数割合	(%)	100.0		100.0		100.0			
普通学級数	(室)	18		18		18			
普通教室として造られた部屋数	(室)	18		18		18			

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	収入(A) (千円)	支出(B) (千円)	市負担額(B-A) (千円)	(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	(参考) 減価償却費 (千円)	年度平均 (千円/年)	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	45,222	167,788	122,566	46,538	55,295	52	84,250	84,198	88,996
維持管理費	80,935	(うち人件費)	7,913	36,883	25,366	49,525	47,367	7,940	8,850
運営費	7,913	(うち人件費)	10,764	3,947	3,8916	86,853	2,968	52	6,943



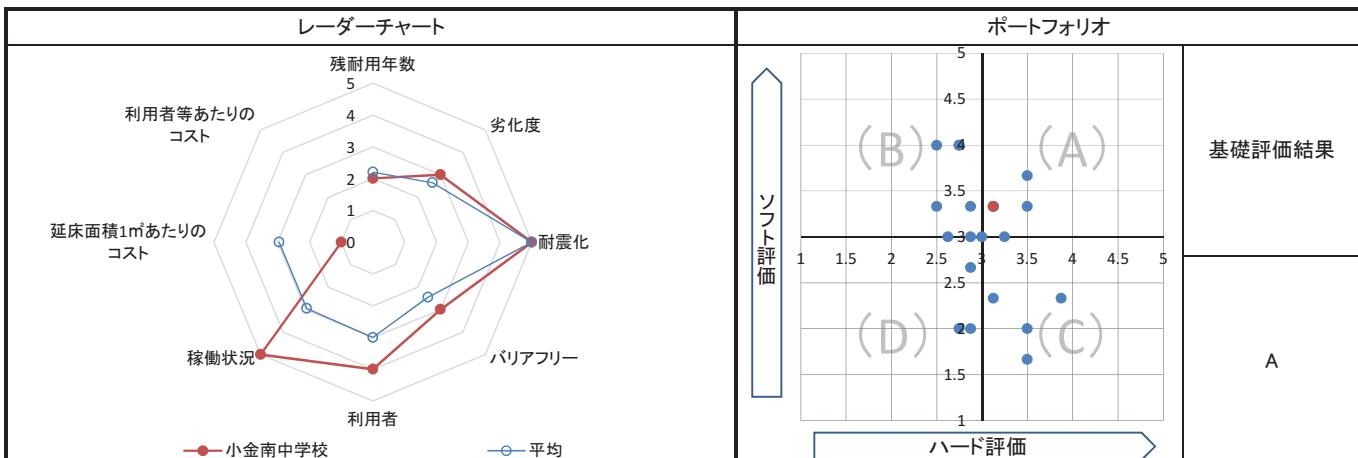
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)		市民1人当たり (円/年)		利用者1人当たり (円/年)		延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)	
	収入(C)	支出(D)	維持管理費	運営費	支給額(E)	支給額(F)	市負担額(G)	市負担割合 (%)
収入(C)	15,093	113,680	59,275	54,404	25,366	38,916	112,137	88.1%
支出(D)								
維持管理費								
運営費								
支給額(E)								
支給額(F)								
市負担額(G)								
市負担割合 (%)								

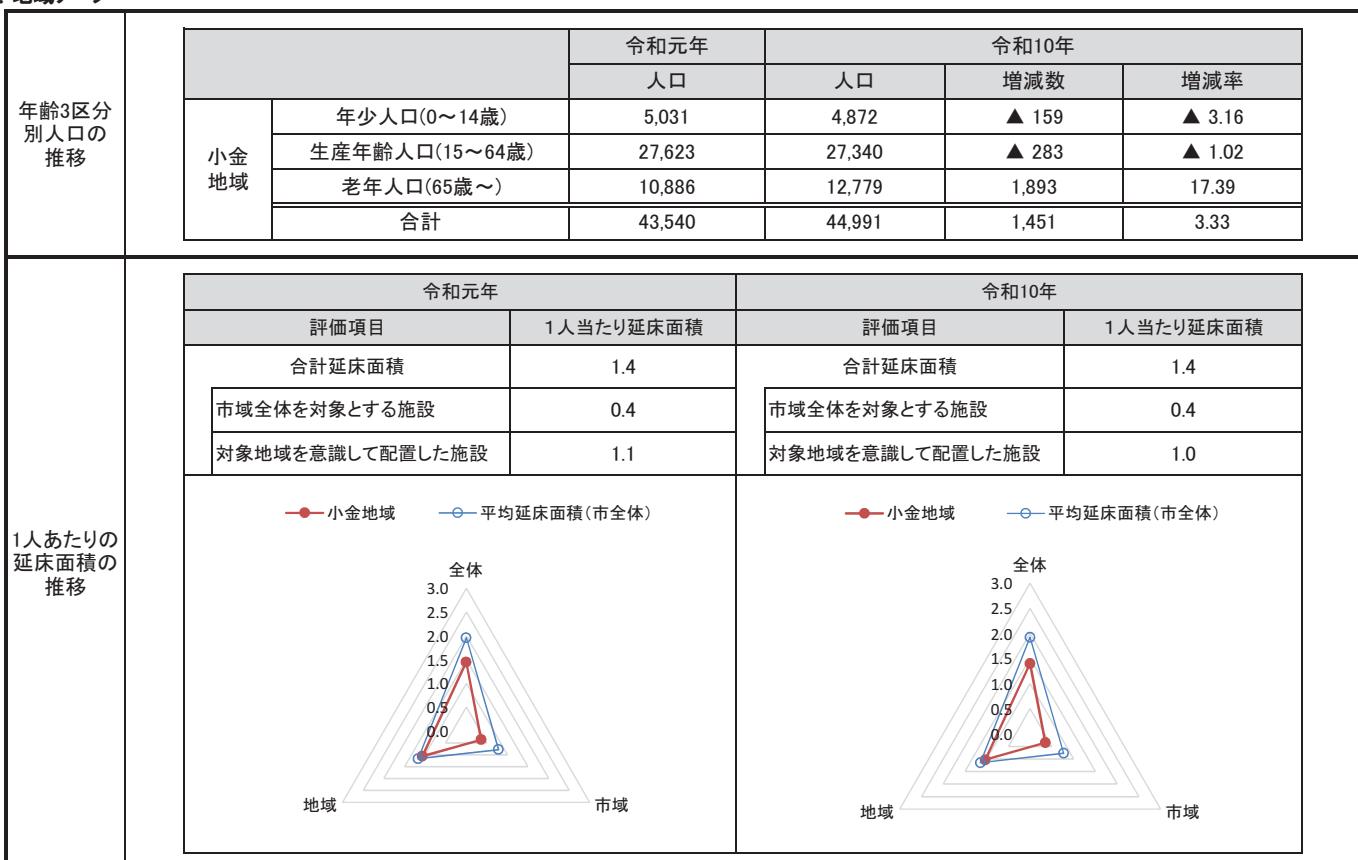
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	14 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	11.221 m <sup>2</sup> /人	61.6	4
劣化度	2.7 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	100.0 %	-	5
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	15,501.4 円/m <sup>2</sup>	32.1	1
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.1	総合点		-	-	3.3



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	古ヶ崎中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				187

## 1. 施設の概要

所在地	古ヶ崎2515-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S49(1974)年 8月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	45年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	京成バス〔乗車〕松戸駅、〔下車〕古ヶ崎中学校、徒歩2分)	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	15,430.24 m <sup>2</sup>	用途地域	(※1)	建ぺい率	(※1) %	容積率
延床面積		9,220.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H24年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H25年			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.17 内壁・天井	2.33 屋上防水	2.00 外壁	1.96		

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	440	437	381
学級数割合 (%)	40.0	40.0	37.0
普通学級数 (室)	12	12	11
普通教室として造られた部屋数 (室)	30	30	30

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	39,221	50,955	9
支出(B) (千円)	128,833	136,104	103,696
維持管理費	58,461	102,923	75,058
(うち人件費)	3,957	7,940	7,861
運営費	70,372	33,181	28,638
(うち人件費)	3,728	4,522	6,774
市負担額(B-A) (千円)	89,612	85,149	103,687
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	40,552	12,776	1,231
(参考) 減価償却費 (千円)	60,509	38,111	40,524



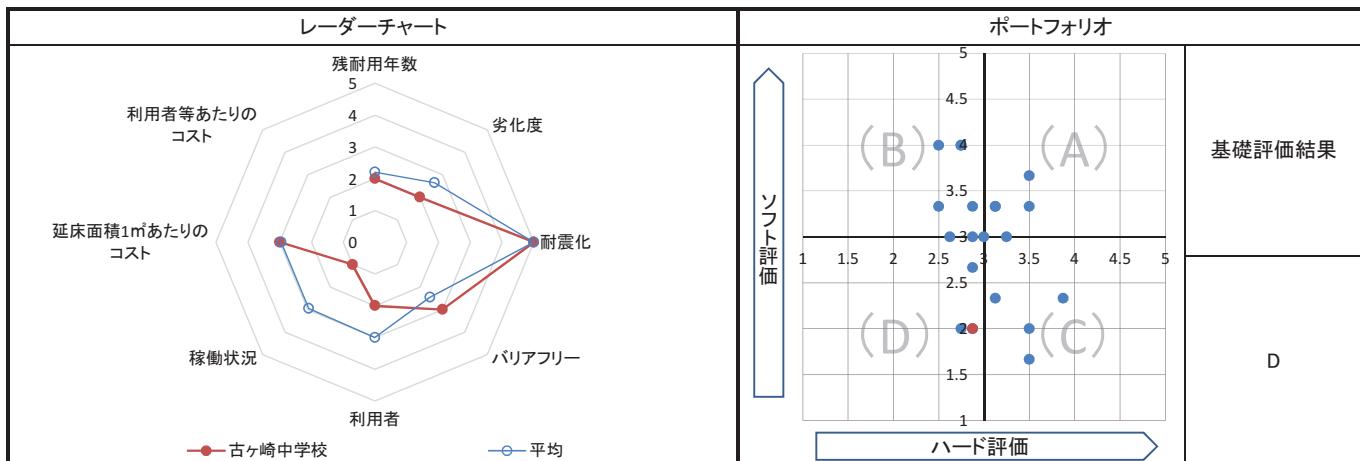
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	30,062	61	-	3,260
支出(D)	122,878	250	-	13,327
維持管理費	78,814	160	-	8,548
運営費	44,064	90	-	4,779
支出のうち資産取得に関する支出(E)	18,186	37	-	1,973
減価償却費(F)	46,382	94	-	5,031
市負担額(D-E+F-C)	121,011	246	-	13,125
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	80.1%	80.1%	-	80.1%

備考	(※1) 第一種低層住居専用地域(建ぺい率:40%、容積率:60%)、第二種住居地域(建ぺい率:60%、容積率:200%)
----	---

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	15 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	21.989 m <sup>2</sup> /人	41.1	2
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	39.0 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,124.8 円/m <sup>2</sup>	45.4	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	2.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	本庁 地域		年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	5.17
			生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	9.08
			老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	18.89
			合計	139,840	155,057	15,217	10.88
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積		評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.9		合計延床面積	1.7		
	市域全体を対象とする施設	0.9		市域全体を対象とする施設	0.8		
	対象地域を意識して配置した施設	1.0		対象地域を意識して配置した施設	0.9		
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)		● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)		
	● 全体	● 全体	○ 全体				

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。

## 《施設カルテ》

施設名	牧野原中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	188
-----	--------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	五香西4-39-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S52(1977)年 3月	
	供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	42年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく	
	休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	五香駅から徒歩20分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設				
	所有形態	市有		建物	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階				
敷地	敷地面積	16,971.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率	- %
延床面積		8,067.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>	-
駐車台数	0台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H23年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H24年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下		対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応していない	
劣化状況	内部床	2.29 内壁・天井	2.71 屋上防水	2.57 外壁			2.24	

## 3. 施設の利用状況

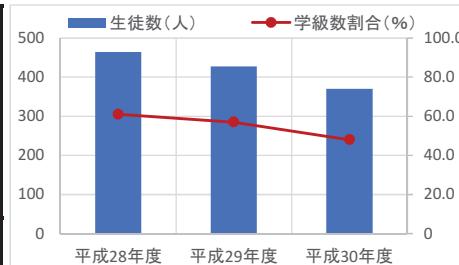
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	464	427	370
学級数割合 (%)	61.0	57.0	48.0
普通学級数 (室)	14	13	11
普通教室として造られた部屋数 (室)	23	23	23

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	45,099	48	2
支出(B) (千円)	137,734	61,498	55,847
維持管理費	67,496	35,368	23,991
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	70,238	26,130	31,856
(うち人件費)	4,087	4,688	8,614
市負担額(B-A) (千円)	92,635	61,450	55,845
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	46,538	14,674	0
(参考) 減価償却費 (千円)	54,973	35,988	37,045



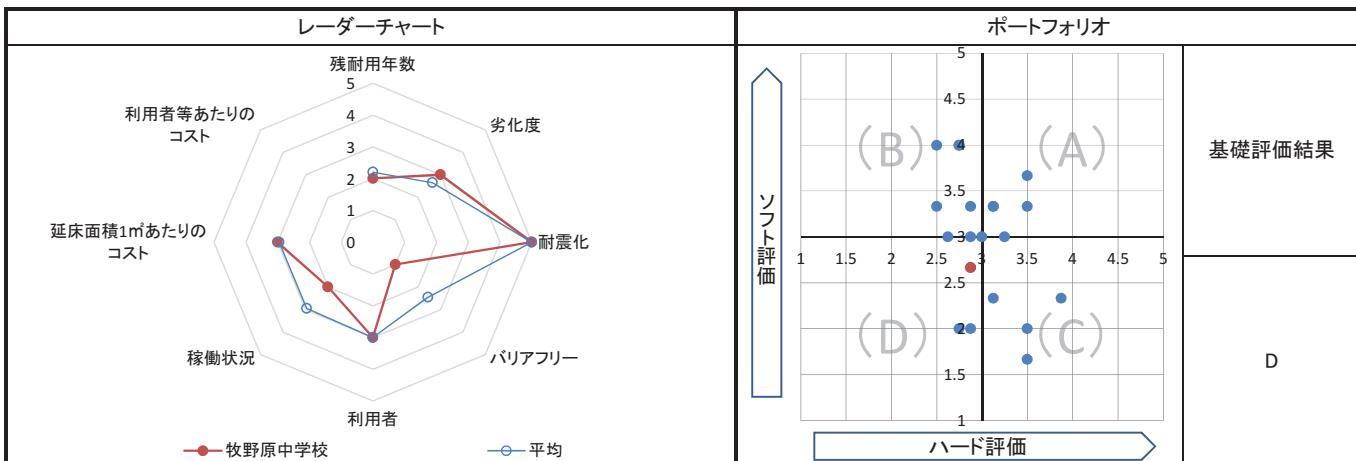
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	15,050	31	-	1,866
支出(D)	85,026	173	-	10,540
維持管理費	42,285	86	-	5,242
運営費	42,741	87	-	5,298
支出のうち資産取得に関する支出(E)	20,404	41	-	2,529
減価償却費(F)	42,669	87	-	5,289
市負担額(D-E+F-C)	92,241	187	-	11,434
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	86.0%	86.0%	-	86.0%

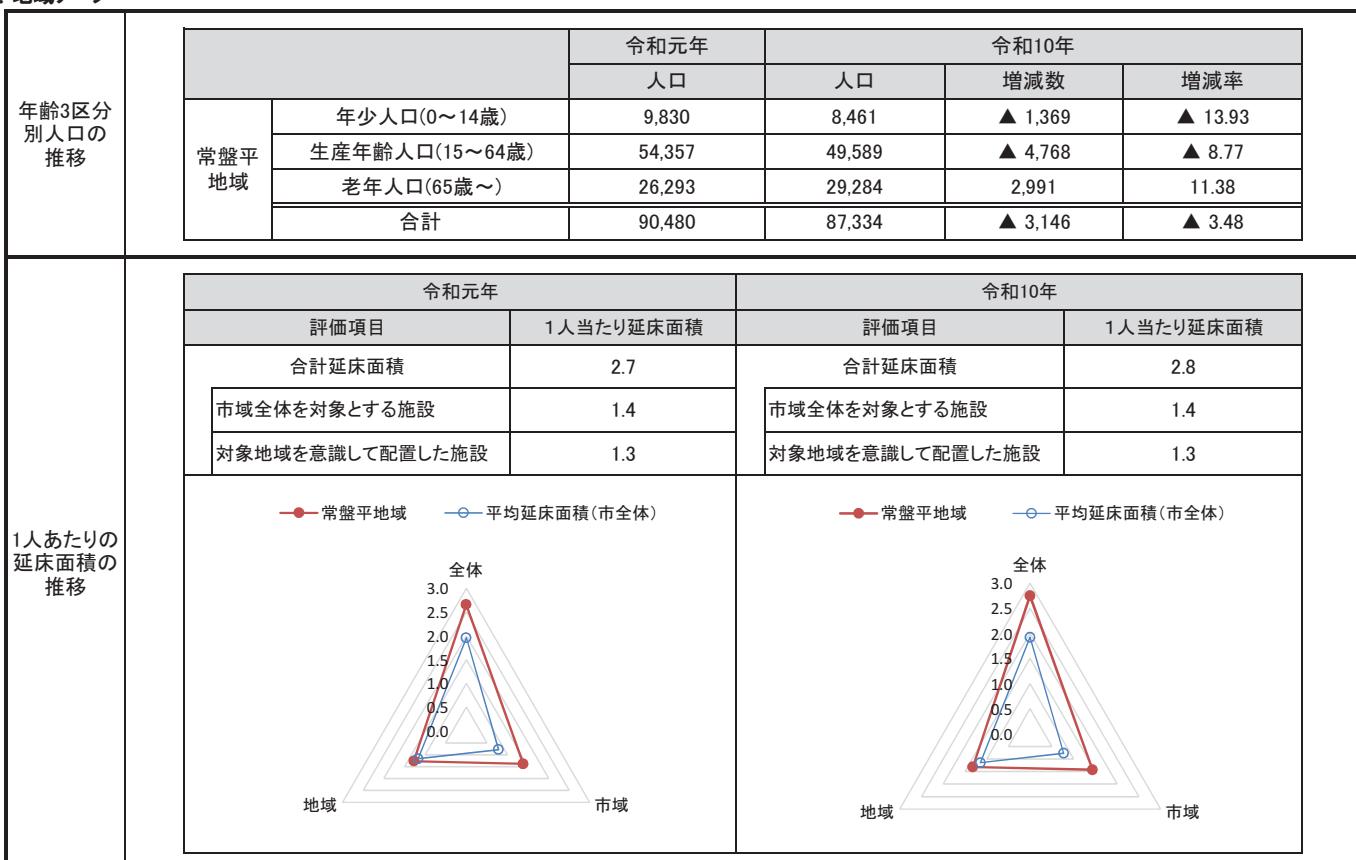
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	18 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	19.193 m <sup>2</sup> /人	46.4	3
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	55.3 %	-	2
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,434.4 円/m <sup>2</sup>	54.9	3
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	2.7	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

河原塚中学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

189

## 1. 施設の概要

所在地	河原塚190	
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S53(1978)年 2月	供用開始 一年 一月
築年数(老朽度)	41年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく	
	休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	東松戸駅から徒歩7分	



地図出典: (C) NTT 空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設				
	所有形態	市有		建物	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階				
敷地	敷地面積	26,518.87 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率	- %
延床面積		8,609.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- %		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.86 内壁・天井	2.29	屋上防水	2.14	外壁	2.11	

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	生徒数 (人)	578	572	599	学級数割合 (%)	62.0	62.0	65.0	
普通学級数 (室)	16		16	17					
普通教室として造られた部屋数 (室)	26		26	26					

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	53,087	50	4
支出(B) (千円)	158,922	87,606	159,800
維持管理費	79,559	52,162	110,259
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	79,363	35,444	49,541
(うち人件費)	9,637	9,766	10,778
市負担額(B-A) (千円)	105,835	87,556	159,796
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	54,520	27,285	99,153
(参考) 減価償却費 (千円)	58,237	36,131	37,661



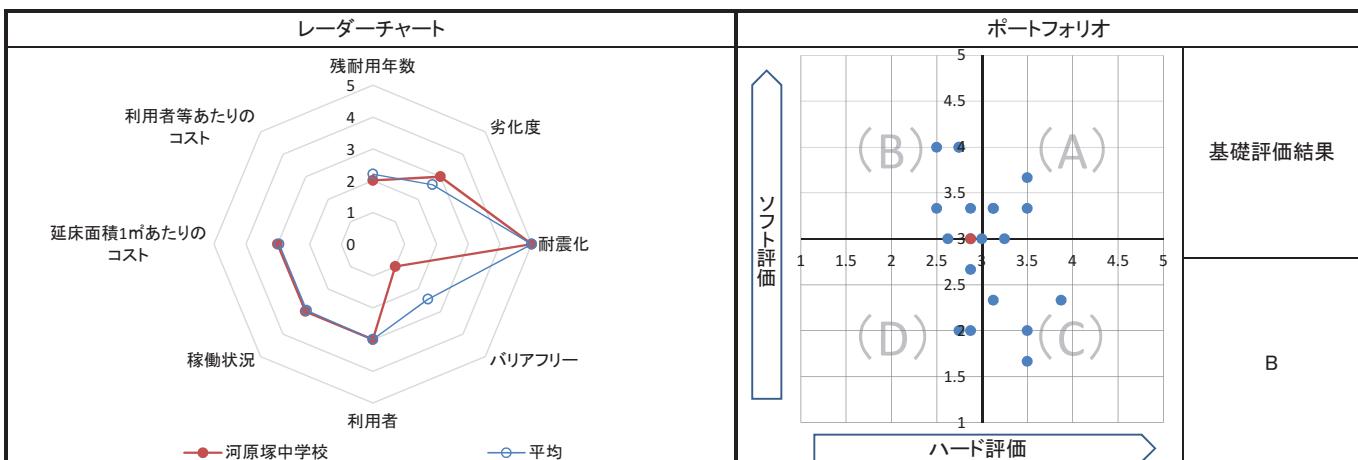
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,714	36	-	2,058
支出(D)	135,443	275	-	15,733
維持管理費	80,660	164	-	9,369
運営費	54,783	111	-	6,363
支出のうち資産取得に関する支出(E)	60,319	123	-	7,007
減価償却費(F)	44,010	89	-	5,112
市負担額(D-E+F-C)	101,419	206	-	11,781
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	85.1%	85.1%	-	85.1%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	19 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	14.767 m <sup>2</sup> /人	54.8	3
劣化度	2.4 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	63.0 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	11,780.6 円/m <sup>2</sup>	52.9	3
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	3.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移	令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数
	東部地域	年少人口(0~14歳)	6,344	5,300	▲ 1,044
		生産年齢人口(15~64歳)	25,317	29,871	4,554
		老人人口(65歳~)	8,240	10,394	2,154
		合計	39,901	45,565	5,664
1人あたりの延床面積の推移	令和元年		令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積	
	合計延床面積	2.4	合計延床面積	2.1	
	市域全体を対象とする施設	1.1	市域全体を対象とする施設	0.9	
	対象地域を意識して配置した施設	1.3	対象地域を意識して配置した施設	1.2	
	● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 東部地域	○ 平均延床面積(市全体)	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はBであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・生徒数の増加による教室不足を解消するため校舎の増築を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	根木内中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	190
-----	--------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	小金原1-30	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S53(1978)年 2月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	41年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	北小金駅から徒歩15分	地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	市有				
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		3階			
敷地	敷地面積	26,447.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		7,734.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H12年				
	耐震改修	実施済	実施時期	-				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.17 内壁・天井	2.33 屋上防水	2.00 外壁		2.04		

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	348	325	292
学級数割合 (%)	50.0	55.0	45.0
普通学級数 (室)	10	11	9
普通教室として造られた部屋数 (室)	20	20	20

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	33,098	48	2
支出(B) (千円)	139,666	71,455	114,415
維持管理費	62,844	43,006	82,202
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	76,822	28,449	32,213
(うち人件費)	10,660	10,718	12,367
市負担額(B-A) (千円)	106,568	71,407	114,413
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	37,649	17,142	42,304
(参考) 減価償却費 (千円)	54,819	32,266	33,209



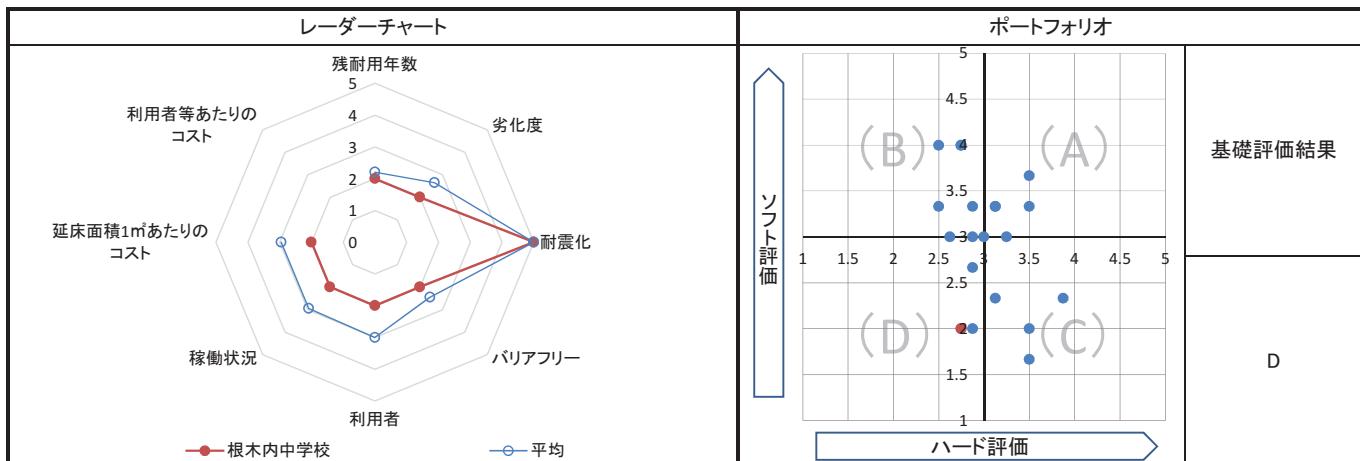
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	11,049	22	-	1,429
支出(D)	108,512	221	-	14,031
維持管理費	62,684	127	-	8,105
運営費	45,828	93	-	5,926
支出のうち資産取得に関する支出(E)	32,365	66	-	4,185
減価償却費(F)	40,098	81	-	5,185
市負担額(D-E+F-C)	105,195	214	-	13,602
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	90.5%	90.5%	-	90.5%

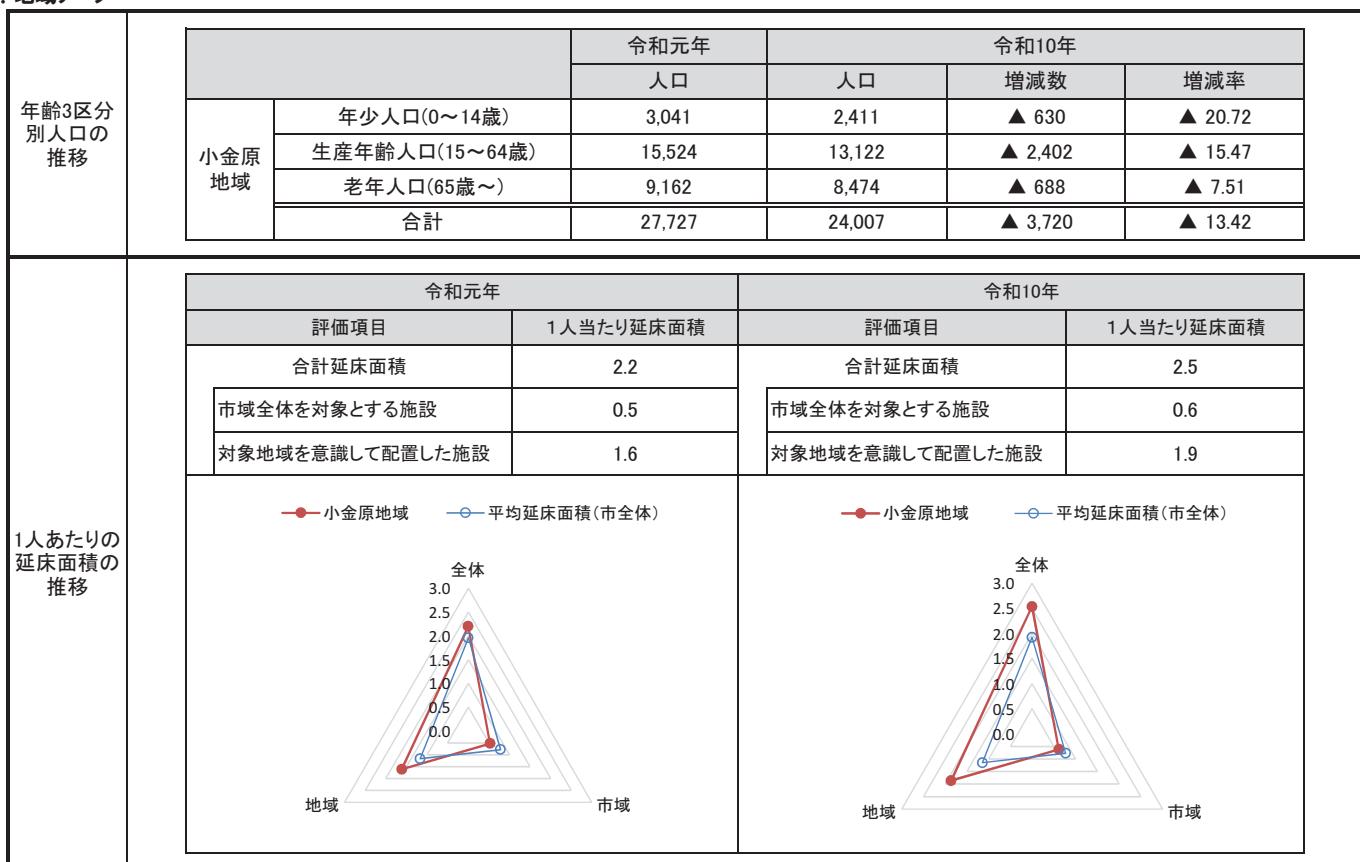
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	19 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	24.041 m <sup>2</sup> /人	37.2
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	50.0 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,601.6 円/m <sup>2</sup>	42.8
バリアフリー	1.8 点	2	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	2.8	総合点	-	-	2.0



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はDであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の児童がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	新松戸南中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	191
-----	---------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	新松戸南2-124	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S54(1979)年 3月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	40年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	新松戸駅から徒歩20分	地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物			市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		4階			
敷地	敷地面積	17,155.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		9,049.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H25年				
	耐震改修	実施済	実施時期	H26年				
増築・大規模修繕		-	実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	対応していない		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない		
劣化状況	内部床	2.71 内壁・天井	2.14	屋上防水	1.86	外壁	1.61	

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	516	512	476
学級数割合 (%)	65.0	65.0	61.0
普通学級数 (室)	15	15	14
普通教室として造られた部屋数 (室)	23	23	23

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	43,132	48	2
支出(B) (千円)	153,916	74,371	63,322
維持管理費	67,949	36,458	28,956
(うち人件費)	3,957	3,970	7,861
運営費	85,967	37,913	34,366
(うち人件費)	11,711	11,928	8,089
市負担額(B-A) (千円)	110,784	74,323	63,320
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	44,543	14,041	0
(参考) 減価償却費 (千円)	67,780	41,154	42,022



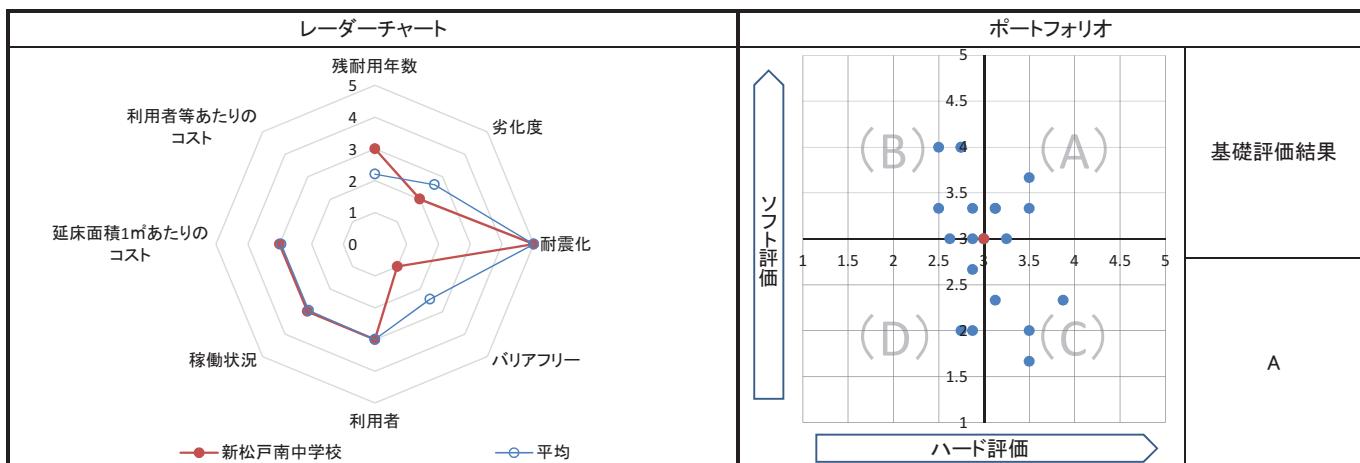
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	14,394	29	-	1,591
支出(D)	97,203	198	-	10,742
維持管理費	44,454	90	-	4,913
運営費	52,749	107	-	5,829
支出のうち資産取得に関する支出(E)	19,528	40	-	2,158
減価償却費(F)	50,319	102	-	5,561
市負担額(D-E+F-C)	113,600	231	-	12,554
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	88.8%	88.8%	-	88.8%

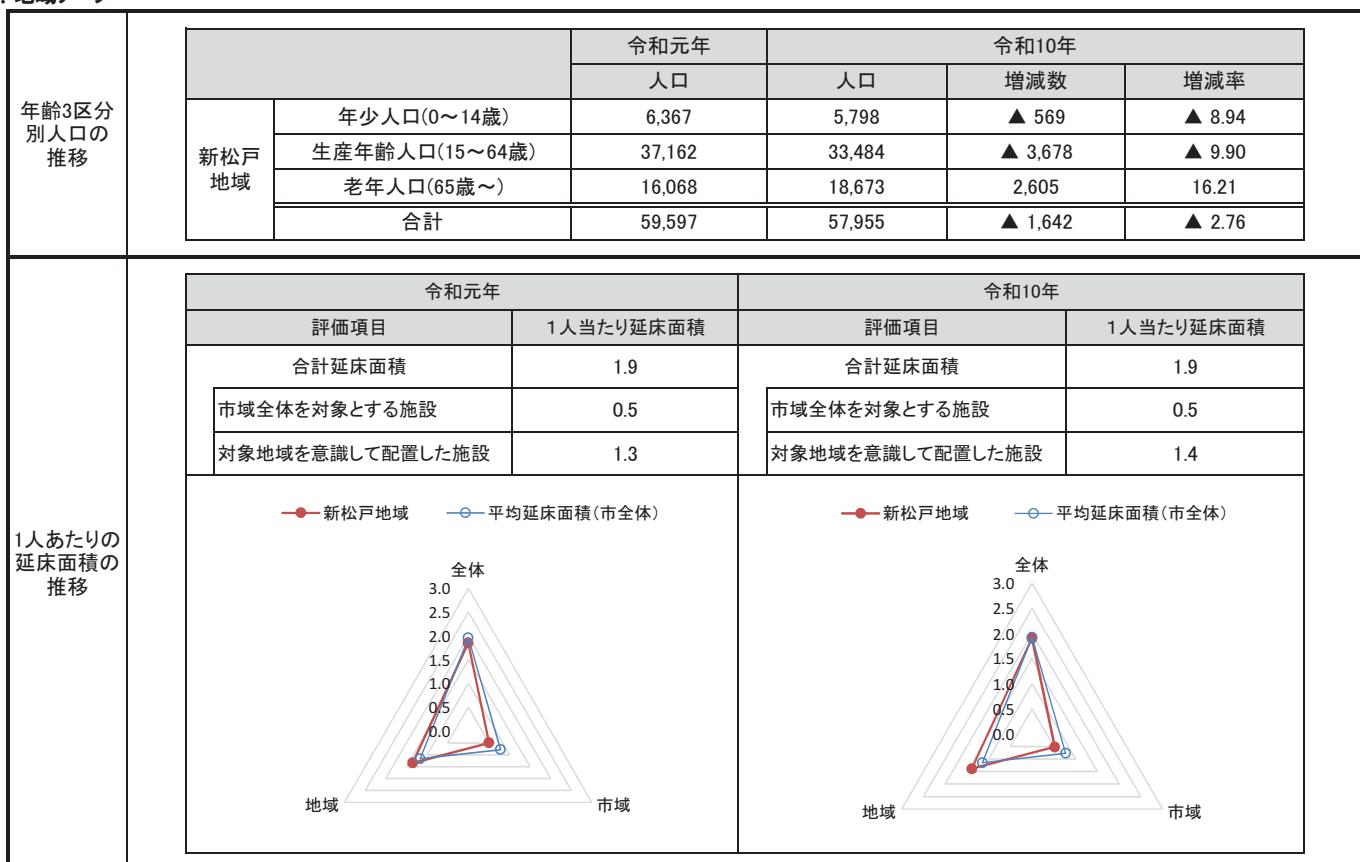
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	20 年	3	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	18.051 m <sup>2</sup> /人	48.6	3
劣化度	2.1 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	63.7 %	-	3
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,553.9 円/m <sup>2</sup>	48.6	3
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.0	総合点		-	-	3.0



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	金ヶ作中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.
				192

## 1. 施設の概要

所在地	金ヶ作341-15	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S56(1981)年 3月	
	供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	38年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく	
	休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	常盤平駅から徒歩10分	



地図出典:(C) NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	18,019.39 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率
		7,768.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	- %
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	H26年			
	耐震改修	実施済	実施時期	H27年			
増築・大規模修繕	-	-	実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	3.20 内壁・天井	2.80	屋上防水	2.40	外壁	1.75

## 3. 施設の利用状況

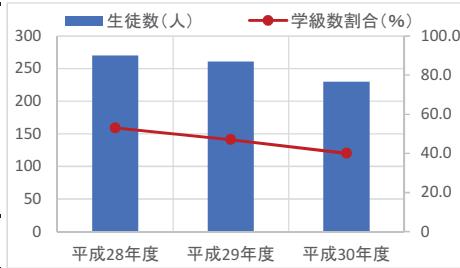
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	270	261	230
学級数割合 (%)	53.0	47.0	40.0
普通学級数 (室)	8	7	6
普通教室として造られた部屋数 (室)	15	15	15

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	31,196	68,835	2
支出(B) (千円)	119,691	128,145	53,304
維持管理費	50,709	98,091	24,217
(うち人件費)	4,016	3,970	7,861
運営費	68,982	30,054	29,087
(うち人件費)	8,239	12,257	13,103
市負担額(B-A) (千円)	88,495	59,310	53,302
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	32,570	12,568	0
(参考) 減価償却費 (千円)	74,061	35,710	36,738



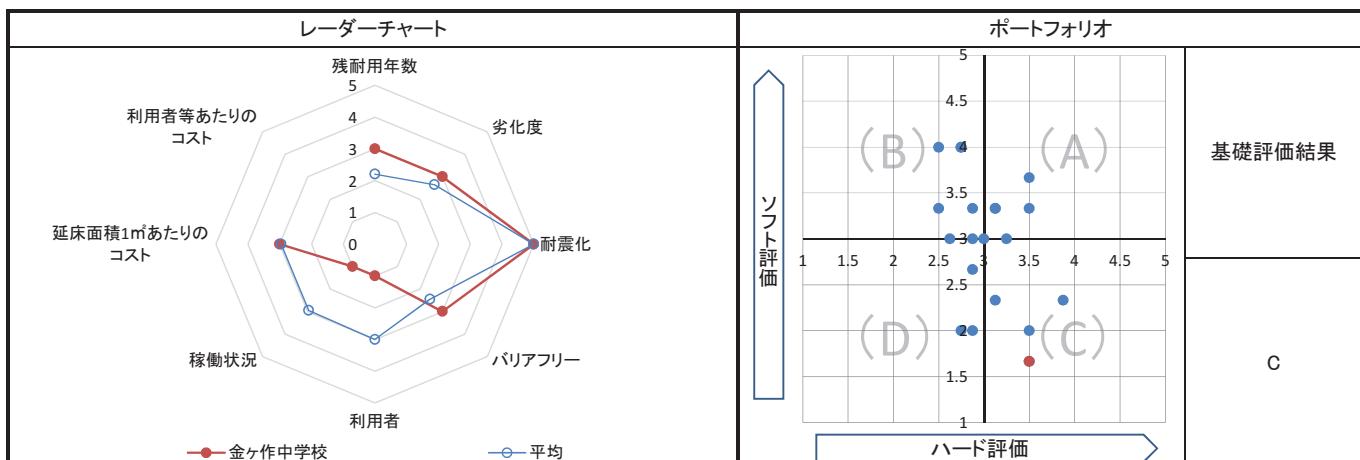
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	33,344	68	-	4,293
支出(D)	100,380	204	-	12,922
維持管理費	57,672	117	-	7,424
運営費	42,708	87	-	5,498
支出のうち資産取得に関する支出(E)	15,046	31	-	1,937
減価償却費(F)	48,836	99	-	6,287
市負担額(D-E+F-C)	100,826	205	-	12,980
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	75.1%	75.1%	-	75.1%

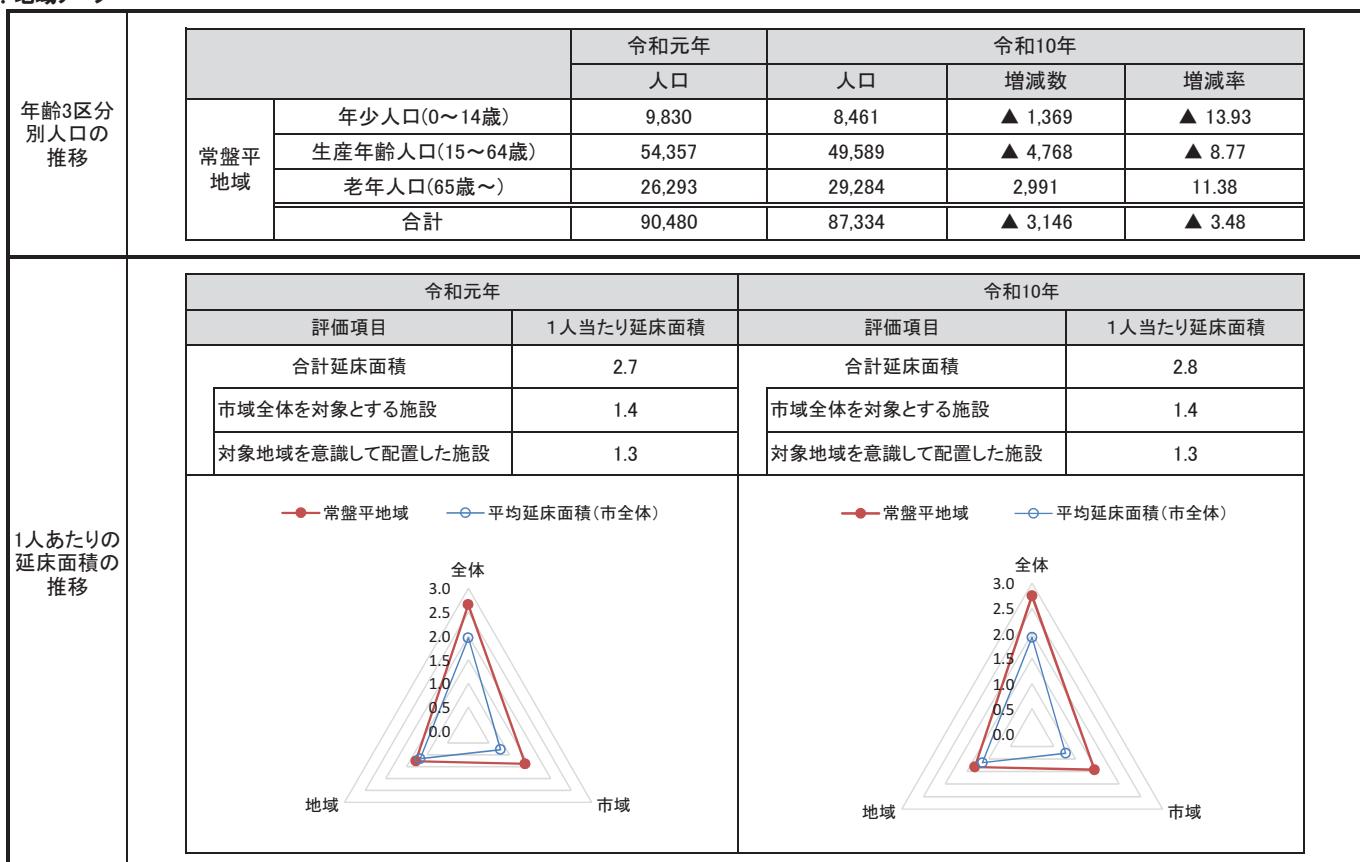
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	22 年	3	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	30.619 m <sup>2</sup> /人	24.7	1
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	46.7 %	-	1
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	12,979.7 円/m <sup>2</sup>	46.2	3
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.5	総合点	-	-	1.7	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の生徒がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るため給食室等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	和名ヶ谷中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	193
-----	---------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	和名ヶ谷1338-1	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S57(1982)年 3月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	37年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸新京成バス〔乗車〕松戸駅東口、〔下車〕フィオリの丘、徒歩5分	地図出典:(C)NTT空間情報株式会社



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	一部借用		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地	敷地面積	20,609.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率
延床面積		8,785.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>	- %
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	-			
	耐震改修	実施済	実施時期	-			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している	
劣化状況	内部床	2.17 内壁・天井	3.00 屋上防水	2.33 外壁		2.21	

## 3. 施設の利用状況

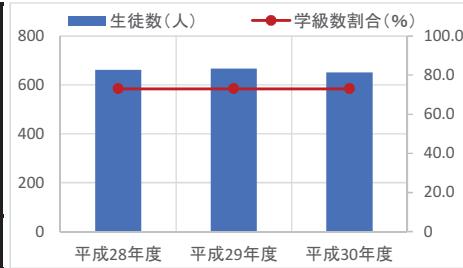
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	661	667	651
学級数割合 (%)	73.0	73.0	73.0
普通学級数 (室)	19	19	19
普通教室として造られた部屋数 (室)	26	26	26

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	51,202	48	2
支出(B) (千円)	163,865	86,371	129,726
維持管理費	78,947	45,276	88,258
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	84,918	41,095	41,468
(うち人件費)	5,743	5,448	6,372
市負担額(B-A) (千円)	112,663	86,323	129,724
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	52,525	18,505	7,074
(参考) 減価償却費 (千円)	76,487	32,345	33,780



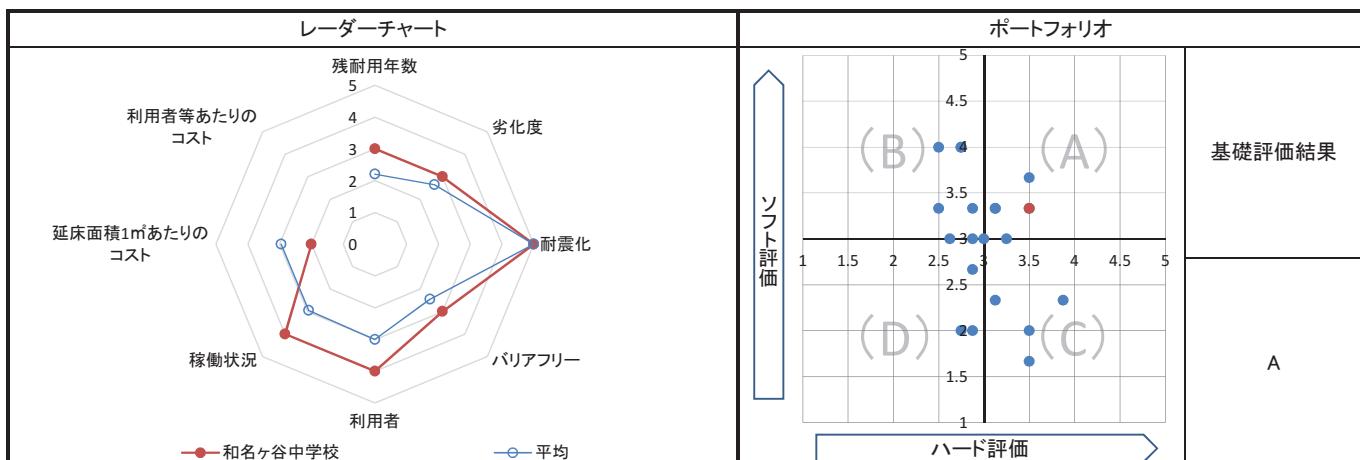
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	17,084	35	-	1,945
支出(D)	126,654	257	-	14,417
維持管理費	70,827	144	-	8,062
運営費	55,827	113	-	6,355
支出のうち資産取得に関する支出(E)	26,035	53	-	2,964
減価償却費(F)	47,537	97	-	5,411
市負担額(D-E+F-C)	131,073	266	-	14,920
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	88.5%	88.5%	-	88.5%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	23 年	3	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	13.317 m <sup>2</sup> /人	57.6	4
劣化度	2.4 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	73.0 %	-	4
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,920.1 円/m <sup>2</sup>	35.4	2
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.5	総合点	-	-	3.3	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年		
			人口	人口	増減数	増減率	
	本庁 地域		年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	5.17
			生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	9.08
			老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	18.89
			合計	139,840	155,057	15,217	10.88
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年			
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積			
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.7			
	市域全体を対象とする施設	0.9	市域全体を対象とする施設	0.8			
	対象地域を意識して配置した施設	1.0	対象地域を意識して配置した施設	0.9			
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)			
	全體	地域	市域	全體	地域	市域	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はAであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名	旭町中学校	利用圏域別分類	地域	施設No.	194
-----	-------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	旭町1-150	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	中学校	
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため	
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S60(1985)年 3月 供用開始 一年 一月	
築年数(老朽度)	34年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	京成バス([乗車]馬橋駅、[下車]馬橋高校、徒歩3分)	地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物			市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数		4階			
敷地	敷地面積	16,747.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率	- %
延床面積		6,921.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>	-
駐車台数	O台							
耐震化の状況	耐震診断	不要	実施時期	-				
	耐震改修	不要	実施時期	-				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.00	屋上防水	2.00	外壁	2.00

## 3. 施設の利用状況

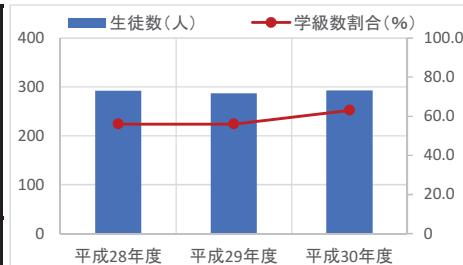
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	292	287	293
学級数割合 (%)	56.0	56.0	63.0
普通学級数 (室)	9	9	10
普通教室として造られた部屋数 (室)	16	16	16

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	29,121	48	2
支出(B) (千円)	134,631	59,732	64,353
維持管理費	55,230	33,516	32,614
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	79,401	26,216	31,739
(うち人件費)	10,759	6,963	10,719
市負担額(B-A) (千円)	105,510	59,684	64,351
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	32,681	9,613	9,261
(参考) 減価償却費 (千円)	69,840	23,025	23,717



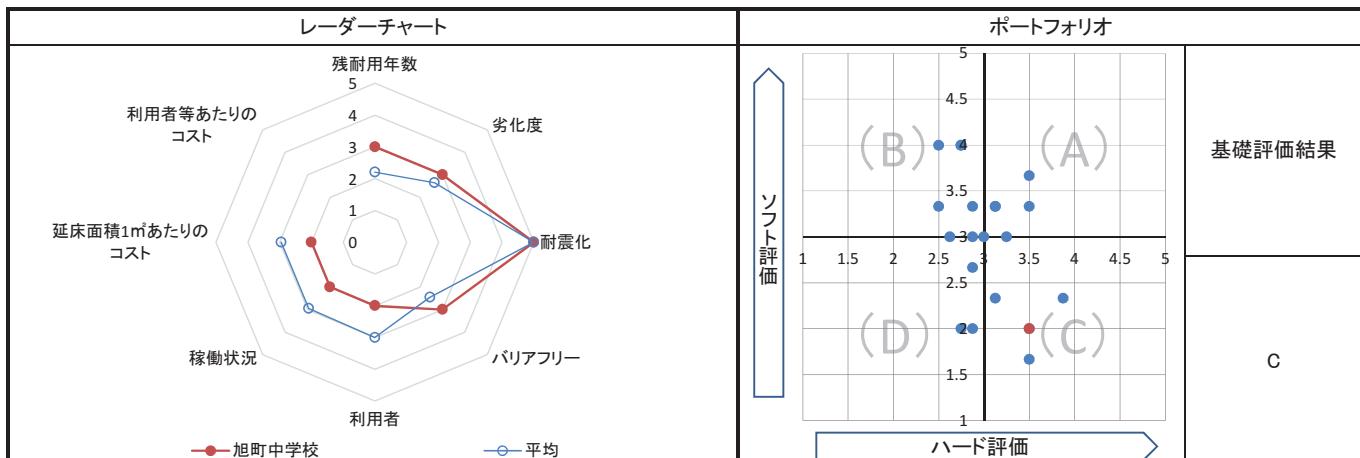
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	9,724	20	-	1,405
支出(D)	86,239	175	-	12,460
維持管理費	40,453	82	-	5,845
運営費	45,785	93	-	6,615
支出のうち資産取得に関する支出(E)	17,185	35	-	2,483
減価償却費(F)	38,861	79	-	5,615
市負担額(D-E+F-C)	98,191	200	-	14,187
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	91.0%	91.0%	-	91.0%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	26 年	3	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	23.808 m <sup>2</sup> /人	37.7	2
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	58.3 %	-	2
耐震化	不要	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	14,187.4 円/m <sup>2</sup>	39.5	2
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.5	総合点	-	-	2.0	



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	新松戸地域	年少人口(0~14歳)	6,367	5,798	▲ 569	▲ 8.94
	新松戸地域	生産年齢人口(15~64歳)	37,162	33,484	▲ 3,678	▲ 9.90
	新松戸地域	老人人口(65歳~)	16,068	18,673	2,605	16.21
	新松戸地域	合計	59,597	57,955	▲ 1,642	▲ 2.76
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.9		
	市域全体を対象とする施設	0.5	市域全体を対象とする施設	0.5		
	対象地域を意識して配置した施設	1.3	対象地域を意識して配置した施設	1.4		
1人あたりの延床面積の推移	● 新松戸地域	—○— 平均延床面積(市全体)	● 新松戸地域	—○— 平均延床面積(市全体)		
	地域	市域	地域	市域	全体	

## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の生徒がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。

## 《施設カルテ》

施設名

小金北中学校

利用圏域別分類

地域

施設No.

195

## 1. 施設の概要

所在地	幸田206				
所管課	教育委員会				
施設の主な事業内容	中学校				
設置目的	区域内にある学齢児童生徒を就学させるため				
運営方法	直営	H2(1990)年3月			
施設開設時期	竣工 供用開始	H2(1990)年1月	3月 1月		
築年数(老朽度)	29年				
開館の状況	開館時間	学校教育法に基づく			
	休館日	学校教育法に基づく			
避難所指定	指定あり				
最寄駅からのアクセス性	松戸新京成バス[乗車]北小金駅、[下車]第二市営住宅前、徒歩2分)				



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		対象地域を意識して配置した施設			
	所有形態	市有	建物	階数	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		階数	4階			
敷地	敷地面積	21,291.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率	- %
		8,928.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		-	m <sup>2</sup>	
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	不要	実施時期	-				
	耐震改修	不要	実施時期	-				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入口	ほぼ対応している	駐車場	必要ない	スロープ・出入り口・廊下	ほぼ対応している		
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応している		
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	2.20	屋上防水	2.20	外壁	2.43

## 3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数(人)	372	389	384
学級数割合(%)	63.0	63.0	63.0
普通学級数(室)	12	12	12
普通教室として造られた部屋数(室)	19	19	19

貸室別稼働率(%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A)(千円)	41,087	30,448	2
支出(B)(千円)	147,994	113,621	63,389
維持管理費	77,320	82,600	25,253
(うち人件費)	7,913	7,940	7,861
運営費	70,674	31,021	38,136
(うち人件費)	3,642	2,831	10,789
市負担額(B-A)(千円)	106,907	83,173	63,387
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出(千円)	43,538	16,339	0
(参考) 減価償却費(千円)	93,047	34,196	35,560



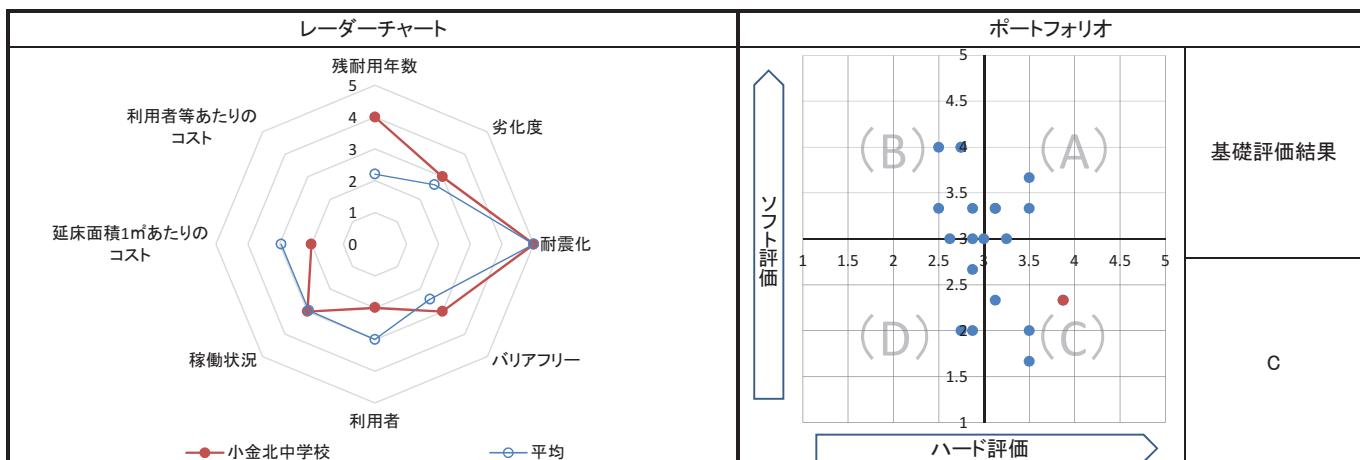
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均(千円/年)	市民1人当たり(円/年)	利用者1人当たり(円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり(円/年)
収入(C)	23,846	48	-	2,671
支出(D)	108,335	220	-	12,134
維持管理費	61,724	125	-	6,914
運営費	46,610	95	-	5,221
支出のうち資産取得に関する支出(E)	19,959	41	-	2,236
減価償却費(F)	54,268	110	-	6,078
市負担額(D-E+F-C)	118,798	241	-	13,306
市負担割合((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	83.3%	83.3%	-	83.3%

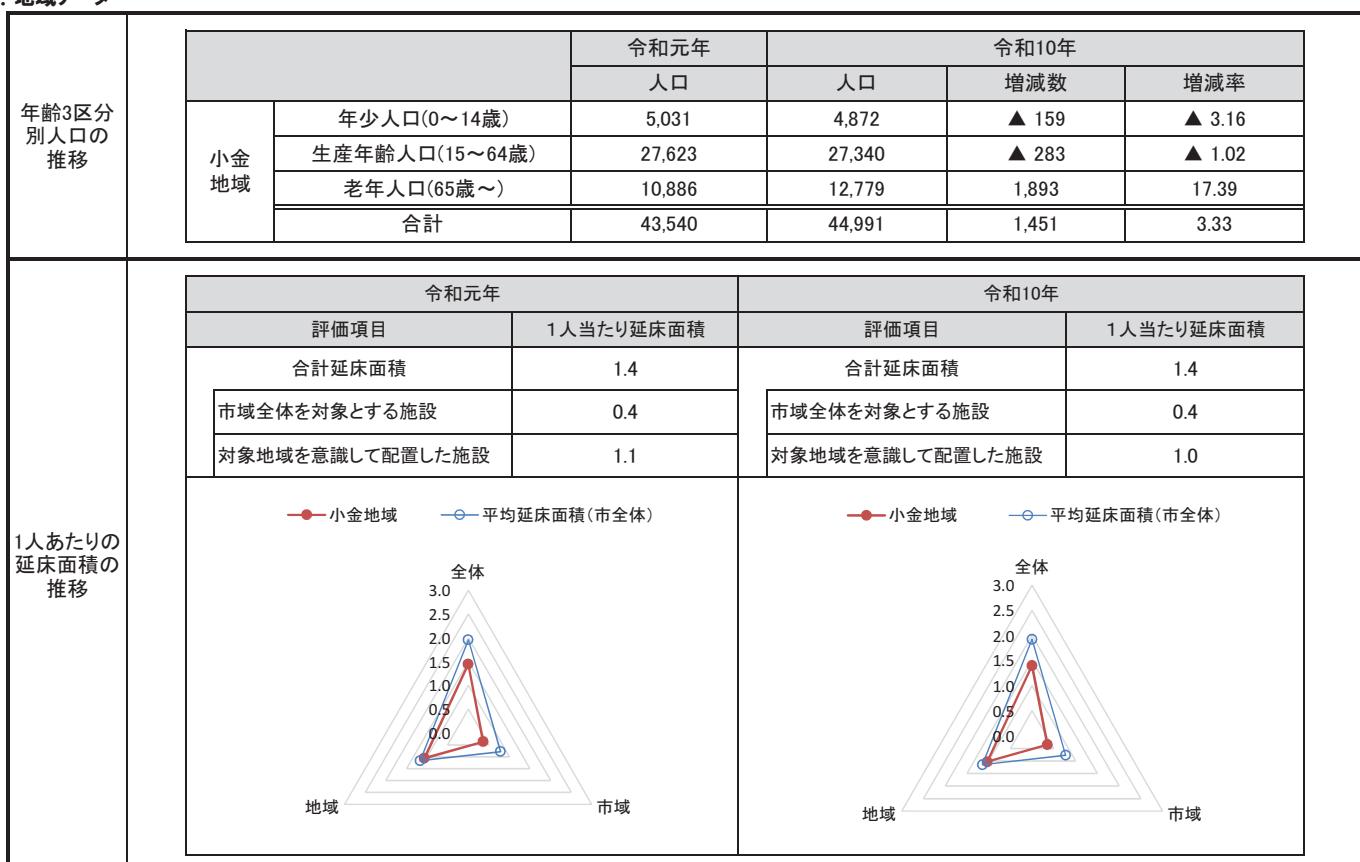
備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点	
残耐用年数	31 年	4	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	23.390 m <sup>2</sup> /人	38.5	2
劣化度	2.5 点	3	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	63.0 %	-	3
耐震化	不要	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	13,306.2 円/m <sup>2</sup>	44.4	2
バリアフリー	2.6 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-	-
総合点	-	3.9	総合点	-	-	2.3	



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- 基礎評価結果はCであるが、棟により築年数や劣化度等の状況に違いがあるため、棟ごとに評価をした結果、現時点では一定数の生徒がいることから、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- 各棟の劣化状況や施設利用者の要望により、教育環境の改善を図るためにトイレ等の改修を行う。



# 公共施設カルテ・施設評価

大分類：教育施設

中分類：高等学校

## 《施設カルテ》

施設名	市立松戸高等学校	利用圏域別分類	市域	施設No.	196
-----	----------	---------	----	-------	-----

## 1. 施設の概要

所在地	紙敷2-7-5	位置図
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	高等学校	
設置目的		
運営方法	直営	
施設開設時期	竣工 S51(1976)年 3月 供用開始 S51(1976)年 4月	
築年数(老朽度)	43年	
開館の状況	開館時間 学校教育法に基づく 休館日 学校教育法に基づく	
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	東松戸駅から徒歩13分 松戸駅から徒歩13分 松戸新京成バス〔乗車〕五香駅西口、〔下車〕市立高校前、徒歩0分	



地図出典:(C)NTT空間情報株式会社

## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類	市域全体を対象とした施設			
	所有形態	市有		建物	市有		
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造	階数	5階			
敷地面積	敷地面積	58,753.00 m <sup>2</sup>	用途地域	市街化調整区域	建ぺい率	- %	容積率
延床面積		16,513.08 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)		- %	- m <sup>2</sup>
駐車台数	○台						
耐震化の状況	耐震診断	実施済	実施時期	-			
	耐震改修	実施済	実施時期	H28年3月			
増築・大規模修繕	-		実施時期	-			
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関周り・出入り口	ほぼ対応している	駐車場	対応している	スロープ・出入り口・廊下	対応している	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ	対応していない	
劣化状況	内部床	2.00	内壁・天井	1.75	屋上防水	2.25	外壁
							1.56

## 3. 施設の利用状況

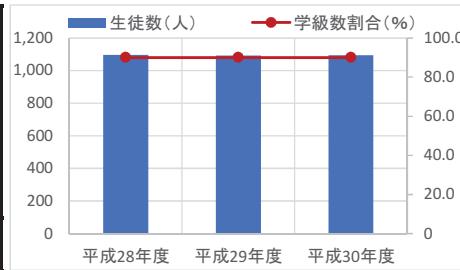
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生徒数 (人)	1,097	1,093	1,095
学級数割合 (%)	90.0	90.0	90.0
普通学級数 (室)	27	27	27
普通教室として造られた部屋数 (室)	30	30	30

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	42,700	36,608	10,443
支出(B) (千円)	691,986	675,933	720,871
維持管理費	96,265	87,079	123,219
(うち人件費)	13,848	13,895	13,757
運営費	595,721	588,853	597,653
(うち人件費)	593,327	586,455	591,001
市負担額(B-A) (千円)	649,286	639,325	710,428
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	0	0	1,998
(参考) 減価償却費 (千円)	106,744	74,785	74,429



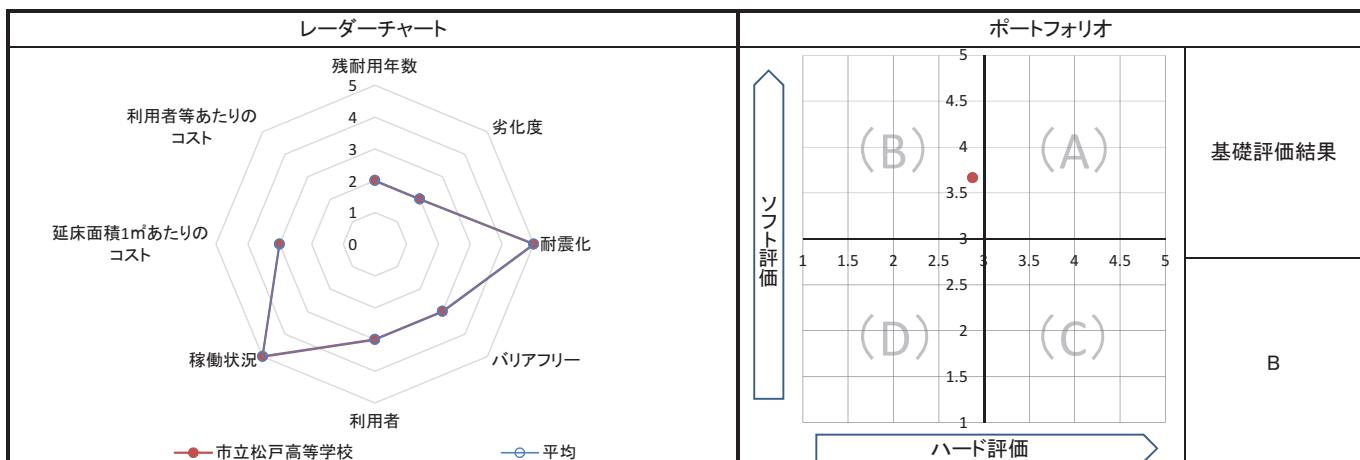
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	29,917	61	-	1,812
支出(D)	696,263	1,415	-	42,164
維持管理費	102,188	208	-	6,188
運営費	594,075	1,207	-	35,976
支出のうち資産取得に関する支出(E)	666	1	-	40
減価償却費(F)	85,319	173	-	5,167
市負担額(D-E+F-C)	751,000	1,526	-	45,479
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	96.2%	96.2%	-	96.2%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト			
評価指標	数値	得点	評価指標	数値	偏差値	得点
残耐用年数	17 年	2	利用者	生徒1人あたりの延べ面積	15.080 m <sup>2</sup> /人	50.0
劣化度	1.9 点	2	稼働状況	学級数割合(学級数/普通教室)	90.0 %	-
耐震化	実施済	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	45,479.1 円/m <sup>2</sup>	50.0
バリアフリー	2.7 点	3	利用者等あたりのコスト	-	-	-
総合点	-	2.9	総合点	-	-	3.7



## 2. 地域データ



## 3. 総合評価(今後の方向性)

- ・基礎評価結果(基礎評価:B)に基づき、維持・活用を基本とし、長寿命化を図った上で、現施設用地において建替えを検討する。ただし、建替え時は、児童生徒推計を踏まえて、規模の見直しを図るとともに他の施設機能との複合化を検討する。
- ・単位制への変更に合わせて、多様な開設科目に対応するため、教室等の改修を行う。



# 公共施設カルテ・施設評価

大分類：教育施設

中分類：その他教育施設

## 《施設カルテ》

施設名

旧古ヶ崎南小学校

利用圏域別分類

市域

施設No.

197

## 1. 施設の概要

所在地	古ヶ崎1-3073	
所管課	教育委員会	
施設の主な事業内容	廃校	
設置目的		
運営方法	竣工	S57(1982)年 6月
施設開設時期	供用開始	一年 一月
築年数(老朽度)	37年	
開館の状況	開館時間	閉鎖
	休館日	閉鎖
避難所指定	指定あり	
最寄駅からのアクセス性	松戸駅から徒歩16分	



## 2. 施設の状況

施設形態	単独施設		利用圏域別分類		市域全体を対象とした施設			
	所有形態	市有	建物	階数	市有			
構造・階数	構造	鉄筋コンクリート造		4階				
敷地	敷地面積	11,950.00 m <sup>2</sup>	用途地域	第1種住居地域	建ぺい率	60%	容積率	200%
延床面積		5,621.00 m <sup>2</sup>		施設全体の延床面積(複合施設の場合)	-	m <sup>2</sup>		
駐車台数	○台							
耐震化の状況	耐震診断	不要	実施時期	-				
	耐震改修	不要	実施時期	-				
増築・大規模修繕	-		実施時期	-				
バリアフリー化の状況	アプローチ・玄関通り・出入り口	対応していない	駐車場	対応していない	スロープ・出入り口・廊下		対応していない	
	階段	対応していない	エレベーター	対応していない	トイレ		対応していない	
劣化状況	内部床	3.00	内壁・天井	3.00	屋上防水	2.00	外壁	1.38

## 3. 施設の利用状況

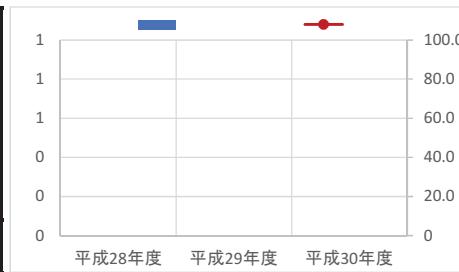
	平成28年度	平成29年度	平成30年度

貸室別稼働率 (%)

貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	貸室別稼働率	平成28年度	平成29年度	平成30年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 建物の維持管理や事業運営に要する経費

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入(A) (千円)	0	0	0
支出(B) (千円)	9,853	9,436	13,849
維持管理費	9,853	9,436	0
(うち人件費)	9,853	9,436	0
運営費	0	0	13,849
(うち人件費)	0	0	13,849
市負担額(B-A) (千円)	9,853	9,436	13,849
(参考) 支出のうち資産取得に関する支出 (千円)	0	0	0
(参考) 減価償却費 (千円)	56,968	16,694	16,694



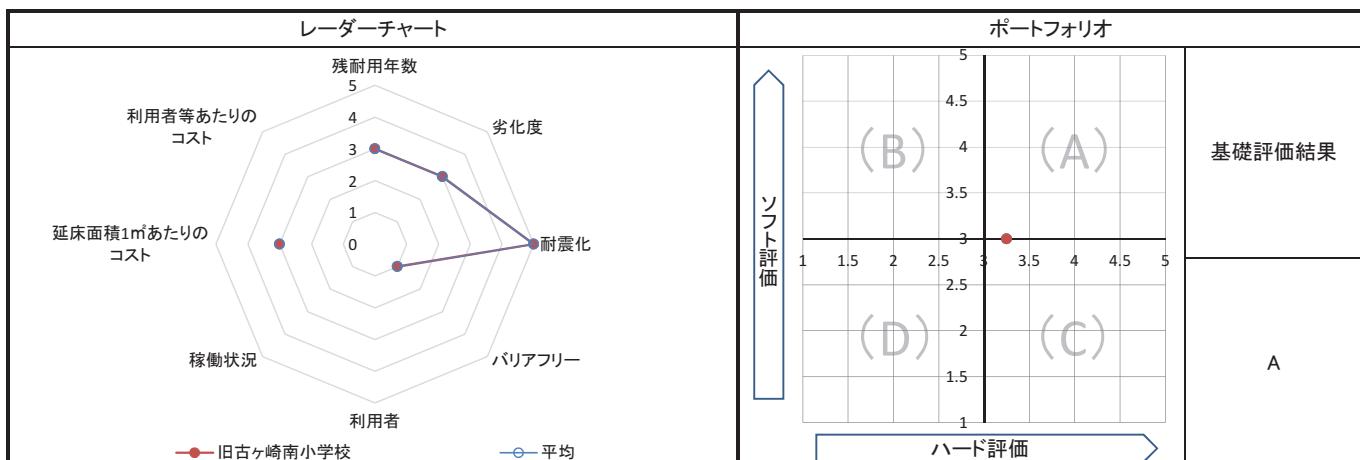
## 5. コスト計算(3か年平均)

	年度平均 (千円/年)	市民1人当たり (円/年)	利用者1人当たり (円/年)	延床面積1m <sup>2</sup> 当たり (円/年)
収入(C)	0	0	-	0
支出(D)	11,046	22	-	1,965
維持管理費	6,430	13	-	1,144
運営費	4,616	9	-	821
支出のうち資産取得に関する支出(E)	0	0	-	0
減価償却費(F)	30,119	61	-	5,358
市負担額(D-E+F-C)	41,165	84	-	7,323
市負担割合 ((D-E+F-C) ÷ (D-E+F))	100.0%	100.0%	-	100.0%

備考	
----	--

## 1. 基礎評価

ハード			ソフト				
評価指標	数値	得点	評価指標		数値	偏差値	得点
残耐用年数	23 年	3	利用者	—	—	—	—
劣化度	2.3 点	3	稼働状況	—	—	—	—
耐震化	不要	5	延床面積1m <sup>2</sup> あたりのコスト	1m <sup>2</sup> あたりのコスト	7,323.4 円/m <sup>2</sup>	50.0	3
バリアフリー	1.0 点	1	利用者等あたりのコスト	—	—	—	—
総合点	—	3.3	総合点	—	—	—	3.0



## 2. 地域データ

年齢3区分別人口の推移			令和元年		令和10年	
			人口	人口	増減数	増減率
	本庁地域	年少人口(0~14歳)	16,447	17,298	851	5.17
		生産年齢人口(15~64歳)	91,151	99,426	8,275	9.08
		老人人口(65歳~)	32,242	38,333	6,091	18.89
		合計	139,840	155,057	15,217	10.88
1人あたりの延床面積の推移	令和元年			令和10年		
	評価項目	1人当たり延床面積	評価項目	1人当たり延床面積		
	合計延床面積	1.9	合計延床面積	1.7		
	市域全体を対象とする施設	0.9	市域全体を対象とする施設	0.8		
	対象地域を意識して配置した施設	1.0	対象地域を意識して配置した施設	0.9		
	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)	● 本庁地域	○ 平均延床面積(市全体)		
	全體	地域	全體	地域	市域	市域

## 3. 総合評価(今後の方向性)

・基礎評価結果(基礎評価:A)に基づき、維持・活用を基本とし現施設の長寿命化を図る。

